



## 小学校教育課程案使用上の留意事項

この教育課程案を参考にして指導する場合は、以下のことがらに十分留意し、児童一人一人の実態に合わせた学習の展開を図るようにしてください。

### 見方・記号

本案は、月ごとに指導内容をまとめ、その月にこれだけのことができたという観点から作成しました。しかし、ここにある領域・教科を合わせた指導（「生活単元学習」）すべてを実施する必要はありません。各学校や児童の実態を十分に考慮に入れ、適切な内容を適切な時間数だけ設定してください。

また、「生活単元学習」とできるだけ関連付けて教科別、領域別指導の内容を載せ、すべての内容を3段階に構成しました。「生活単元学習」では、「ア、イ、ウ」の記号を使って、教科別、領域別指導では、「**ア**」、「**イ**」、「**ウ**」を使って各段階を表記しました。なお、「ア」及び「イ」は、より基本的な内容を取り扱う段階、「ウ」及び「エ」は、より高度で発展的な内容を取り扱う段階として設定してあります。「イ」の部分には、特に留意すると指導がしやすいと思われる内容を簡単に記述しました。例えば、項目(1)の下に「イ」があれば(1)全体にかかわるアドバイス、項目アの下にあれば、アにかかわるアドバイスと考えてください。また、「生活単元学習」と同じページに、「日常生活の指導」を記載し、「生活単元学習」と関連した内容を載せるようにしました。

さらに、各月の最初のページには、「生活単元学習」と各教科、各領域との関連性が一覧できる「単元構想図」を載せました。これにより、これまで以上に「生活単元学習」と各教科、各領域の学習とがより密接に関連し合っていて効果的に展開できるように工夫してあります。また、音楽科・図画工作科・体育科及び道徳については、紙面の都合上必要最低限の内容しか掲載してありませんので、各学級の実態に応じて内容をふくらませて指導に当たってください。なお、特別活動については、各学校や各学級の実態によって、その学習内容が大きく異なるため本教育課程案には掲載してありません。児童一人一人の実態を踏まえ、適切な学習内容を設定して編成してください。

### 日常生活の指導

「生活単元学習」と関連付けながら、主な内容をまとめて記載しました。文部省から出されている「日常生活の指導の手引」などを参考にしながら指導内容を再構成してください。

### 国語

できるだけ、指導内容が重複しないように配列しました。「生活単元学習」の内容によって、月ごとの指導内容が易しいときと難しいときがあります。児童の実態に応じて、文部省著作国語科教科書や一般図書など、適切な教材を準備して指導してください。

### 算数

文部省著作教科書算数科の教科書を参考にしながら内容を配列しました。しかし、「生活単元学習」との関連で内容がやや易しいと思われるので、児童の実態に応じた内容に修正から指導してください。また、金銭・時刻・時間など「生活単元学習」と関連をもたせてありますので、活用してください。

### 音楽

題材は、主に文部省著作音楽科教科書と小学校共通教材を基に曲を配列しましたが、一部、一般図書（歌集）から選択したものがあります。内容は「生活単元学習」との関連でやや易しいものが多いので、より実態に合った題材を選択し指導してください。

### 図画工作

使用する道具や材料は一般的なものが示してあるだけです。実際には、入手しやすいもの（地域や児童の実態に合ったもの）や、より実態に合ったものを使って指導してください。

### 体育

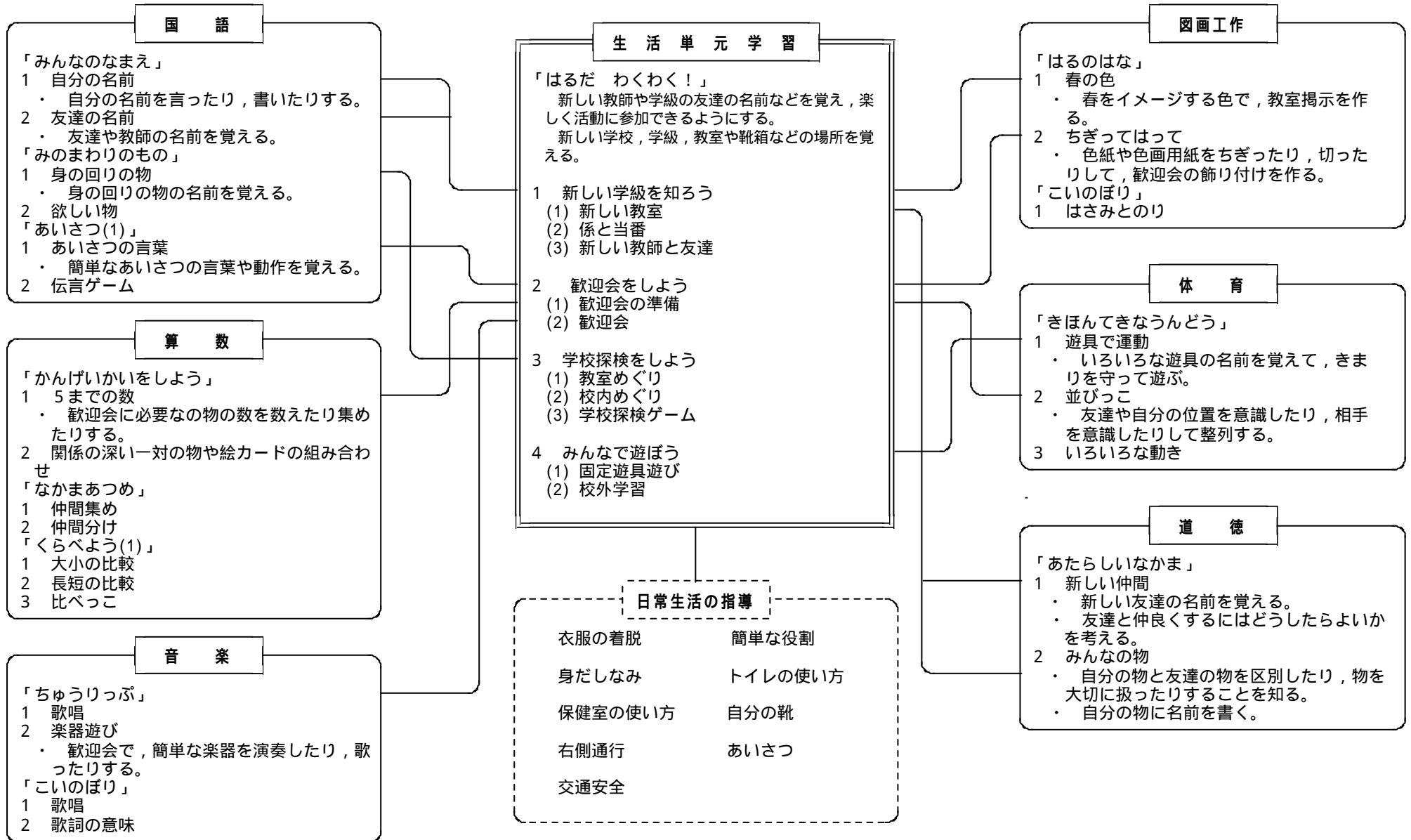
児童の実態にもよりますが、1単位時間の内容を2～3の運動種目を組み合わせる方が効果的な場合が多いようです。例えば、4月の「きほんてきなうんどう」「きほんてきなうんどう25分、ボールあそび20分」のように、単元の再構成を図ることが必要です。

### 道徳

道徳の時間は、学級一斉で、月に2時間、45分授業を実施することを前提として内容を構成しました。内容は主なものだけをまとめて記載してありますので、「生活単元学習」を指導する中から、直接生活に結び付きそうな内容を選び指導内容を増やす必要があります。実際には、年間35時間程度は実施するはずですので、その点は十分に留意して、計画的に指導してください。

（例）4月「4 みんなで遊ぼう」「交通安全」「けがの予防」「清潔な体」など

# 単元構想図（４月）



生 活 単 元 学 習	日常生活の指導
<p>「はるだ わくわく！」</p> <p>&lt;目 標&gt;                      新しい教師や学級の友達の名前などを覚え、楽しく活動に参加できるようにする。                      新しい学校、学級、教室や靴箱などの場所を覚える。</p> <p>&lt;指導のポイント&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初めからあまりあせらないで、全体的にゆったりと時間を取るようになる。</li> <li>・ 学校の周囲の環境を大いに活用する。</li> <li>・ できるだけ子供自身が活動する場面を多くすることにより、新しい環境になじんでいけるように支援する。</li> </ul> <p>&lt;内 容&gt;</p> <p>1 新しい学級を知ろう</p> <p>(1) 新しい教室</p> <p>ア 机、いす、靴箱やロッカーに自分のシールや名前をはり、覚える。                      自分の好きなマークや色を選ばせてはり、自分のロッカーの位置などが分かるようにするとよい。</p> <p>イ 時間割や係活動表、誕生日表、身体の成長記録表などの掲示物や壁面の飾りなどを作ったり、はったりして教室環境を整える。</p> <p>ウ 名前カードや時間割の文字を書いたり、絵をかいたり、写真をはったりして教室掲示を作る。</p> <p>(2) 係と当番</p> <p>ア 簡単な指示を受けて、教師の手伝いをする。</p> <p>イ 決められた簡単な係の仕事をする。</p> <p>ウ 係や当番を決めて係活動表や当番表を作り、係活動を進んで行く。</p> <p>(3) 新しい教師と友達</p> <p>ア 「かごめ」のような遊びをして自分の名前を言ったり、呼ばれて「はい」と返事をしたり、新しい友達の名前を覚えたりする。                      子供の好きないろいろな手遊びやわらべ歌遊びなどを活用するとよい。</p> <p>イ 自分の名前カードを選んだり、学年を言ったり、写真や絵を見て友達の名前を覚えたりする。                      写真や絵など視覚的な教材を活用する。</p> <p>ウ 交流をしている通常の学級へ行って、新しい友達や教師の名前や顔を覚える。</p> <p>2 歓迎会をしよう</p> <p>(1) 歓迎会の準備</p> <p>ア 教室の掃除をしたり、教室の飾り付けを手伝ったりする。</p> <p>イ 輪飾りや新入生の顔の塗り絵などの簡単な教室の飾りを作る。</p> <p>ウ 歓迎会でどんなゲームをするか、方法や簡単なルールを考えたり、B紙に簡単なプログラムを書いたり、自分たちの好きな歌の歌詞を書いたりする。</p> <p>(2) 歓迎会</p> <p>ア 自己紹介をしたり、歌を歌ったり、身体表現したり、ゲームをしたりして楽しく歓迎会に参加する。</p> <p>イ 司会やゲーム係などの歓迎会の簡単な役割をする。</p> <p>ウ 知っている歌を歌ったり、曲に合わせて踊ったり、簡単な楽器などで演奏したりして発表する。                      それぞれの子供によって好きな曲や歌などがあるので、事前に保護者に尋ねておくとよい。</p>	<p>衣服の着脱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ボタンやホックなどの付いていない簡単な衣服の着脱をする。</li> <li>・ 自分の持ち物の整理をする。</li> <li>・ 自分のロッカーの位置を覚える。</li> </ul> <p>簡単な役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 簡単な役割を理解したり、係活動をしったりする。</li> <li>・ 雑巾<small>（ぞうじ）</small>をかけたりほうきではいたりして、教室をきれいにする。</li> </ul> <p>身だしなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ハンカチやティッシュペーパーの使い方を覚える。</li> <li>・ 髪をきれいに整える。</li> </ul> <p>簡単な役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教師の手伝いをしたり、教師と一緒に簡単な係をしったりする。</li> </ul>

### 3 学校探検をしよう

#### (1) 教室めぐり

- ア 保健室，図書室，音楽室，校長室，交流をしている通常の学級などを回って，名前を覚えたり，各室にある物と結び付けてどんな場所かを確認めたりする。
- イ 教師の指示や見本の写真を見て，いろいろな教室に置いてある物を持ってきたり，その部屋にあらかじめ隠しておいた物（身の回りの物や好きな物など）を持ってきたりする。
- ウ 大きな紙に学校の絵地図を作ったり，学校白地図の色塗りをしたりする。

#### (2) 校内めぐり

- ア 運動場，学級園，学校園，飼育小屋，固定遊具などを回って，その様子を見たり，場所を覚えたりする。
- イ 教師の指示や見本の写真を見て，いろいろな場所に置いてある物を持ってきたり，その場所にあらかじめ隠しておいた物（身の回りの物，必要な物，場所に関連のある物など）を持ってきたりする。
- ウ 学校の絵地図を作ったり，学校白地図の色塗りをしたり，いろいろな箱や素材を組み合わせて，簡単な学校の模型を作ったりする。

#### (3) 学校探検ゲーム

- ア 「図書室へ行ってから，保健室へ行く」などの探検ゲームをする。
- イ 職員室や校長室へ行って，「先生に　　と言ってきてください」などの伝言ゲームやあいさつゲームをする。
- ウ いろいろな場所に何かを隠し，探して歩く宝探しゲームや，絵カードを探してその絵のシールを集めて回るといった校内オリエンテーリングをする。  
いろいろなゲームを子供と一緒に考えて，楽しく活動に参加できるように配慮したい。

### 4 みんなで遊ぼう

#### (1) 固定遊具遊び

- ア 教師の指示した固定遊具で遊んだり，自分の好きな固定遊具を選んで危険のないように遊んだりする。
- イ 自分の好きな固定遊具でも友達と交代したり，順番を待ったりして遊ぶ。  
固定遊具を動物に見立てて，段ボール箱で動物の顔などを作り，「動物園へ行こう」をしたり，運転手の帽子などを用意して「バスごっこ」などをしたりして，楽しく遊びに参加できるように工夫する。
- ウ 固定遊具ごとに課題を決めて（こぐ回数，乗る回数など），その課題を行う遊びをする。

#### (2) 校外学習

- ア 学校の外へ出掛け，学校の外の様子を知る。また，農道など交通量の少ないのんびりとした道があれば，そこで春の様子に触れたりする。
- イ 自分の通学路を通ってみて，学校から家までの通学経路を覚える。
- ウ 近くの商店街やお店のある道を通って，いろいろなお店を見学し，どんな品物が売られているかを調べる。  
道路への飛び出しなどがないように交通事故には十分に注意させる。  
春の草花などを摘んだり，その草花で遊んだりするなど，周囲の環境に応じて春の様子を感じさせたい。  
登下校の経路の危険な場所の確認や学校の周囲の危険箇所を確認しておくことが必要である。

#### トイレの使い方

- ・ 正しいトイレの使い方を覚えて，使えるようにする。
- ・ トイレの後で，きれいに手を洗ったりハンカチで手をふいたりする。

#### 保健室の使い方

- ・ 保健室の位置を覚え，どんなときに使う場所かを知る。
- ・ 頭や腹が痛いときは，早めに教師に伝える。
- ・ けがをしたときには，教師に伝えたり保健室に行ったりする。

#### 自分の靴

- ・ 外へ出るときに一人で靴を脱いだり履いたりする。
- ・ 靴の左右を間違えないで靴を履いたり，指示されて靴を正しく履いたりする。

#### 右側通行

- ・ 学校にある簡単な標示を見て，何の標示か覚える。
- ・ 廊下の右側をきちんと歩く。

#### あいさつ

- ・ 「こんにちは」などの簡単なあいさつをする。

#### 交通安全

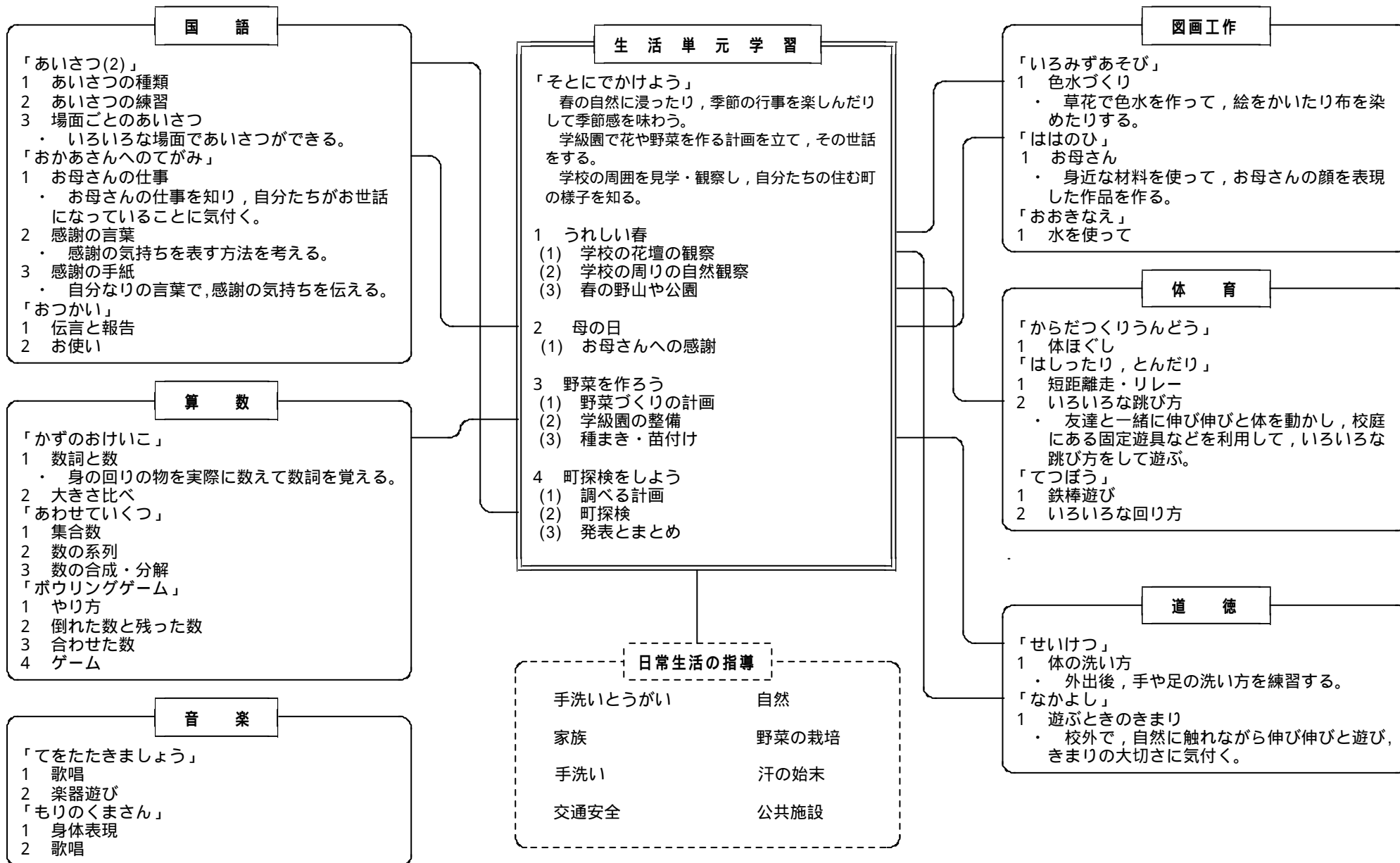
- ・ 信号機の見方や横断歩道の渡り方などを覚える。
- ・ 学校の周囲の様子を観察する。

教科領域	単元及び題材名 主な学習内容			
国語	<p>「みんなのなまえ」</p> <p>1 自分の名前</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の名前に反応したり，自分の名前を書いたりする。</li> </ul> <p>2 友達の名前</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配達ごっこや郵便屋さんごっこなどをして友達の名前を覚える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌やリズムカルな調子の「○○さん」「はい」のような言い方に慣れて返事をしたり，挙手をしたりする。</li> <li>自分の名前や写真のカードを見て，正しく選ぶ。朝の会で黒板に日直の名前のカードをはる活動に生かしていく。</li> <li>自分の顔や友達の顔の塗り絵に色を塗る。</li> <li>友達や教師に名前や顔写真の付いたカードなどを配る。</li> <li>配達されたカードの名前や写真を見て，確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の名前を言ったり友達の名前を呼んだりする。</li> <li>自分や友達の名前をなぞったり，書いたりする。係の仕事を担当する際に，友達の名前を係活動表になぞって書かせる。</li> <li>カードに自分や友達の名前を書いて配る。</li> <li>配達されたカードの名前を読んだり，確認したりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の名前カードを選んだり，文字カードを組み合わせたりして，自分の名前を構成する。</li> <li>自分の名前をいろいろな持ち物に書く。</li> <li>自分や友達の名前を縦書きや横書きで書く。</li> <li>はがきに自分や友達の名前を書いて配る。</li> <li>差出人の名前を読んで返事を書く。</li> </ul>
	<p>「みのまわりのもの」</p> <p>1 身の回りの物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りにある物の名前を覚える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りにある物の名前を覚えたり，指示された物を探したりする。</li> <li>教師の言葉をまねて声を出したり，言葉を言ったりする。</li> <li>身の回りにある物の絵に色を塗ったり，線をなぞったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りにある物を用途によって分けたり，探したりする。</li> <li>実物を見て，身の回りにある物の名前を言う。</li> <li>絵を見て，その物の名前を言う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りにある物の名前の文字を読む。</li> <li>身の回りにある物の名前をなぞったり，書いたりする。</li> <li>身の回りの物が出てくる絵本を読んでもらったり，自分で見たりする。</li> </ul>
	<p>2 欲しい物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りにある物から欲しい物やしたいことなどを相手に伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>何か欲しいとき，したいときに動作や簡単な単語で意思表示をする。時と場に応じて，継続的に指導するように心掛ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>何か欲しいとき，したいときに，簡単な言葉で意思表示をする。目上の人や友達によって言い方が変わること気付かせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「～してください」「～していいですか」などで意思表示をする。目上の人や友達によって言い方を変え，相手の気持ちを考えさせる。</li> </ul>
	<p>「あいさつ(1)」</p> <p>1 あいさつの言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>よく使われるあいさつの言葉や動作を覚える。</li> </ul> <p>2 伝言ゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろなあいさつをする遊びで，実際にあいさつをする練習をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡単なあいさつの言葉を言ったり，身体表現したりする。</li> <li>あいさつ言葉が載っている簡単な絵本を読んでもらう。</li> <li>「握手でこんにちは」のような手遊びをする。</li> <li>あいさつの言葉を友達に順番に伝えていくような伝言ゲームをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指示されて，あいさつの言葉をいろいろな場面で言う。</li> <li>いろいろな場面の絵を見てあいさつの言葉を考える。</li> <li>いろいろな場面の絵で考えたあいさつの言葉を，友達や教師に伝えるような遊びをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な場面でのいろいろなあいさつの言葉を自分から言う。</li> <li>どんな場面に必要なあいさつが必要か考えて言う。</li> <li>紙に書かれたあいさつの単語や簡単な文を読んで友達に伝えるゲームをする。</li> </ul>



教科領域	単元及び主題名 主な学習内容			
音  楽	「ちゅうりつぷ」 1 歌唱 ・ ゆったりとした雰囲気 で歌う。 2 楽器遊び ・ 楽器に触れる。  「こいのぼり」 1 歌唱 ・ 身体表現をしながら 歌う。 2 歌詞の意味 ・ 歌詞の内容を意識 する。	・ 曲を聞いたり，教師と一 緒に歌ったりする。  ・ いろいろな打楽器の音 を出して楽しむ。  ・ 曲に合わせて身体表現し たり，声を出したりする。  ・ こいのぼりを見て，どん な物かを知る。	・ 花の色の部分など歌詞 の一部を意識して歌う。  ・ 好きな楽器で音を出し たり，簡単なリズム打ち をしたりする。  ・ 「大きい」「小さい」 の言葉を意識して歌う。  ・ 「大きい」「小さい」 の言葉の意味を知る。	・ 曲に合わせてゆったりとし た雰囲気を感じて歌う。  ・ 音階のある楽器で簡単な音 階を演奏する。  ・ 歌詞を見ながら伴奏に合わ せて一人で歌う。  ・ 全体の曲の雰囲気や歌詞を 意識して歌う。
図 画 工 作	「はるのはな」 1 春の色 ・ 春の自然の様子を 色で表現する。 2 ちぎってはって ・ 紙を丸めたり，切 ったり折ったり，は ったりして花や葉， 木などを表現する。 「こいのぼり」 1 はさみとのり ・ 紙を切ったり，の りを使ってはったり する。	・ 明るくきれいな色で手形 を押し，春の花を表す。  ・ 大きな紙をくしゃくしゃ にして台紙にはり，木の幹 を作る。  ・ 直線に沿って切ったり， 手形を押し，こいのぼり のうろこをかいたりする。	・ 自由に線をかいて，春 の花を表現する。  ・ 色画用紙や色紙を自由 にちぎって，木の幹には る。  ・ 曲線に沿って切り，う ろこを作る。	・ 「春」「花」などの言葉か らイメージされる色で春の野 山の様子をかき，自由に春を 表現する。  ・ 花や葉の形をかき，切り抜 いたり，紙を折ったりして花 や葉を台紙にはる。  ・ うろこの形や目の形などを 切り抜いて，こいの胴体には り付ける。
体 育	「きほんてきなうんどう」 1 遊具で運動 ・ 遊びの中で体を動 かす経験をする。 2 並びっこ ・ 友達や自分の位置 を意識したり，相手 を意識したりする。 3 いろいろな動き ・ 基本的な動きを経 験する。	・ いろいろな遊具の名前を 覚えたり，乗ってみたいす る。  ・ 合図でいろいろな場所や 人のところに集まる。  ・ 友達と一緒に歩いたり， 走ったりする。 ・ 動物の物まねをして，よ つんばいなどをする。	・ 順番やきまりを守って 安全に遊具で遊ぶ。  ・ 合図で，指定された場 所に早く集まる。  ・ 音楽のリズムに合わせ て歩いたり，走ったり， 跳んだりする。 ・ 後ろ歩き，横歩きをす る。	・ 不得意な遊具に乗る練習を する。  ・ 合図で友達と一緒に決まっ た場所に集まる。  ・ 音楽の雰囲気に合わせて自 由に体を動かす。 ・ ギャロップ，スキップなど をする。
道 徳	「あたらしいなかま」 1 新しい仲間 ・ 新しい友達を覚え る。 2 みんなの物 ・ 自分の物とみんな の物を区別したり， 物を大切に扱ったり する。	・ 友達の名前を覚える。  ・ 友達と手をつないで一 緒に移動する。  ・ 自分の物に書かれている 名前を見る。 ・ 友達の持ち物やプリント を正しく友達に配る。	・ 友達の名前や顔をか く。 ・ 友達と一緒にゲームを する。  ・ いろいろな物を大切に 扱うことを知る。	・ 友達と仲良くするにはどう したらよいか考える。  ・ みんなの物を使うときのき まりを考える。 ・ 自分の物に名前を書く。

# 単元構想図（5月）



生 活 単 元 学 習	日常生活の指導
<p>「そとにでかけよう」</p> <p>目 標 春の自然に浸ったり、季節の行事を楽しんだりして季節感を味わう。 学級園で花や野菜を作る計画を立て、その世話をする。 学校の周囲を見学・観察し、自分たちの住む町の様子を知る。</p> <p>指導のポイント ・ 戸外での活動に適した時期を生かして、外で元気に活動できるように準備する。 ・ 学校とその周囲の環境を大いに利用する。</p> <p>内 容 1 うれしい春 (1) 学校の花壇の観察 ア 花を見たり絵にかいたりして、その名前や色、形などを覚える。 イ 花を摘んで、押し花や色水遊びをする。 ウ 花の世話をしたり観察したりする。 毎日、水やりなどの係を決めて活動させるとよい。</p> <p>(2) 学校の周りの自然観察 ア 校庭などの木々の変化を観察したり草花や虫を採取したりして遊ぶ。 「ちょうちょ」や「おたまじゃくし」などの曲に合わせて身体表現をしたり踊ったりして、それぞれの特徴をつかませるとよい。 イ 採ってきた草花や虫の名前を図鑑などで調べたり、詳しく観察したりする。 ウ 採ってきた生き物を飼育し、観察記録を付ける。 ・ モンシロチョウの幼虫                      ・ おたまじゃくし ・ アメリカざりがに など</p> <p>(3) 春の野山や公園 ア 校外学習などで野山や公園へ行って遊ぶ。 イ 草花や虫を観察したり、草花で遊んだりする。 ・ オオバコで草相撲 ・ シロツメクサの花輪 ・ タンポポ、スズメノテッポウで草笛 など ウ 公園の遊具を上手に利用して、みんなと仲良く遊ぶ。 遠足は通常の学級に入って参加することが多く、お互いに触れ合えるよい機会なので、できるだけ通常の学級の児童と一緒に弁当を食べたり、遊んだりさせたい。</p> <p>2 母の日 (1) お母さんへの感謝 6月には父の日があるので、そのときにも同様の活動が考えられる。 ア 両親の名前や兄弟姉妹について知っていることを話したり、聞いたりする。 イ お母さんにどんなことをしてもらっているかを発表し、お母さんの似顔絵をかく。 ウ お母さんにプレゼントを作ったり、感謝の手紙を書いたりして渡す。 自分では文を考えられない子供には見本を示して模倣させる。</p>	<p>手洗いとうがい ・ 外から帰ったら手洗いやうがいをする習慣を身に付ける。 ・ 石鹸<small>（けん）</small>の付け方、指の間を洗うことなどを知る。</p> <p>自然 ・ 身近な草木や昆虫、魚などを見たり、採ったり、育てたりする。</p> <p>自然 ・ 公園、野山、川などで友達と順番やきまりを守って楽しく遊ぶ。</p> <p>家族 ・ 自分の家族や親戚の人の名前や職業が分かる。</p>

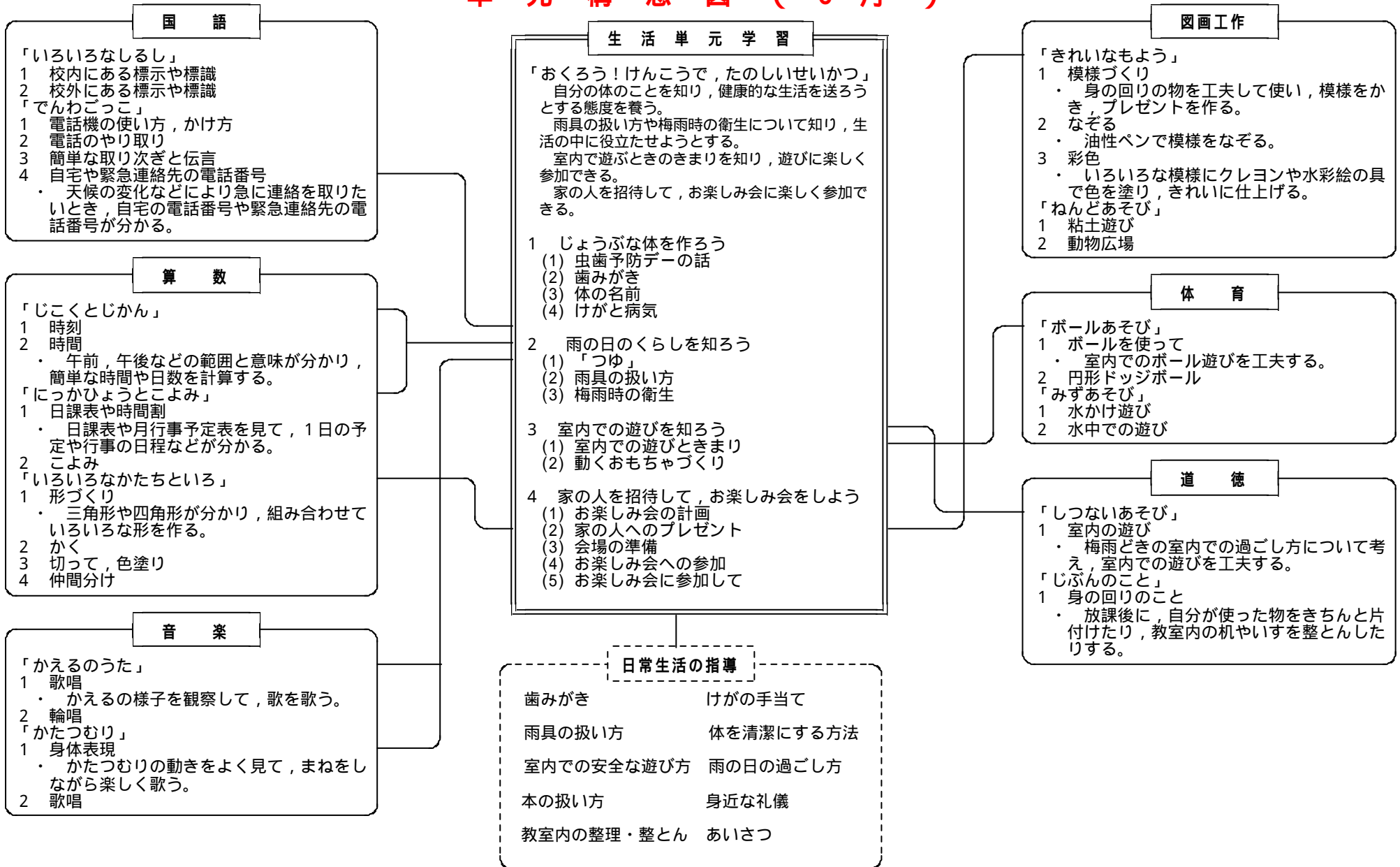
<p>3 野菜を作ろう</p> <p>(1) 野菜づくりの計画</p> <p>ア 知っている野菜の名前を発表する。</p> <p>イ どんな野菜を作るかを決め、その使い道を考える。</p> <p>ウ 種まき・苗付けの方法を知る。</p> <p>収穫の時期や使い道のことも考えさせて、作物の種類や種まき・苗付けの時期を決める。</p> <p>・春ジャガイモ ・キュウリ ・ミニトマト ・ナス  ・オクラ ・トウモロコシ ・大豆 ・スイカ  ・サツマイモ ・秋ジャガイモ ・イチゴ ・アブラナ など</p> <p>(2) 学級園の整備</p> <p>ア 学級園の草取りや石拾いをする。</p> <p>イ 教師と一緒に鋤などで学級園を耕したり、石灰や元肥を入れたりする。</p> <p>ウ 教師と一緒に畝を作る。</p> <p>作業のしやすい服装に着替え、安全には特に留意する。</p> <p>(3) 種まき・苗付け</p> <p>ア 種や苗を観察して気付いたことを発表する。</p> <p>イ 種をまいたり、苗を植えたりする。</p> <p>ウ 今後どんな世話をしたらよいかを話し合い、係を決めて行う。</p> <p>水やりや草取りなどは随時行うように当番を決めておくとよい。</p> <p>一人一鉢にして自分で世話をさせ、観察カードなどを書かせてもよい。</p> <p>4 町探検をしよう</p> <p>(1) 調べる計画</p> <p>ア 学校の周囲を写した写真を見て、どこを写した物が当てる。</p> <p>イ 絵地図を見て、調べたいことや見に行きたいところを考える。</p> <p>ウ 学校の周囲の絵や地図を利用して見学したい場所を考えて道順を決める。</p> <p>建造物や町の様子を写した写真をカラーコピー等で拡大したり、デジタルカメラで撮ってモニターに映したりして提示するとよい。</p> <p>複雑な地図は読むのが難しいと思われるので、できるだけ子供に理解できる程度の物が記入された絵地図を用いるように配慮する。</p> <p>(2) 町探検</p> <p>ア 計画に従って、店・駅・停留所・公園などを見学する。</p> <p>イ 施設・設備の外、そこで働く人の様子を観察する。</p> <p>ウ 見たことや聞いたことをメモする。</p> <p>見たり聞いたりしてきたことでも忘れてしまうことが多いので、デジタルカメラやビデオカメラなどの活用も考えるとよい。</p> <p>(3) 発表とまとめ</p> <p>ア 見た物の中で印象に残った物を絵にかき、探検に行ったときのことを話し合う。</p> <p>イ 町の様子を白地図や空き箱を利用した立体地図にまとめる。</p> <p>ウ 探検の様子を紙芝居や劇にしたり、ごっこ遊びをしたりする。</p>	<p>野菜の栽培</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>野菜を栽培し、成育の様子を観察する。</li> </ul> <p>手洗い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>爪の中など汚れの落ちにくいところも石鹸を付けて、きれいに洗う。</li> </ul> <p>汗の始末</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水で顔を洗ったり、タオルで汗をふいたり、着替えたりする。</li> </ul> <p>交通安全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>信号や標識の見方を知り、道路を車に気を付けて歩いたり、横断したりする。</li> </ul> <p>公共施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校や家の近くの交番や停留所、駅などが分かる。</li> <li>警察署、消防署、郵便局、病院、市役所（町・村役場）などのおよその働きが分かる。</li> </ul>
--	--

教科領域	単元・題材名及び主な学習内容			
国語	<p>「あいさつ(2)」</p> <p>1 あいさつの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろなあいさつ言葉を知る。</li> </ul> <p>2 あいさつの練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろなあいさつの言葉を練習する。</li> </ul> <p>3 場面ごとのあいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな場面に応じてあいさつができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵やビデオを見て、「おはようございます」「さようなら」などの簡単なあいさつの言葉を知る。 こんにちは こんばんは しつれいします など</li> <li>教師や友達のあいさつを見て、簡単なあいさつの仕方を覚える。</li> <li>いろいろな場面の絵を見て、適切なあいさつの言葉を使う。</li> <li>あいさつができたなら、あいさつカードに色を塗る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵やビデオを見て、どんなあいさつの言葉があるか発表する。 おはよう いただきます ごちそうさま ありがとう さようなら など</li> <li>動作、姿勢、態度、声の大きさなどに気を付け、身振りを交えてあいさつの練習をする。</li> <li>いろいろな場面の絵を見て、適切なあいさつの言葉をプリントに書き入れてから言う。</li> <li>校外学習や町探検に行く前にあいさつの練習をし、地域の人にもあいさつができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵やビデオを見て、時や場に応じたあいさつの仕方を考える。 朝，昼，晩 学校で，家で，道端で 親戚の人，近所の人 目上の人，友達 など</li> <li>先生や目上の人，お客様へ，丁寧な言葉であいさつする練習をする。</li> <li>場面設定をしたり，役割分担をしたりして，時や場に応じたあいさつの練習をする。</li> <li>校外学習や町探検のときに自然にあいさつができるようにする。</li> </ul>
	<p>「おかあさんへのてがみ」</p> <p>1 お母さんの仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お母さんの家でのお仕事を知り，自分たちがお世話になっていることに気付く。</li> </ul> <p>2 感謝の言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>どうしたら感謝の気持ちが伝わるか考える。</li> </ul> <p>3 感謝の手紙</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>感謝の気持ちを表す手紙を書く。</li> </ul> <p>「おつかい」</p> <p>1 伝言と報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伝言や報告の方法を知って，練習する。</li> </ul> <p>2 お使い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実際にお使いをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お母さんにどんなことをしてもらっているか発表する。</li> <li>感謝を表す言葉を考えて言う練習をする。</li> <li>感謝の言葉をカセットテープに録音したり，ビデオテープに録画したりする。</li> <li>教室内で指示された物を取ってきたり，持っていったりする。</li> <li>指示されたことを伝えられるようにする。</li> <li>教師と一緒に，実際に簡単なお使いをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お母さんの仕事内容を発表する。 ビデオを撮って見せ，仕事内容をはっきりさせるとよい。</li> <li>母の日のプレゼントと，それに添える言葉を考えて言う練習をする。</li> <li>感謝の気持ちを文章にし，カードに書く。</li> <li>指示された物を教室の近くまで行って，取ってきたり持っていったりする。</li> <li>指示されたことを尋ねてこられるようにする。</li> <li>職員室や保健室へお使いをする。</li> <li>出入りのときは「失礼します，失礼しました」と言う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お母さんの仕事によって自分たちの生活が支えられていることに気付く。</li> <li>感謝の気持ちを表す方法を考えて，自ら工夫したプレゼントやメッセージカードを作る。</li> <li>感謝の手紙を書く。</li> <li>伝言の基本の形を知る。「が」といいました」</li> <li>報告の基本の形を知る。「がをしました」「がでをしました」</li> <li>伝言や報告をするときは，簡単なメモを取ることを知る。</li> <li>通常の学級へお使いをする。</li> <li>メモを見て伝言や報告を確実にする。</li> </ul>



教科領域	単元・主題名及び主な学習内容			
音  楽	<p>「てをたたきましょう」</p> <p>1 歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身体表現をしながら歌う。</li> </ul> <p>2 楽器遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>楽器を打ったり鳴らしたりしながら歌う。</li> </ul> <p>「もりのくまさん」</p> <p>1 身体表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>音楽に合わせて歩く。</li> </ul> <p>2 歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>曲に合わせて楽しく歌う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>曲に合わせて，身体表現をしたり，声を出したりする。</li> <li>拍手，足踏み，笑う，泣くなどの歌詞の部分を，教師と一緒に打楽器で打ったり，鳴らしたりする。</li> <li>曲に合わせて，教師や友達と一緒に歩く。</li> <li>教師と一緒に先のパートに続いて歌う。歌い出しが遅れないように，よく曲を聴かせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>拍手，足踏み，笑う，泣くなどの動作をしながら，歌う。</li> <li>拍手，足踏み，笑う，泣くなどの歌詞の部分を，打楽器で打ったり，鳴らしたりする。</li> <li>知っている歌詞を口ずさみながら，自由に歩く。</li> <li>先のパートに続いて，遅れないように歌う。女の子と熊の役割分担を決めて歌うのもよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>曲想にふさわしい自由な身体表現をする。</li> <li>拍手，足踏み，笑う，泣くなどの部分を鍵盤ハーモニカでひいてみる。</li> <li>手や打楽器をたたきながら，元気よく歩く。</li> <li>歌詞を見ながら，元気よく歌う。自分のパートを覚え，振りも付けて歌わせる。</li> </ul>
図  画  工  作	<p>「いろみずあそび」</p> <p>1 色水づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>草花で色水を作って，絵をかいいたり布を染めたりする。</li> </ul> <p>「ははのひ」</p> <p>1 お母さん</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身近な材料を使って作品を作る。</li> </ul> <p>「おおきなえ」</p> <p>1 水を使って</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水で運動場に大きな絵をかく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>摘んだ草花と水をビニール袋に入れてよくもむ。</li> <li>色水で布を染める。</li> <li>お母さんの写真を見て顔の特徴をつかむ。写真を見ながらお母さんの顔をクレヨンでかく。</li> <li>じょうろなどを使って好きな絵をかく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビニール袋の角を一か所切って，色水だけ容器に移す。</li> <li>色水を使って絵をかく。</li> <li>お母さんの写真を見て，目，鼻，口などの特徴をつかむ。絵の具を使ってお母さんが働いている姿をかく。</li> <li>かいた絵を少し高いところから見て感想を話し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな色の色水を作る。</li> <li>布を絞って，模様を作る。</li> <li>牛乳パックを半分に切り和紙を外側にはって，ペン立てを作る。身近にある箱や容器でも工夫させる。</li> <li>題材や構図を考えて，大きな絵をかく。くじら，ぞう，大仏 など</li> </ul>
体  育	<p>「からだづくりうんどう」</p> <p>1 体ほぐし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体をほぐす簡単な体操をする。</li> </ul> <p>「はしったり，とんだり」</p> <p>1 短距離走・リレー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全力で走ったり，ペアで走ったり，リレーをしたりする。</li> </ul> <p>2 いろいろな跳び方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>跳び方をいろいろ工夫する。</li> </ul> <p>「てつぼう」</p> <p>1 鉄棒遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鉄棒に慣れる。</li> </ul> <p>2 いろいろな回り方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな回り方の技を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上肢，下肢を曲げたり，伸ばしたりする。</li> <li>20～30mを全力で走ったり，折り返しリレーをしたりする。</li> <li>片足や両足で踏み切った跳ぶ。</li> <li>低鉄棒を使って，いろいろな遊びをする。</li> <li>鉄棒にぶらさがったり，体を前後に振って跳んだりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上体そらし，前後屈，側屈回旋，捻転をする。</li> <li>30～50mを全力で走ったり，ジグザグ・S字などのコースに沿って走ったりする。</li> <li>川跳び，立ち幅跳び，回転跳び，垂直跳びなどをする。</li> <li>低鉄棒で跳び上がったたり跳び下りたりする。</li> <li>低鉄棒で足抜き回りや前回り下りをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡単なストレッチ体操をする。</li> <li>50mを全力で走ったり，ハ・ドル走やリレーをしたりする。</li> <li>走り幅跳びの練習する。</li> <li>膝かけ上がりや逆上がりなどを練習する。</li> <li>腕立て後転や，振り跳びを練習する。</li> </ul>
道  徳	<p>「せいけつ」</p> <p>1 体の洗い方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>手や足の洗い方を練習する。</li> </ul> <p>「なかよし」</p> <p>1 遊ぶときのきまり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>きまりの大切さに気付く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体で不潔になりやすいところを知り，手，足，顔を正しく洗う。</li> <li>順番を守って，仲良くゲームをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不潔にすると病気になりやすいことを知る。</li> <li>楽しく遊ぶためのきまりを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体を清潔にするにはどんなことが大切かを考え，まとめる。</li> <li>順番を守ることの大切さに気付く。</li> </ul>

# 単元構想図（6月）



生 活 単 元 学 習	日常生活の指導
<p>「おくらう！けんこうで、たのしいせいかつ」</p> <p><b>目 標</b>                      自分の体のことを知り、健康的な生活を送ろうとする態度を養う。                      雨具の扱い方や梅雨どきの衛生について知り、生活の中に役立たせようとする。                      室内で遊ぶときのきまりを知り、遊びに楽しく参加できる。                      家の人を招待して、お楽しみ会に楽しく参加できる。</p> <p><b>指導のポイント</b>                      ・ この案にこだわらずに、通常の学級との交流も考慮に入れて、指導の幅を広げてもよい。</p> <p><b>内 容</b></p> <p>1 じょうぶな体を作ろう</p> <p>(1) 虫歯予防デーの話                      ア 虫歯の話を読み、歯についての絵本やビデオなどを見る。                      イ 虫歯の話を読み、歯について（歯の名前、虫歯のできるわけ）学習する。                      ウ 虫歯の話を読み、歯について（数、位置、名称、役割、歯を丈夫にする食べ物と手入れ）学習する。</p> <p>(2) 歯みがき                      ア ぶくぶくうがいをする。                      イ 歯ブラシを使って練習する。                      ウ 歯ブラシを使って正しいみがき方の練習をし、染め出しによる点検をする。                      歯型模型を使って、歯みがきの練習をさせるのもよい。</p> <p>(3) 体の名前                      ア 友達同士で、体の各部位の名称の当てっこをする。（頭・顔・首・腕・手・指・足・胸・腹・腰など）                      イ 人体模型や絵などを見て、体の各部位の名称が言えるようにする。                      ウ 人体模型を見て、内臓器官の位置・形を覚える。                      子供の実態に応じて、内臓器官の位置、形、動きの指導をしてもよい。</p> <p>(4) けがと病気                      ア かかりやすい病気やけがなどを知る。                      写真やビデオなどがあれば見せてもよい。                      イ かかりやすい病気やけがについて聞き、その対処の仕方について知る。                      ウ 病気にかかったり、けがをしたりしたら、すぐ家の人や教師に言うことを知り、実際に言う練習をする。</p> <p>2 雨の日のくらしを知ろう</p> <p>(1) 「つゆ」                      ア 「つゆ」という言葉の意味を知り、梅雨のころの様子について話を聞く。                      （自然の様子など）                      てるてる坊主を作らせたり、ビデオを見せたりして、学習意欲を高めるようにする。                      イ 梅雨のころの様子について話し合う。（自然や身の回りの様子）                      ウ 梅雨のころの様子や体の感じ方について話し合う。                      天気予報の見方、梅雨前線の記号、天気記号に触れてもよい。</p>	<p>日常生活の指導</p> <p>歯みがき                      ・ ぶくぶくうがいを                      する。                      ・ 歯ブラシを確実に                      当てる。                      ・ 歯の部分に合った                      正しい歯ブラシを使                      う。</p> <p>けがの手当て                      ・ 包帯の巻き方の練                      習をする。</p> <p>雨具の扱い方                      ・ 傘の正しいさし方                      を練習する。                      ・ 雨がっぱの着脱を                      練習する。                      ・ 長靴の左右につい                      て知る。                      ・ 雨具の始末の仕方                      を練習する。                      ・ 風雨の日の傘のさ                      し方を練習する。</p>

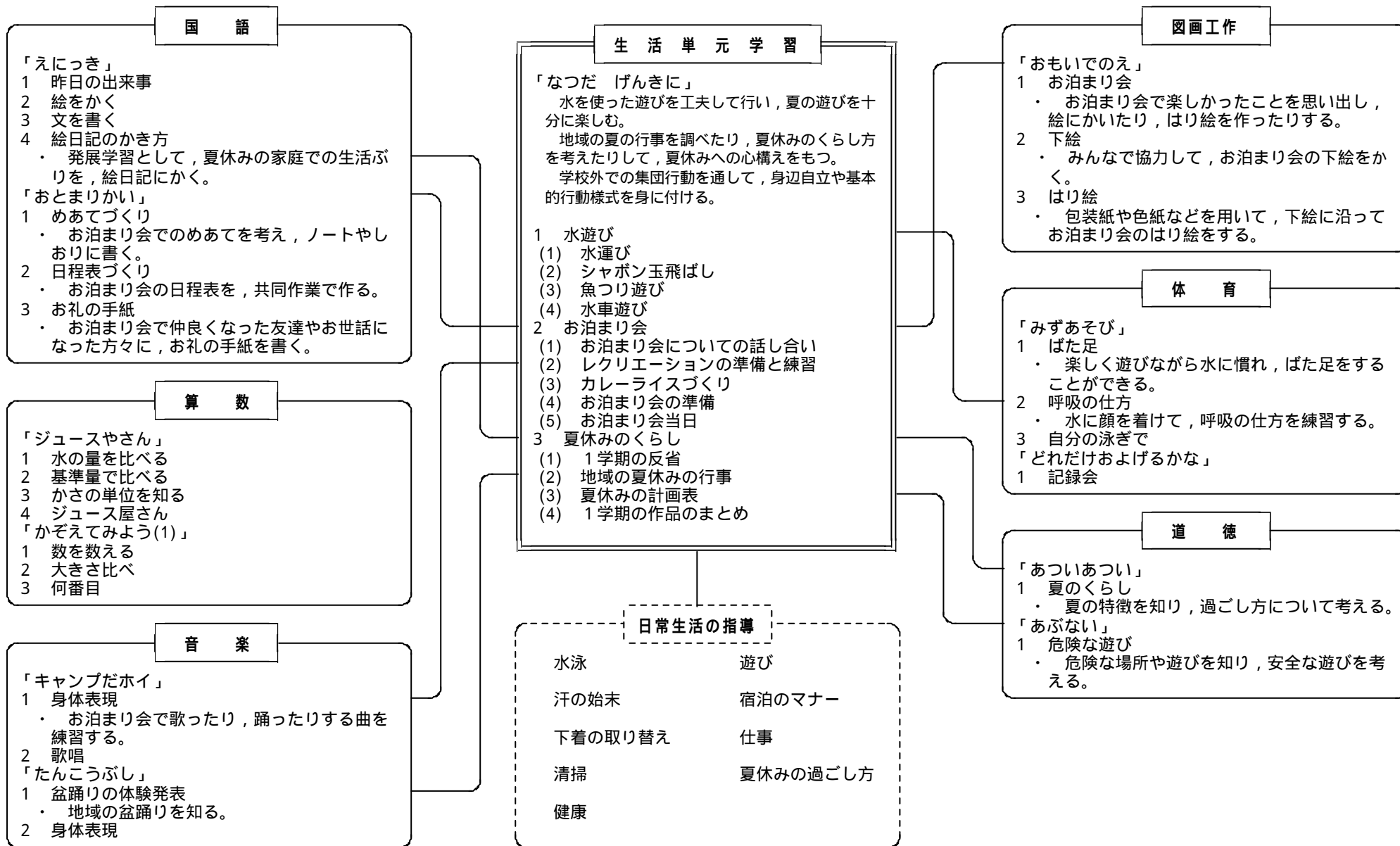
<p>(2) 雨具の扱い方</p> <p>ア 雨具の名前を覚え、傘のさし方、しまい方の練習をする。</p> <p>イ 雨の日の傘のさし方や雨がっぱの着脱の練習をする。</p> <p>ウ 雨具や衣服などの始末の仕方の練習をする。 雨の日に、傘をさす練習をしたり、シャワーがあればシャワーの中で傘をさして、雨を感じたりしてみるのもよい。</p> <p>(3) 梅雨時の衛生</p> <p>ア 体の健康や衛生について話を聞く。</p> <p>イ 食べ物や食事のときの注意を聞く。</p> <p>ウ 食中毒や伝染病の名前と予防について知る。</p> <p>3 室内での遊びを知ろう</p> <p>(1) 室内での遊びときまり</p> <p>ア 室内で遊ぶときのきまりについて話を聞く。</p> <p>イ 室内で遊ぶときのきまりについて教師と一緒に考える。</p> <p>ウ 室内で遊ぶときのきまりを考え、発表する。</p> <p>(2) 動くおもちゃづくり</p> <p>ア 折り紙飛行機、空飛ぶ円盤などを作る。</p> <p>イ ぶんぶんごま、ケント紙飛行機などを作る。</p> <p>ウ モーターを使ったおもちゃを作る。</p> <p>4 家の人を招待して、お楽しみ会をしよう</p> <p>(1) お楽しみ会の計画</p> <p>ア 先生と一緒に、お楽しみ会の計画を立てる。</p> <p>イ どんなお楽しみ会にするか話し合う。</p> <p>ウ 話し合いを基にお楽しみ会の計画を立て、時間の割り振りを考える。 家の人と一緒に楽しめるゲームなどを計画の中に入れてよい。</p> <p>(2) 家の人へのプレゼント</p> <p>ア 渡す人の似顔絵をかってプレゼントを作る。</p> <p>イ お楽しみ会の趣旨を踏まえて手紙を書く。</p> <p>ウ 画用紙、色紙などで工夫して、プレゼントを作る。 図画工作科で学習した「きれいな模様」をプレゼントにしてもよい。</p> <p>(3) 会場の準備</p> <p>ア どんな会場にするのか、何を作るのかをみんなで決めて準備をする。</p> <p>イ 作る料理をみんなで決め、材料、道具、調理手順を聞いて作る。</p> <p>ウ 会場準備の手順、調理の材料、道具、調理手順を話し合っで作る。 作る料理は、ゼリーやプリンなど、簡単に作れるものでよい。</p> <p>(4) お楽しみ会への参加</p> <p>ア 家の人へのプレゼントを自分で渡す。</p> <p>イ 簡単な役割を果たす。</p> <p>ウ 司会などの役割を果たす。</p> <p>(5) お楽しみ会に参加して</p> <p>ア お楽しみ会の写真などを見ながら、感想を話す。</p> <p>イ お楽しみ会をして、感想を絵や短い文で表す。</p> <p>ウ 印象に残ったことや楽しかったことを作文にまとめる。 個人用のアルバムがある場合は、写真の整理をさせるとよい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>雨天時の安全な通学の仕方を知る。</li> <li>体を清潔にする方法</li> <li>手足の洗い方とふき方を練習する。</li> <li>石鹸<small>いけん</small>の使い方を知る。</li> <li>ハンカチ、はな紙の使い方を覚える。</li> </ul> <p>室内での安全な遊び方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>室内で物を投げたり暴れたりしないことを知る。</li> <li>けがをしたら先生にすぐ知らせることを知る。</li> </ul> <p>雨の日の過ごし方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>室内遊びを工夫する。</li> </ul> <p>本の扱い方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本のページのめくり方や大切な扱い方を知る。</li> <li>本のしまい方を知る。</li> </ul> <p>身近な礼儀</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます」「ごめんなさい」を言う練習をする。</li> <li>職員室へ入るときや出るときのあいさつの仕方の練習をする。</li> </ul> <p>教室内の整理・整とん</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いすや机の整とんの仕方を覚える。</li> <li>道具類の整理をする。</li> <li>学級図書の整とんの仕方を覚える。</li> </ul> <p>あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お客さんに対するお礼のあいさつを練習する。</li> <li>お客さんを迎えるときのあいさつを練習する。</li> </ul>
--	---

教科 領域	単元・題材名及び 主な学習内容			
国    語	<p>「いろいろなしるし」</p> <p>1 校内にある標示 や標識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校内のいろいろな印や標示が分かる。</li> </ul> <p>2 校外にある標示 や標識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校外にあるいろいろな印や標示が分かる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内の男女のトイレ，教室や職員室，保健室などの場所の標示を知る。</li> <li>身近な生活場面にある標示，看板，立て札，掲示などに関心をもつ。</li> <li>信号機の色や「とまれ」の標識を見て歩いたり，止まったりする。 各段階とも，実際に校外を歩いてみるなどの体験をしながら指導を進めるとよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内の危険箇所を示す標識を探す。 立入禁止 危険 非常口 など</li> <li>学校周辺にある標識，看板，立て札，掲示などの意味を言う。 通行止め 一旦停止 一方通行 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内図に標識，看板，立て札，掲示などを書き込む。 立入禁止 危険 非常口 など</li> <li>学校周辺にある標識，看板，立て札，掲示，交通標識などをできるだけ正しく読み取る。 立ち入り禁止 工事中 選挙ポスター など</li> </ul>
	<p>「でんわごっこ」</p> <p>1 電話機の使い方， かけ方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電話機の使い方やかけ方を知る。</li> </ul> <p>2 電話のやり取り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教師や友達と電話のいろいろなやり取りをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「電話ごっこ」をしながら電話機の使い方に慣れる。</li> <li>「もしもし ですか」や「もしもし さんですか」「はい ですか」などの簡単なやり取りを教師と一緒にやる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話機の各部の名称や操作の手順を知る。</li> <li>「もしもし ですか。どなたですか」「もしもし さんですか」「いいえちがいます。わたしは ですか」などの簡単なやり取りを友達と練習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公衆電話のかけ方を知る。</li> <li>「もしもし ですか。ご用件はなんですか」などの言葉を使って，相手が話し終えるまでやり取りを行う。</li> </ul>
	<p>3 簡単な取り次ぎ と伝言</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電話でごっこ遊びをする中で，用件を聞き取ったり伝言したりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師と電話で簡単な話をして，ごく簡単な用件を聞き取る。 緊急な場合などは，すぐに身近にいる人に電話を代わることも指導しておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師と電話で簡単な話をして，簡単な用件を聞き取り自分でも分かるように話す。 「もしもし さんですか」「はい ですか」「あさごはんはなにをたべましたか」「 をたべました」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話を使って，お客とお店屋さんに分かれて話す。 「もしもし さんですか」「はい ですか」「 がありますか」「はいあります」「 を こ，とどけてください」</li> </ul>
	<p>4 自宅や緊急連絡 先の電話番号</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自宅の電話番号や緊急連絡先の電話番号が分かる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自宅の電話番号を正確に言う。 家庭や親戚の協力を得て，実際にかける練習をさせるとよい。 お楽しみ会のことについて知らせる場面として扱ってもよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>祖父母宅の電話番号を言ったり書いたりする。</li> <li>友達の家の電話番号を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの緊急連絡先の電話番号を言ったり，かけたりして，練習をする。</li> <li>友達の家の電話番号を知る。</li> </ul>

教科 領域	単元・題材名及び 主な学習内容			
算	<p>「じこくとじかん」</p> <p>1 時刻</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時刻の意味を大まかにとらえる。</li> </ul> <p>2 時間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時間の意味を大まかにとらえる。</li> </ul> <p>「にっかひょうとこよみ」</p> <p>1 日課表や時間割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日課表を見て，学校の一日や時間割が分かる。</li> </ul> <p>2 こよみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>カレンダーなどを見て，いろいろ調べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時計に興味をもち，おもちゃの時計で遊ぶ。</li> <li>朝，昼，夜の言葉の意味が分かる。</li> <li>日課表を教師と一緒に見て，学校の一日が分かる。</li> <li>自分の誕生日や年齢が分かる。</li> <li>今日の日付や曜日が分かる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時計の針を見て，何時，何時半，何時何分などが分かる。</li> <li>午前，午後，夕方の範囲と正午の使い方が分かる。</li> <li>月行事予定表や時間割を友達と一緒に見て，一日の過ごし方が分かる。</li> <li>昨日，今日，明日の意味が分かる。</li> <li>今日の日付や1週間の曜日が分かる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗り物などの時刻表を読み，およその待ち時間が分かる。</li> <li>生活の中で，時計や暦を利用し，簡単な時間や日数の計算をする。</li> <li>月行事予定表や時間割を一人で見て，明日の時間割や予定が分かり，連絡帳などに書く。</li> <li>今週，来週や今月，来月の意味を知る。</li> <li>日付のついたち，ふつか，みっか...などの読み方が分かる。</li> </ul>
数	<p>「いろいろなかたち」という</p> <p>1 形づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな物を使って三角形，四角形などの形づくりをする。</li> </ul> <p>2 かく</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三角形，四角形を作ったり，かいたりする。</li> </ul> <p>3 切って，色塗り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>かいた三角形や四角形などを切って色を塗る。</li> </ul> <p>4 仲間分け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>切った図形を使って，色で分けたり，形で分けたりする。</li> <li>切った図形を組み合わせて，いろいろな形を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>積み木を使って，いろいろな形づくりをする。</li> <li>身の回りの物の中から円，三角形，四角形を見付ける。</li> <li>教師と一緒に，三角形や四角形をかく。</li> <li>教師がかいた円，三角形，四角形の形を切り取り，好きな色で塗る。</li> <li>切った図形を色で分ける。</li> <li>教師が切った図形を組み合わせて，いろいろな形になることを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>色板や色棒でいろいろな形づくりをする。</li> <li>丸，三角，四角の形を分類し，名称を言う。</li> <li>紙を折ったり，切ったりして，円，三角形，四角形の形を作る。</li> <li>簡単な形で絵をかく。</li> <li>自分でかいた図形を切り取り，好きな色で丁寧に塗る。</li> <li>同じ形の図形同士に分ける。</li> <li>教師と一緒に，切った図形を組み合わせて，いろいろな形を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>正方形，長方形，正三角形，直角三角形などの特徴が分かり，かいたり作ったりする。</li> <li>三角定規やコンパスなどを使って，簡単な図形をかく。</li> <li>自分でかいた図形を切り取り，図形の周囲をなぞって色を塗る。</li> <li>図形の色や形を増やして，仲間分けする。</li> <li>切った図形を組み合わせて車など，いろいろな物を作る。</li> </ul>

教科領域	単元・主題名及び主な学習内容			
音 楽	<p>「かえるのうた」</p> <p>1 歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>曲に合わせて身体表現したり歌を歌ったりする。</li> </ul> <p>2 輪唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教師や友達と輪唱を楽しむ。</li> </ul> <p>「かたつむり」</p> <p>1 身体表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>かたつむりのまねをしながら楽しく歌う。</li> </ul> <p>2 歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歌詞を覚えて，丁寧に歌う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>曲に合わせて，体を動かす。</li> <li>教師や友達と一緒に歌ったり，クワクワ，ケロケロの擬声語の部分で歌ったりする。</li> <li>輪唱でクワクワ，ケロケロの擬声語の部分で友達と一緒に遅れないように歌う。</li> <li>曲に合わせて，かたつむりのまねをする。</li> <li>平仮名の歌詞を教師と一緒にゆっくり読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌を歌いながら，かえるのまねをする。</li> <li>歌える部分を一人で歌う。</li> <li>友達や教師と組んで，一緒に歌い，輪唱に慣れる。</li> <li>知っている歌詞を口ずさみながら，かたつむりのまねをする。</li> <li>歌えるところを一人で歌う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌に合った身体表現をしながら，歌う。</li> <li>はっきりした発音で，音程もできるだけ整え，正しく歌う。</li> <li>お互いの歌声を聞き合せて，二部輪唱をする。</li> <li>かたつむりのまねをしながら，歌詞を正確に覚えて歌う。</li> <li>歌詞を見ながら，伴奏に合わせて歌う。</li> </ul>
図 画 工 作	<p>「きれいなもよう」</p> <p>1 模様づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの物を工夫して使い，模様をかく。</li> </ul> <p>2 なぞる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>模様をなぞる。</li> </ul> <p>3 彩色</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな模様で色を塗る。</li> </ul> <p>「ねんどあそび」</p> <p>1 粘土遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>たたく，もむ，伸ばすなどをして遊ぶ。</li> </ul> <p>2 動物広場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>広場に置きたい動物を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>缶のふたや箱など身近な物を使っているいろいろな形をかく。</li> <li>油性のペンで教師と一緒に形をなぞる。</li> <li>色鉛筆やクレヨンで色を塗る。</li> <li>粘土をたたいたり，もんだり，丸めたり，伸ばしたりして遊ぶ。</li> <li>粘土を長く伸ばして，長いへびを作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>缶のふたや箱など身近な物を使ってきれいな模様を作る。</li> <li>油性のペンで形をなぞる。</li> <li>教師と一緒に水彩絵の具で色を塗る。</li> <li>粘土をたたいて同じ厚さにして，平たく伸ばす。</li> <li>好きな動物を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定規やコンパスなどを使って曲線や直線をかき，きれいな模様を作る。</li> <li>油性のペンで丁寧に形をなぞる。</li> <li>色の組み合わせを工夫して，水彩絵の具で色を塗る。</li> <li>動物広場に置きたい物を作る。</li> <li>みんなの作品を集めて動物広場を作る。</li> </ul>
体 育	<p>「ボ-ルあそび」</p> <p>1 ボールを使って</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボールで遊ぶ。</li> </ul> <p>2 円形ドッジボール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>楽しくゲームをする。</li> </ul> <p>「みずあそび」</p> <p>1 水かけ遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水に慣れる。</li> </ul> <p>2 水中での遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水中での体の動かし方をつかむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボールを転がしたり，投げたりする。</li> <li>教師と一緒にボールをよけたり，ボールを転がしたりする。</li> <li>ホ-スで水かけ遊びをする。</li> <li>水中歩きや水中おんぶや水中走などをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボールをついたり，けったりして遊ぶ。</li> <li>ボールをよけたり，相手をねらってボールを転がしたりする。</li> <li>プ-ルの中で水かけ遊びをする。</li> <li>跳び上がりや鬼ごっこやワニ歩きなどをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボールをけりながら走る。</li> <li>相手に向かってボールを投げたり，けったりする。</li> <li>ルールが分かり，楽しくゲームする。</li> <li>にらめっこや水中じゃんけんをする。</li> <li>宝探しや腹くぐり，輪くぐりなどをする。</li> </ul>
道 徳	<p>「しつないあそび」</p> <p>1 室内の遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>室内の遊びを知る。</li> </ul> <p>「じぶんのこと」</p> <p>1 身の回りのこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の身の回りのことを進んで行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師と一緒に教室の中で，いろいろな遊びをする。</li> <li>指示されてごみを拾ったり，捨てに行ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室内遊びをたくさん知り，危険なことにも気付く。</li> <li>自分で机やロッカ-などの中を整とんをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>危険だからしてはいけない遊びを考える。</li> <li>みんなのために進んで掃除道具，図書などの整理・整とんをする。</li> </ul>

# 単元構想図（7月）



生 活 単 元 学 習	日常生活の指導
<p>「なつだ げんきに」</p> <p>目 標                      水を使った遊びを工夫して行い、夏の遊びを十分に楽しむ。                      地域の夏の行事を調べたり、夏休みのくらし方を考えたりして、夏休みへの心構えをもつ。                      学校外での集団行動を通して、身辺自立や基本的行動様式を身に付ける。</p> <p>指導のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水遊びでもレクリエーションでも、子供たちからこんなことをやってみたいという声があがったら、できるだけ取り上げるようにする。</li> <li>・ 1学期の成長を子供たちとともに振り返りながら作品のまとめをさせる。</li> <li>・ 学級の目標・個人の目標に照らし合わせて、達成状況を把握し、1学期の指導の反省と2学期に向けての目標や指導方法の見直しをする。</li> </ul> <p>内 容</p> <p>1 水遊び</p> <p>(1) 水運び</p> <p>ア ポリ容器に水を入れて運ぶ。                      イ 目標の入れ物までこぼさないように運び、注ぎ込む。                      ウ 水運びリレーをする。                      「重い」「軽い」ということを意識させるよい機会としてとらえる。                      リレーは、個人・グループでの競争でもタイムレースでもよい。</p> <p>(2) シャボン玉飛ばし</p> <p>ア 友達や教師と一緒にシャボン玉を飛ばして遊ぶ。                      イ 大きいシャボン玉の作り方を考える。                      ウ シャボン玉がたくさんできる液の作り方を考え、友達の液も作る。                      シャボン液につけて吹く前に、ストローで小さな紙を吹き飛ばす練習をさせるとよい。                      シャボン玉の液を吸い込まないように注意する。                      針金や既製品の輪などを利用して、大きいシャボン玉を作らせる。</p> <p>(3) 魚つり遊び</p> <p>ア 発泡トレーに色を付けて魚を作る。                      イ 発泡トレーを切り、模様をかいて魚を作り、水に浮かせて魚つりをする。                      ウ できた魚にクリップを付け、糸の先に磁石を付けたつりざおを作り、水に浮かせた魚をつる。                      ペットボトルやマヨネーズ容器など他の浮く素材の活用も考える。</p> <p>(4) 水車遊び</p> <p>ア 水車セットを組み立てる。                      イ 水車の羽根に水を掛け、水車を回す。                      ウ 速く水車を回すにはどうしたらよいかを考え、いろいろと工夫する。                      当てる水の高さ、当てる位置、水の量によって水車の速さが違うことに気付かせたい。</p>	<p>水泳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 衣服の着替えと後始末の仕方を練習する。</li> <li>・ シャワーの浴び方を知る。</li> <li>・ 水泳のときの安全やきまりを知る。</li> <li>・ 体や髪をきちんとふいて、着替えをする。</li> <li>・ ぬれた水着の片付け方を知る。</li> <li>・ 水泳禁止の場所について知る。</li> </ul> <p>遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 順番や交代をしながら遊ぶ。</li> <li>・ わがままを言わないで遊ぶ。</li> <li>・ ルールを守って遊ぶ。</li> </ul> <p>汗の始末</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 汗のふき方などを練習する。</li> <li>・ 清潔なタオルやハンカチを毎日持ってくるのが分かる。</li> <li>・ 暑い日の遊び方を考える。</li> </ul>

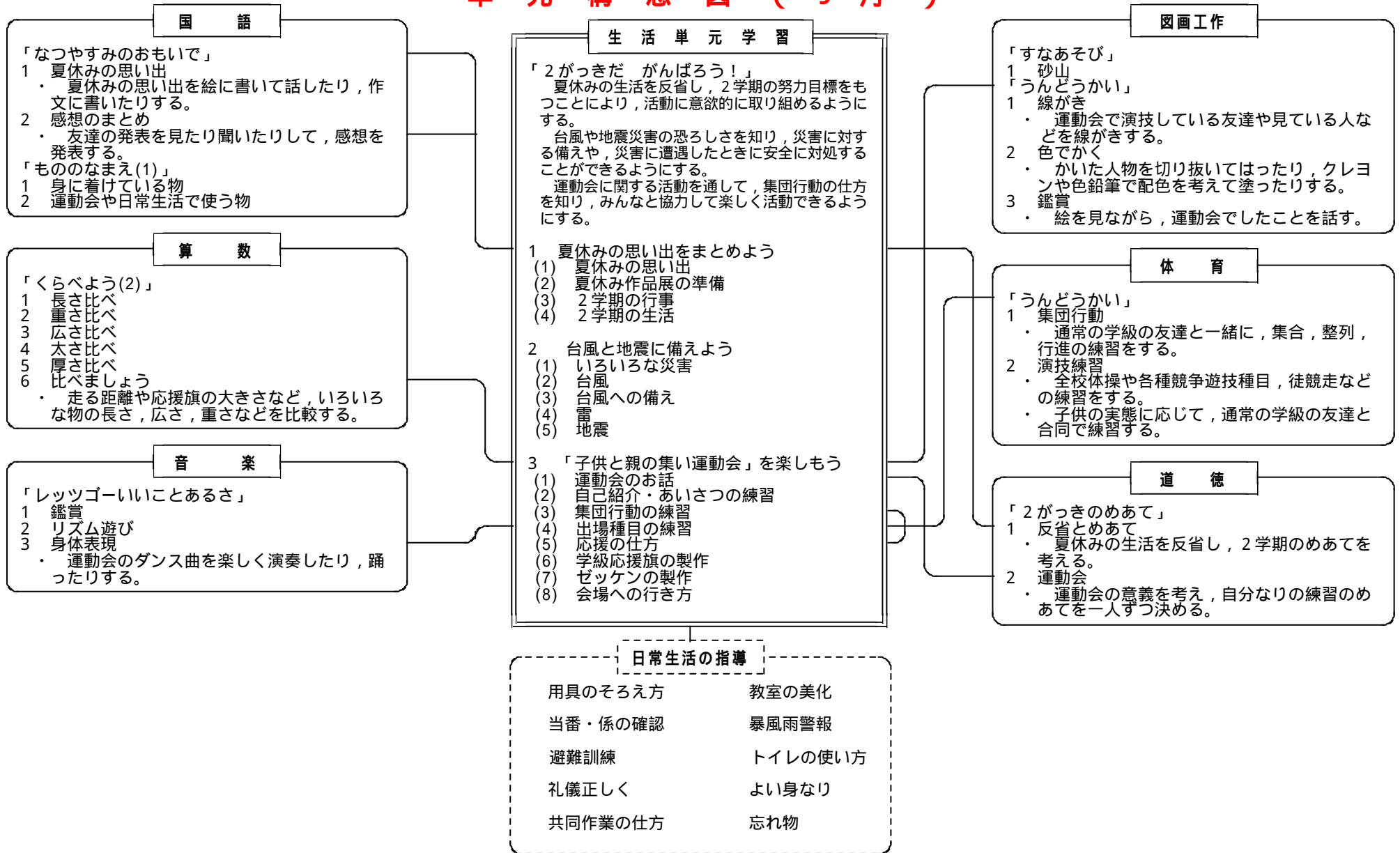
<p>2 お泊まり会</p> <p>(1) お泊まり会についての話し合い</p> <p>ア 昨年のお泊まり会の話聞き、やってみようという意欲をもつ。</p> <p>イ 昨年の経験を基に、当日までの日程、準備すること、班、係などを発表し決定する。</p> <p>ウ お泊まり会でのきまりを決める。      昨年度の交流会の写真やビデオを効果的に活用する。      きまりを決めるときは、交流会のとき、食事のとき、お風呂の入り方、部屋の中での過ごし方、寝るときなど、昨年度のことを思い出させながら、なるべく子供たちの言葉で決めさせるとよい。</p> <p>(2) レクリエーションの準備と練習</p> <p>ア ルールを守って友達と仲良く歌を歌ったり遊んだりする。</p> <p>イ 学校紹介で必要な物を作る。</p> <p>ウ 司会や学校紹介などの練習をする。      学校単独のお泊まり会の場合は、レクリエーションの内容や係を話し合っ決定し、プログラムを作ったり、ゲームに必要な物を準備したりして、各学校の実態に合わせて準備を進める。</p> <p>(3) カレーライスづくり</p> <p>ア 教師と一緒にタマネギの皮をむいたり、切ったりする。</p> <p>イ ジャガイモやニンジンの皮をむいたり、切ったりする。</p> <p>ウ 米を洗ったり、材料をいためたり、煮たりする。      通常の学級の教師や養護教諭など普段世話になっている職員を招いて、一緒に食べてもらったり、出し物を見てもらったりするのもよい。</p> <p>(4) お泊まり会の準備</p> <p>ア 教師と一緒に持ち物や服装の確認をする。</p> <p>イ 目的地までの乗り物や道順を調べる。</p> <p>ウ お泊まり会の目的を理解し、日程を確認する。</p> <p>(5) お泊まり会当日</p> <p>ア 指示を守り、楽しく活動する。</p> <p>イ 自分の役割を果たし、友達と仲良く活動する。</p> <p>ウ 時刻を意識して行動し、次に行くことが分かり、自分から進んで活動する。</p> <p>3 夏休みのくらし</p> <p>(1) 1学期の反省</p> <p>ア 1学期の楽しかったことを発表する。</p> <p>イ 1学期に頑張ったことを発表する。</p> <p>ウ 学級全体でよかったことを発表する。</p> <p>(2) 地域の夏休みの行事</p> <p>ア 参加したい夏休みの地域の行事（盆踊り・夏祭り等）を発表する。</p> <p>イ 地域の行事の日時・内容を調べる。</p> <p>ウ 地域の行事の由来について知る。      保護者や地域の方を招いて、地域の行事について話してもらうとよい。</p> <p>(3) 夏休みの計画表</p> <p>ア 出校日やプールの日を印を付ける。</p> <p>イ 当番や自分の予定を書き込む。</p> <p>ウ 夏休みに自分が特に頑張りたいことを発表する。</p> <p>(4) 1学期の作品のまとめ</p> <p>ア 教師と一緒に1学期にかいた絵などの作品を順に綴じる。</p> <p>イ 1学期の作品を順に並べて綴じ、表紙の絵をかく。</p> <p>ウ ホチキスで作品を綴じて、表紙の絵と題名をかく。</p>	<p>宿泊のマナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 風呂に入るときのマナーを知る。</li> <li>・ タオルの使い方を練習する。</li> <li>・ 寝具の出し入れの方法を覚える。</li> <li>・ 歯みがきや顔を洗う練習をする。</li> </ul> <p>下着の取り替え</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下着や靴下の着脱を練習する。</li> <li>・ 脱いだ下着や衣服の始末を練習する。</li> <li>・ 下着がなぜ必要かを知る。</li> </ul> <p>仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ カレーライスづくりに使う道具や器具の扱いに慣れる。</li> <li>・ 道具や器具を大切に扱う。</li> <li>・ 生ごみの処理の仕方を知る。</li> <li>・ 後片付けをきちんと行う。</li> </ul> <p>清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほうきで掃く。</li> <li>・ ごみやほこりをちり取りで取る。</li> <li>・ ごみを分別する。</li> </ul> <p>夏休みの過ごし方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 楽しい夏休みにするために、健康と安全に気を付けて過ごすことの大切さを知る。</li> <li>・ 一日の生活時間帯を家庭の協力を得ながら作成し、守っていくことを約束する。</li> </ul> <p>健康</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冷たい物の飲み過ぎに気を付ける。</li> <li>・ 早寝早起きや歯みがきカードの説明を聞き、記入の仕方を知る。</li> </ul>
--	---





教科領域	単元・主題名及び主な学習内容			
音 楽	<p>「キャンプだホイ」</p> <p>1 身体表現 ・ 音楽に合わせて歩く。</p> <p>2 歌唱 ・ 楽しく歌う。</p> <p>「たんこうぶし」</p> <p>1 盆踊りの体験発表 ・ 盆踊りについて話す。</p> <p>2 身体表現 ・ 音楽に合わせて踊る。</p>	<p>・ 歌に合わせて手をたたいたり、体を動かしたりする。</p> <p>・ 「キャンプだホイ」の部分を教師や友達と歌う。</p> <p>・ 盆踊りの写真を見る。</p> <p>・ 曲に合わせて教師と一緒に踊る。</p>	<p>・ 教師や友達の動きをまねしながら、曲に合わせて踊る。</p> <p>・ 簡単な部分をみんなと歌う。</p> <p>・ 写真を見たり音楽を聞いたりして、盆踊りを思い起こす。</p> <p>・ 友達の動きをまねしながら踊る。 踊りや太鼓の練習に、地域の方の協力を得る。</p>	<p>・ 曲に合わせて踊り、友達を踊りに誘う。</p> <p>・ 海や山の様子を想像しながら歌う。</p> <p>・ 盆踊りの経験について発表する。</p> <p>・ 輪になって踊る。 地域の盆踊りを取り入れるとよい。</p>
図 画 工 作	<p>「おもいでのおえ」</p> <p>1 お泊まり会 ・ 楽しかったことを思い出し、かく場面を決める。</p> <p>2 下絵 ・ みんなで協力して下絵をかく。</p> <p>3 はり絵 ・ 色紙や包装紙などをちぎって下絵にはる。</p>	<p>・ お泊まり会で楽しかったことを思い出す。</p> <p>・ 下絵の一部をかく。</p> <p>・ 下絵の線の中に色紙や包装紙などをちぎってはる。新聞紙や広告をはる紙にしてもよい。</p>	<p>・ お泊まり会で楽しかったことを発表する。</p> <p>・ 下絵をかく。</p> <p>・ 手でちぎったり、はさみで切ったりしてはる。</p>	<p>・ お泊まり会での楽しかったことの中で、絵にかく場面を決める。</p> <p>・ 周りの様子も思い出してかく。</p> <p>・ 表現したい物の色を考えて、それに合った色紙や包装紙を選んで、ちぎってはる。</p>
体 育	<p>「みずあそび」</p> <p>1 ばた足 ・ ばた足で泳ぐ。</p> <p>2 呼吸の仕方 ・ 呼吸の仕方を練習する。</p> <p>3 自分の泳ぎで ・ 得意な泳ぎで練習する。</p> <p>「どれだけおよげるかな」</p> <p>1 記録会 ・ どれだけ泳げるようになったか記録を取る。</p>	<p>・ 教師の補助を受けながらばた足をする。</p> <p>・ 顔を水につける。</p> <p>・ ばた足の練習をする。 浅いプールで練習させたり、深いプールの壁面を利用して練習させたりする。</p> <p>・ 水の中にどれだけ顔をつけていられるか、記録を取る。 教師の補助を受けながらばた足でどれだけ進めるか記録を取る。</p>	<p>・ ビート板を使ってばた足をする。</p> <p>・ 水の中に顔を入れ、鼻と口から息を出す。</p> <p>・ ビート板を使い、呼吸の練習をしながら、ばた足で泳ぐ。 呼吸とばた足がリズムよくできるように練習させる。</p> <p>・ け伸びでどれだけ進むか記録を取る。</p> <p>・ ビート板を使ったばた足でどれだけ進むか記録を取る。</p>	<p>・ 水の中で、顔をつけてばた足をする。</p> <p>・ 水の中でブクブクと息を出し、顔を水から上げて、パッと息を吸う。</p> <p>・ クロールの腕の動かし方を練習して、クロールで泳ぐ。 クロールが困難な場合には、他の泳法で練習させる。</p> <p>・ クロールでどれだけ泳げるか記録を取る。 クロールができる子供には、平泳ぎや背泳ぎにも取り組ませたい。</p>
道 徳	<p>「あついあつい」</p> <p>1 夏のくらし ・ 夏の特徴を知り、過ごし方を考える。</p> <p>「あぶない」</p> <p>1 危険な遊び ・ 危険な場所や遊びを知り、安全な遊びを考える。</p>	<p>・ 夏と冬の写真を見て、暑いときの写真がどれかが分かる。</p> <p>・ 暑いときの食べ物や服装を言う。</p> <p>・ 寸劇や通学区域での危険な場所の写真を見る。</p> <p>・ 危険な遊びと安全な遊びの絵カードを区別する。</p>	<p>・ 夏と冬の写真に分類できる。</p> <p>・ 汗の始末や衣服の調節をすることが大切なことを知る。</p> <p>・ 危険な場所や遊びの寸劇をし、どんなことが起こるか考える。</p> <p>・ 安全な遊びをするための場所と方法を考える。</p>	<p>・ 暑いと気力・体力が落ちることに気付く。</p> <p>・ 暑さに負けない体と心を作るために大切なことを発表する。</p> <p>・ 通学区域の危険な場所を発表する。</p> <p>・ 危険な遊びをしないようポスターを作る。</p>

# 単元構想図（9月）



生 活 単 元 学 習	日常生活の指導
<p>「2がっきだ がんばろう！」</p> <p>&lt;目 標&gt; 夏休みの生活を反省し、2学期の努力目標をもつことにより、活動に意欲的に取り組めるようにする。 台風や地震災害の恐ろしさを知り、災害に対する備えや、災害に遭遇したときに安全に対処することができるようにする。 運動会に関する活動を通して、集団行動の仕方を知り、みんなと協力して楽しく活動できるようにする。</p> <p>&lt;指導のポイント&gt; ・ 達成可能な努力目標をもたせ、成就感がより多く味わえるように支援する。</p> <p>&lt;内 容&gt; 1 夏休みの思い出をまとめよう (1) 夏休みの思い出 ア 夏休みの絵日記・写真・絵などを見ながら、楽しかった思い出を話す。 イ 夏休みの生活について、生活チェック表を見ながら反省する。 ウ 夏休みの宿題やお天気調べのまとめをする。  (2) 夏休み作品展の準備 ア 作品に名札を付ける。 イ 作品を展示する手伝いをしたり、自分で展示したりする。 ウ 展示の仕方を考えたり、友達の作品を鑑賞し、友達の作品のよいところを見つけて発表したりする。  (3) 2学期の行事 ア 2学期の行事カレンダーを作る。 イ 2学期にある学校行事や季節にかかわりのある行事について話し合う。 ・ 敬老会 ・ 中秋の名月 ・ クリスマス ・ 体育の日 ・ 運動会 ・ 文化祭 ・ 収穫祭 ・ 大晦日 ウ どの行事が楽しみか、それぞれの行事でどんなことがしたいかを話し合う。  (4) 2学期の生活 ア 学校のきまり、当番・係の仕事を確認する。 イ 教室の整理・整とん、学級園の手入れをする。 ウ 清掃当番・給食当番・係活動表などを作り、掲示する。</p> <p>2 台風と地震に備えよう 避難訓練や台風の到来に合わせて指導する。 (1) いろいろな災害 ア 災害についてのニュースをテレビで見たり、ラジオで聴いたりする。 イ 二百十日についての話を聞き、2学期に多い災害を知る。 ウ 災害についての記事（災害が起きた時刻・場所、被害の規模）を、新聞の中から探す。  (2) 台風 ア 台風のニュースを録音テープで聴いたりビデオで見たりする。 イ テレビやラジオの天気予報を見たり、聴いたりする。 ウ 風の被害や雨の被害など、家の人に聞いた台風の恐ろしさについて発表する。  (3) 台風への備え ア 停電したときのために、懐中電灯の使い方に慣れる。 イ 台風のとくに、準備する物についての話を聞く。 ウ 台風のとくに、家ではどんな備えをするかを考えて発表する。</p>	<p>用具のそろえ方 ・ 時間割調べの練習をする。 ・ 用具の貸し借りの仕方を練習する。</p> <p>教室の美化 ・ 掲示の仕方を知り、掲示をする。 ・ いすの入れ方の練習をする。 ・ 用具類の整理をする。</p> <p>当番・係の確認 ・ 効率のよい掃除の仕方を知る。 ・ 掃除道具の名称や使い方を覚える。 ・ ごみ捨て場所を知り、捨て方を練習する。</p> <p>暴風雨警報 ・ 台風時の登下校の仕方を知る。 ・ 関心をもって天気予報を見る。 避難訓練 ・ 緊急放送の聞き方を知る。 ・ 避難経路を知る。 ・ 素早く避難する方法を練習する。</p>

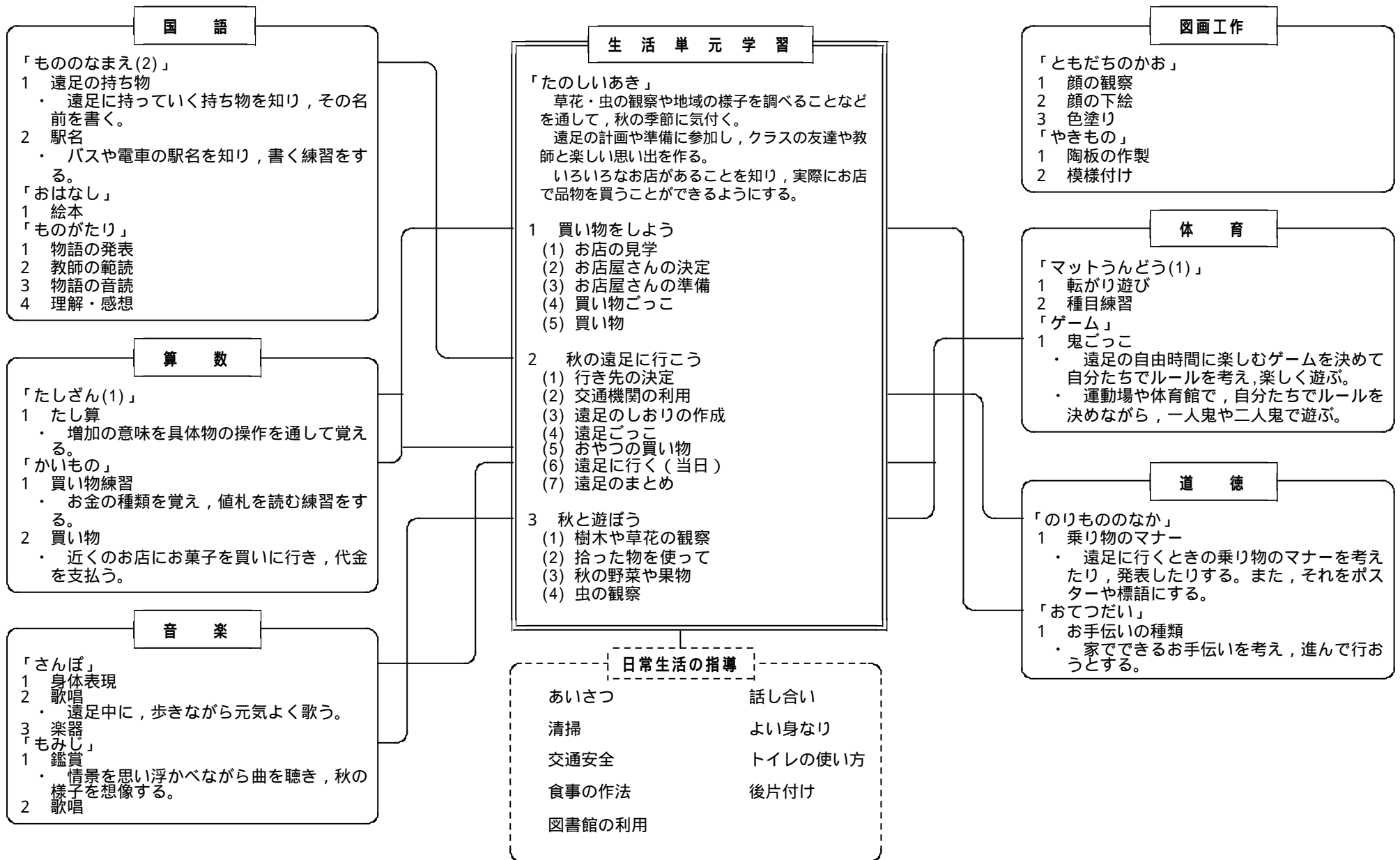
<p>(4) 雷  ア 雷のビデオを見て、雷の発生についての話を聞く。  イ 雷の恐ろしさや対処の仕方についての話を聞く。  ウ 雷が発生したときの対処の方法について話し合う。</p> <p>(5) 地震  ア 阪神大震災のニュースのビデオを見る。  イ 避難はどんなときにするか、どんな方法ですか話し合う。  ウ 避難するときに気を付けることを発表し、地震のときの避難の仕方を練習する。</p> <p>3 「子供と親の集い運動会」を楽しもう</p> <p>(1) 運動会のお話  ア 昨年の運動会のビデオを見て、したことを思い出す。  イ 今年の運動会の出場種目について聞く。  ウ 自分の出場種目を知り、練習のめあてを決める。</p> <p>(2) 自己紹介・あいさつの練習  ア 自分の名前をはっきり言う練習をする。  イ 運動会の歌を大きな声で歌う練習をする。  ウ 代表としてのあいさつをしたり、表彰を受けたりする練習をする。</p> <p>(3) 集団行動の練習  ア みんなと一緒に、集合したり、並んだりする。  イ 指示された位置に集まり、整列する。  ウ 「前へならえ」「気を付け」「休め」「礼」「前へ進め」「全体止まれ」などの号令に合わせて、行動する。</p> <p>(4) 出場種目の練習  ア 的当ての練習をする。  イ 魚つりゲームの練習をする。  ウ 折り返しリレーの練習をする  通常の学級に入って運動会に参加する子供には、その種目を練習させる。</p> <p>(5) 応援の仕方  ア 昨年度の運動会のビデオを見て、応援の様子を思い出す。  イ 応援に必要な物を考え、発表する。  ウ みんなでできる応援の仕方を考え、発表する。</p> <p>(6) 学級応援旗の製作  ア 応援旗の色を塗る。  イ 応援旗の図案をかく。  ウ どんな応援旗にしたいか話し合う。</p> <p>(7) ゼッケンの製作  ア ゼッケンに数字をかき、色を塗る。  イ ゼッケンの布の周りを縫う。  ウ ゼッケンを体操服に縫い付ける。</p> <p>(8) 会場への行き方  ア 運動会が開催される場所の名前や集まる場所、持ち物についての話を聞く。  イ 今年の運動会の出場種目・日程・集合場所・持ち物などについて聞く。  ウ 運動会のしおりの内容を確認しながら、集合場所・集合時刻・持ち物・行き方などについての話を聞く。</p>	<p>トイレの使い方  ・ トイレに行きたいときの告げ方を練習する。  ・ 用便後の水流しと手洗いの練習をする。  ・ 用便後の身だしなみを整える練習をする。</p> <p>礼儀正しく  ・ 元気なあいさつの仕方を練習する。  ・ 正しい言葉遣いの練習をする。</p> <p>よい身なり  ・ 身なりを整える必要性を知る。  ・ 帽子をかぶる。  ・ シャツのすそをズボンの中に入れる。  ・ ボタン、ファスナーを掛ける。  ・ 靴を履いたり、脱いだりする。</p> <p>共同作業の仕方  ・ 作業の手順を知る。  ・ 道具や用具の使い方を練習する。  ・ 安全に作業ができるようにする。  ・ 後片付けをする。</p> <p>忘れ物  ・ 明日の持ち物のメモを取る。  ・ 忘れ物をしたときは教師に告げることを知る。</p>
--	--

教科 領域	単元・題材名及び 主な学習内容			
国 語	<p>「なつやすみのおもいで」</p> <p>1 夏休みの思い出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>夏休みの思い出について話したり，聞いたたりする。</li> </ul> <p>2 感想のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>夏休み中の思い出について話し合い，印象に残った事について書く。</li> </ul> <p>「もののなまえ(1)」</p> <p>1 身に着けている物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体の各部位や身に着けている物を言う。</li> </ul> <p>2 運動会や日常生活で使う物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動会や日常生活で使う物を言う。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>実物に合う絵カードを探したり絵カードに合う文字カードを探したりする。</li> <li>身の回りにある物の名称の読み書きを練習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休みの思い出を絵にかき，絵にかいた物の名前を言う。</li> <li>絵を見ながら，友達の夏休みの思い出の話を聞く。</li> <li>夏休みの思い出の絵の中に出てきた物の名前を書く。</li> <li>体各部位の絵カードや文字カードを見てその部位の名称を言う。 あたま，かお，て，あし，め，くち など</li> <li>運動会や日常生活で使う物の名称を言う。 あか，しろ，ぼうし，はちまき，くつした，はんかち，おおだま，はた，すず，ふえ，にゅうじょうもん，てんと など</li> <li>実物と絵カード，絵カードと文字カード(平仮名)を結び付ける。</li> <li>身の回りにある物の名称の読み書きを練習する。</li> <li>文字カード(平仮名)を見て，読む。</li> <li>文字カード(平仮名)を見て，書く。</li> <li>言葉を聞いて，平仮名で書く。 なぞり書きから順に丁寧に指導していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休みの思い出を絵にかき，夏休みにしたことを「だれが」「どうした」かが分かるように話す。</li> <li>友達の話を終わりまで注意して聞き，分からないところは質問する。</li> <li>一番印象に残ったことを「だれが」「どうした」が分かるように書く。</li> <li>日常よく身に着けている物の絵カードの中から，片仮名で書く言葉を探して言う。 リボン，ピン，ショートパンツ，ジャージ など</li> <li>運動会や日常生活で使う物で，片仮名で書く物の名称を言う。 バトン，コーン，ラインテープ，カセットレコーダー，スピーカー，ボンボン，ピストル，プログラム など</li> <li>絵カードと文字カード(片仮名)を結び付ける。</li> <li>片仮名で書く物の名称の読み書きを練習する。</li> <li>文字カード(片仮名)を見て，読む。</li> <li>文字カード(片仮名)を見て，書く。</li> <li>言葉を聞いて，片仮名で書く。 筆順に気を付け，読みやすい字で書かせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休みの思い出を絵にかき，夏休みにしたことを「だれが」「いつ」「どこで」「どうした」が分かるように話す。</li> <li>質問されたことに，はっきりと相手に分かるように答える。</li> <li>一番印象に残ったことを「だれが」「いつ」「どこで」「どうした」が分かるように書く。</li> <li>体の各部位の絵カードや漢字カードを見て，その部位の名称を言う。 手，足，目，口，鼻，肩ひざ，ひじ，首 など</li> <li>運動会や日常生活で使う物で，漢字で書ける物の名称を言う。 入場門，退場門，赤旗，白旗，帽子，組み立て体操，徒競走，学級対抗リレー，救護席，放送席 体操服 など</li> <li>絵カードと漢字カードを結び付ける。</li> <li>漢字で書く物の名称の読み書きを練習する。</li> <li>漢字カードを見て，読む。</li> <li>漢字カードを見て，書く。</li> <li>言葉を聞いて，漢字で書く。 正しい筆順で，丁寧に形の整った字を書かせる。</li> </ul>

教科領域	単元・題材名及び主な学習内容				
算数	「くらべよう(2)」 1 長さ比べ	<ul style="list-style-type: none"> <li>物の長さを比べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉛筆3本，クレヨン3本，リボン3本，テープ3本などを，片方の端をそろえて長短を比較する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>机の横と縦，教科書の横と縦，窓の横と縦など，移動して比較できない物の長さを，テープ，棒などの媒介物を用いて比較する。</li> </ul>	
	2 重さ比べ	<ul style="list-style-type: none"> <li>物の重さを比べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「一番長い(短い)」「2番目に長い(短い)」「Aより長い(短い)のはB」のような言い方を覚える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ものさしを使って長さを測る方法を覚える。</li> <li>1cm, 2cm, 1m, 5mなどの読み方や単位を覚える。</li> </ul>	
	3 広さ比べ	<ul style="list-style-type: none"> <li>物の重さを比べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>形状や体積がほぼ同じ物で，手で持ったときに重さの違いがはっきり分かる二つの物の重さを比較する。</li> <li>「重い」「軽い」という言葉を覚える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発泡スチロールと木のようになり，見かけの大きさとは重さが異なる物の三つの重さを，手で持って比較する。</li> <li>「一番重い(軽い)」「Aより重い(軽い)のはB」のような言い方を覚える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手で持って比較しても重さの違いがよく分からない物の重さを，秤を用いて比較する。</li> <li>秤の使い方を覚える。</li> <li>水平に置く。</li> <li>針の位置を0に合わせる。</li> <li>目盛りは正面から読む。</li> </ul>
	4 太さ比べ	<ul style="list-style-type: none"> <li>物の広さを比べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同じ形の紙2枚を重ねて大小を比較する。</li> <li>「大きい」「小さい」という言葉を覚える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>机やテーブルなどの広さを紙に写して，広さを比較する。</li> <li>「広い」「狭い」という言葉を覚える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>場所の広さを1㎡の正方形を敷きつめて比較する。</li> <li>何㎡という，言い表し方を覚える。</li> </ul>
	5 厚さ比べ	<ul style="list-style-type: none"> <li>物の太さを比べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目で見て，太さの違いが見分けられる二つの物の太さを比較する。</li> <li>「太い」「細い」という言葉を覚える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三つの物の太さを比較した後，大きさの異なる輪を三つの物に通して，比較した結果を確認する。</li> <li>「一番太い(細い)」「Aより太い(細い)のはB」のような言い方を覚える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5cm以上差のある物の周囲の長さを巻き尺を用いて測り，太さを比較する。</li> <li>ものさしで断面の直径を測り，太さを比較する。</li> </ul>
	6 比べましょう	<ul style="list-style-type: none"> <li>物の厚さを比べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同じ高さの平面に置いてある二つの物の厚さを比較する。</li> <li>「厚い」「薄い」という言葉を覚える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三つの物の厚さを，同じ高さの平面に置いて比較する。</li> <li>「一番厚い(薄い)」「Aより厚い(薄い)のはB」のような言い方を覚える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>移動ができない物の厚さを，ものさしを用いて比較する。</li> <li>1mm, 2mm, 5mmなどの読み方や単位を覚える。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>物の長さ，重さ，広さ，太さ，厚さなどを比べ，結果を発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>重い(軽い)方を選んだり，太い(細い)方を選んだりして，二つの物を比較し，指示された方を取り出す。</li> <li>平らな机や床の上に二つの物を置いて，その高低を比較する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>重い(軽い)順に並べたり，太い(細い)順に並べたりして，三つの物を比較し，順番に並べる。</li> <li>二つの物の重さを，秤を用いて比較する。</li> <li>秤の針の位置に印を付けて比較する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三つの物を巻尺，秤やますなどを用いて比較し，重い(軽い)順に言ったり，太い(細い)順に言ったりする。</li> <li>物の長さ，重さ，広さをそれぞれの単位を用いて表す。</li> <li>mm, cm, m, g, kg, , m<sup>2</sup>などの単位を覚える。</li> </ul>	

教科領域	単元・主題名及び主な学習内容			
音楽	<p>「レッツゴーいいことあるさ」</p> <p>1 鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>曲を聴いて，運動会を楽しみにする。</li> </ul> <p>2 リズム遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>曲に合わせてリズム打ちをする。</li> </ul> <p>3 身体表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リズムに合わせて楽しく踊る。</li> </ul>	<p>(運動会のダンス曲)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校の実態に合わせて選ぶようにする。</li> <li>曲を聴いて，全体のイメージをつかむ。</li> <li>曲にのって，自由に手拍子を打つ練習をする。</li> <li>曲に合わせて，教師と一緒に楽しく踊る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>曲を聴いて，どんな感じの曲かを言う。</li> <li>曲に合わせて，簡単な手拍子を打つ。</li> <li>曲のリズムに合わせて楽しく踊る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽器の音色に関心をもって聴き，曲のイメージを自分なりの言葉で言う。</li> <li>曲に合わせて，4拍子打ちをする。</li> <li>曲のリズムに合わせて楽しく踊る。</li> </ul>
図画工作	<p>「すなあそび」</p> <p>1 砂山</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>砂場で，山，川，池などを作って遊ぶ。</li> </ul> <p>「うんどうかい」</p> <p>1 線がき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動会のどの場面をかくか話し合い，構図を決める。</li> </ul> <p>2 色でかく</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>構図に従ってかいた人物を配置したり，背景をかいたりする。</li> </ul> <p>3 鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>絵を見ながら，運動会の思い出を話し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>砂をつかんだり，落としたり，水と混ぜたりして，砂の感触を楽しむ。</li> <li>砂場に手形や足跡を付けて遊ぶ。</li> </ul> <p>(共同作品)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動会で演技をしている友達や見ている人などを線がきし，クレヨンで塗る。</li> <li>かいた人物を切り抜く。</li> <li>白線，器具などをクレヨンでかき足すように助言する。</li> <li>絵の中にある物の名称を言う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>砂山を作ったり，穴を掘ったりして遊ぶ。</li> <li>水を流して，川や池を作って遊ぶ。</li> <li>運動会で演技をしている友達や見ている人などを線がきし，水彩絵の具で塗る。</li> <li>かいた人物を切り抜き，相談しながら全紙にはる。</li> <li>水彩絵の具で背景など大きなところから着色させる。</li> <li>絵を見ながら，運動会でしたことを話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>砂山を作り，トンネルを掘る。</li> <li>おわんや箱などを使い，砂でいろいろな物を作る。</li> <li>運動会のどの場面をかくか話し合い，紙に，みんなで線がきしながら，構図を決める。</li> <li>全紙にクレヨンや鉛筆で背景や人物を線がきし，全体の配色を考えながら水彩絵の具で着色する。</li> <li>絵を見ながら，運動会の思い出を話す。</li> </ul>
体育	<p>「うんどうかい」</p> <p>1 集団行動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集合，整列，行進の練習をする。</li> </ul> <p>2 演技練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全校体操，各種競争遊戯種目，徒競走の練習をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>合図で集合する。</li> <li>手を振って，1列に並んで歩く。</li> <li>模範演技をまねして体操する。</li> <li>折り返しリレーをする。</li> <li>同じ調子でかけ足を走る。</li> <li>通常の学級で練習を行うときは，教師が付き添い，無理のないようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集合の位置に移動し，前にならって整列する。</li> <li>2列に並んで歩く。</li> <li>模範演技を見て体操する。</li> <li>リレーでバトンパスをする。</li> <li>全力で短い距離を走る。</li> <li>通常の学級で練習を行うときは，できるだけ教師が付き添い，無理のないようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集合位置に素早く移動し，縦横の列をそろえて並ぶ。</li> <li>曲やみんなの歩調に合わせて歩く。</li> <li>曲に合わせて体操をする。</li> <li>物を持ったり，かついたりして走る。</li> <li>全力疾走する。</li> <li>通常の学級で練習を行うときは，最後まであきらめないで頑張るように支援する。</li> </ul>
道徳	<p>「2がっきのめあて」</p> <p>1 反省とめあて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>夏休みの生活を反省し，2学期のめあてを決める。</li> </ul> <p>2 運動会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>練習のめあてを決める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休みの生活の表での数の多かった項目を言う。</li> <li>めあてが書かれた用紙を見ながら，清書する。</li> <li>自分が出る種目を聞く。</li> <li>昨年のビデオを見て，自分の練習のめあてを書いて掲示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休みの生活表を見ながら自分が頑張ることを決め，めあてを書いて掲示する。</li> <li>自分の出る種目を発表する。</li> <li>昨年のビデオを見て，頑張ったことを発表し，今年のめあてを決める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休みの反省を基に，自分が頑張ることを決め，めあてを書いて掲示する。</li> <li>自分の出る種目と練習のめあてを発表する。</li> <li>昨年のビデオを見て，互いに頑張っている点について話し合う。</li> </ul>

# 単元構想図（10月）



生 活 単 元 学 習	日常生活の指導
<p>「たのしいあき」</p> <p>&lt;目 標&gt; 草花・虫の観察や地域の様子を調べるなどを通して、秋の季節に気付く。 遠足の計画や準備に参加し、クラスの友達や教師と楽しい思い出を作る。 いろいろなお店があることを知り、実際にお店で品物を買うことができる。</p> <p>&lt;指導のポイント&gt; ・ いろいろなお店を実際に見学させたり、繰り返し買い物の体験をさせたりする。 ・ できる範囲で、子供たちに遠足の計画を立てさせる。</p> <p>&lt;内 容&gt; 1 買い物をしよう (1) お店の見学 ア いろいろなお店を見学し、品物、お客さんの買う様子やお店の人が売る様子などを見る。また、様々な種類のお店があることに気付く。 イ いろいろなお店があることを知り、売っている品物をメモする。 ウ スーパーマーケットと個人商店との違いや商店の役割などを考える。 見学する際に、お店屋さんの許可を得て、各品物を写真に撮っておき、授業で品物カードとして活用するとよい。</p> <p>(2) お店屋さんの決定 ア 見学したときのビデオや写真を見ながら、教師と一緒にどんなお店にするか決める。 イ どんなお店を開きたいのか自分なりの考えを発表し、一人でお店を決める。 ウ 自分なりの思いや考えでお店を決める。</p> <p>(3) お店屋さんの準備 ア 教師の支援を受けながら、身の回りにある材料や用具を利用し、お店の看板や品物を作る。 イ 自ら身の回りにある材料や用具を利用して看板や品物などを作る。 ウ 品物に値札を付けたり、チラシを作ったりしてお店屋さんの準備をする。</p> <p>(4) 買い物ごっこ ア 教師と一緒に買い物ごっこをして、買い物のときに必要な簡単なあいさつの練習をする。 イ 自分から欲しい品物をかごに入れ、みんなと一緒に買い物ごっこをする。 ウ 売り手、買い手の役割が分かり、進んで買い物ごっこをする。また、値札を見て正しくお金を払う。 品物の値段は、子供たちの実態に合わせ無理のない金額を付ける。最初はすべての品物を10円や100円に統一して始めるとよい。</p> <p>(5) 買い物 ア 品物カードを使って事前に欲しい品物を決め、教師と一緒にお店で買い物をする。 イ 欲しい品物を売っているお店が分かり、自分で買いたい品物を選択して、買い物をする。また、おつりやレシートをもらう。 ウ 自分で買いたい品物をメモして買い物に行き、いくら使ったのか、いくら残ったのかを計算する。 買い物には、合計金額を出すために卓上計算機を持たせるようにする。</p> <p>2 秋の遠足に行こう (1) 行き先の決定 ア 昨年実施した遠足の写真やビデオを見て、行き先に興味・関心をもつ。 イ パンフレットや写真などを基に、行きたい場所を話し合い、決定する。 ウ 行き先までの道順や利用する交通機関などを考えながら決定する。 行き先は子供の実態に応じて、無理のない場所を選ぶようにする。</p> <p>(2) 交通機関の利用 ア バスや電車に乗るときは、切符やお金が必要なことを知る。 イ 切符の買い方やその使い方、バスの代金の払い方を練習する。 ウ 実際に電車やバスに乗る練習をする。 電車ごっこ・バスごっこなど、遊びの中で繰り返し練習させるとよい。</p>	<p>あいさつ ・ 「こんにちは」「ありがとう」などの簡単なあいさつの仕方を覚える。</p> <p>話し合い ・ 返事や挙手の仕方を練習する。</p> <p>清掃 ・ 机やイスなどの移動の仕方を覚える。</p> <p>よい身なり ・ シャツのすそをズボンの中に入れる練習をする。</p> <p>あいさつ ・ お店の人へのあいさつの仕方を練習する。</p> <p>交通安全 ・ 右側歩行や歩道と車道の区別を知る。 ・ 電車やバスの待ち方や車中での過ごし方について知る。 ・ バスや電車の乗り降りの仕方を練習する。</p>

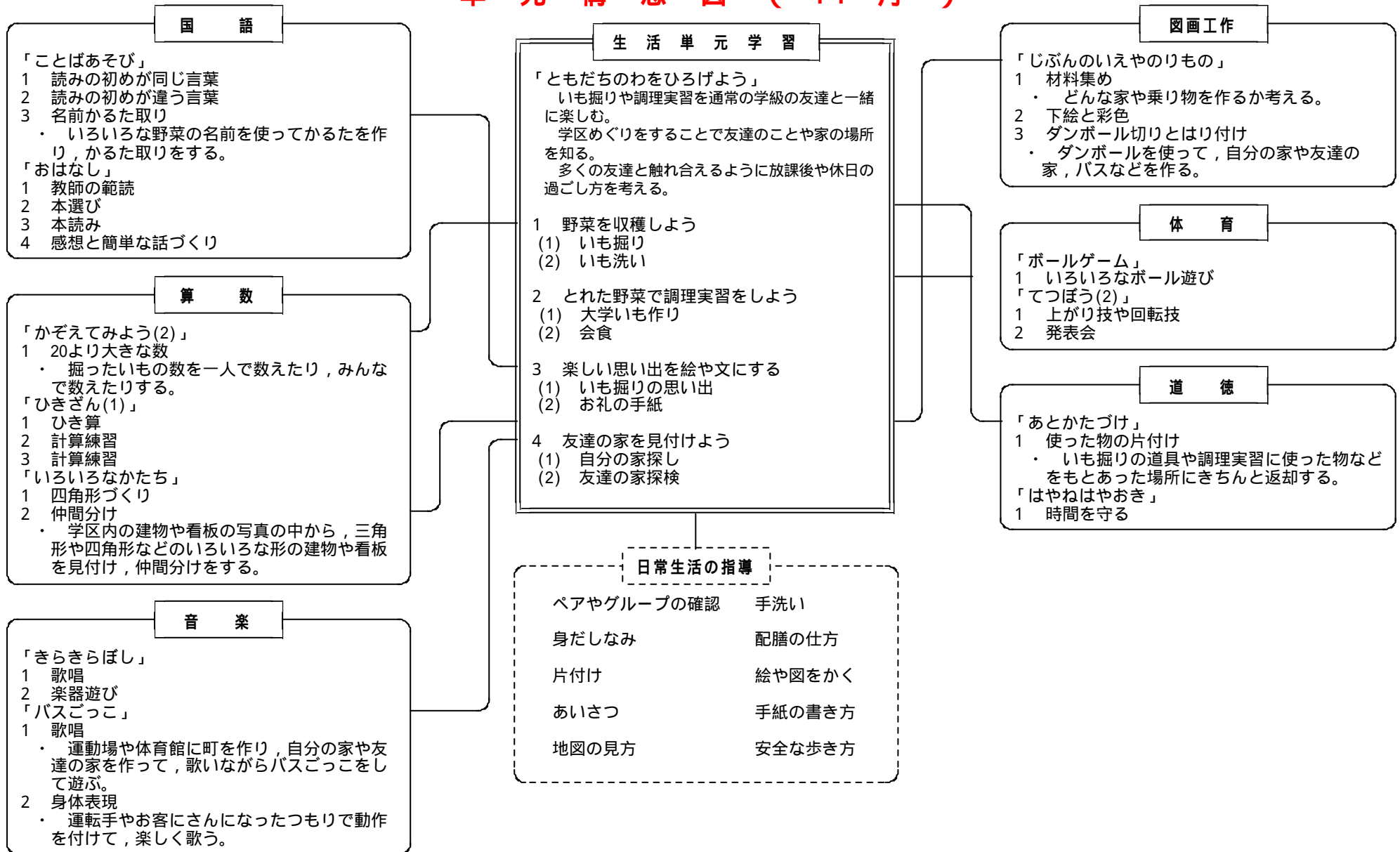
<p>(3) 遠足のしおりの作成</p> <p>ア しおりの絵に色を塗ったり、しおりを綴じたりする。</p> <p>イ 教師の援助を受けながらしおりの原稿を作成したり、印刷したりする。</p> <p>ウ 遠足のきまりを考え、しおりにその内容を記入する。 公園や遊具の利用方法、公衆ルールなどを記入させ、遠足に行くまでしおりを 使いながら繰り返し指導するとよい。また、しおりを使って一人で持ち物調べが できるように工夫したい。</p> <p>(4) 遠足ごっこ</p> <p>ア 別の教室や近くの公園を利用し、遠足ごっこをする。 服装・持ち物の確認や持ち物の出し入れを練習させるとよい。</p> <p>イ 行き先での過ごし方を知る。</p> <p>ウ ベアの友達をリードし、遠足ごっこをする。 実際に電車やバスに乗る練習をしてもよい。時刻表や時計の学習も必要に応じ て取り組ませたい。</p> <p>(5) おやつ買い物</p> <p>ア いろいろな種類のお菓子があることを知る。</p> <p>イ 買い物ごっこを繰り返し行い、お菓子を実際に買う。</p> <p>ウ 決められた金額の中で、お菓子を買う練習をする。 子供たちの好きなお菓子を事前に保護者に尋ねておき、本物のお菓子を使って 買い物ごっこをさせるとよい。</p> <p>(6) 遠足に行く(当日)</p> <p>ア 遠足のしおりを意識しながら参加し、楽しい思い出を作る。</p> <p>イ 公衆ルールを守り、安全に交通機関を利用する。 学習した内容が、どこまでできるようになったかを見守る姿勢で参加したい。</p> <p>ウ ベアの友達やクラスをまとめながら、遠足に参加する。</p> <p>(7) 遠足のまとめ</p> <p>ア 遠足のビデオや写真を見て遠足を振り返り、楽しかったことを発表する。</p> <p>イ 楽しかったことなどを、絵や短い文章にする。</p> <p>ウ 遠足の思い出文集を作る。 個人用アルバムがあれば、遠足の写真を整理させるとよい。</p> <p>3 秋と遊ぼう</p> <p>(1) 樹木や草花の観察</p> <p>ア 校内や校外を散歩しながら木の葉や草花を採集し、興味をもつ。</p> <p>イ 教師と一緒に、採集した木の葉や草花の名前を調べ、押し花にしてまとめる。</p> <p>ウ 木の葉や草花の名前を覚え、それぞれの特徴をまとめる。 木の葉や草花をデジタルカメラで撮り、草花カードを作成し、一人一人に配布 すると名前を覚えさせやすい。</p> <p>(2) 拾った物を使って</p> <p>ア 落ち葉のこすり出しやスタンプ遊びをする。</p> <p>イ 落ち葉やすずきなどを使って、秋の様子のはり絵を作る。</p> <p>ウ どんぐりのこまややじるべえ、松ぼっくりのけん玉などを作って遊ぶ。 空き缶にどんぐりを入れた楽器を作ったり、落ち葉をビニル袋に入れてクッシ ョンを作ったりするのもよい。</p> <p>(3) 秋の野菜や果物</p> <p>ア 絵カードや実物を見て、秋の野菜や果物の名前を知る。</p> <p>イ 野菜や果物の絵をかいたり、それらの名前を書いたりする。</p> <p>ウ 各々の野菜や果物の特徴をつかんで絵をかいたり、主な産地を調べたりする。</p> <p>(4) 虫の観察</p> <p>ア 校内や校外を散歩し、いろいろな虫を触ったり、つかんだりし、虫の動きなどを まねして遊ぶ。</p> <p>イ つかまえた虫の名前を調べる。</p> <p>ウ つかまえた虫を飼育したり、観察したりして、その特徴をまとめる。</p>	<p>トイレの使い方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女の区別が分 かり、トイレに入 ったら手を洗い、 ハンカチでふく習 慣を付ける。</li> </ul> <p>食事の作法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 弁当箱の開け方 と閉め方やはしの 持ち方などの練習 をする。</li> </ul> <p>交通安全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 横断歩道の渡り 方を知り、渡り方 の練習をする。</li> </ul> <p>後片付け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 燃えるごみと燃 えないごみを区別 して捨てることを 覚える。</li> </ul> <p>図書館の利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本の返却の仕方 や本の探し方を知 る。</li> </ul>
--	--

教科 領域	単元・題材名及び 主な学習内容			
国           語	<p>「もののなまえ(2)」</p> <p>1 遠足の持ち物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>遠足に持って行く持ち物を知る。</li> <li>持ち物などの名前を書く。</li> </ul> <p>2 駅名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バスや電車の駅の名前を知る。</li> <li>駅名を書く練習をする。</li> </ul> <p>「おはなし」</p> <p>1 絵本</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>絵本を読み，その内容を知る。</li> </ul> <p>「ものがたり」</p> <p>1 物語の発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今までに読んだことのある物語を発表する。</li> </ul> <p>2 教師の範読</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>挿し絵や文章を見ながら教師の範読を聞く。</li> </ul> <p>3 物語の音読</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言葉の意味を調べたり，漢字に読み仮名を付けたりしてから，丁寧に読む練習をする。</li> </ul> <p>4 理解・感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>物語の内容を理解し，感想を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遠足に持って行く持ち物の名前を，実物や絵カード（写真）を見ながら，教師と一緒に言う。</li> <li>教師と一緒に，平仮名で書かれた持ち物の名前をなぞる。</li> </ul> <p>文字の書けない場合でも必ずなぞる練習をさせ，書く習慣を身に付けさせたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオを見ながら，駅名を聞いたり，駅名の写真と文字（平仮名）を合わせたカードを見ながら，教師や友達と一緒に言ったりする。</li> <li>教師と一緒に，平仮名で書かれた駅名をなぞる。</li> </ul> <p>一語文を教師と一緒に読んだり，知っている平仮名を読んだりする。</p> <p>例えば，遠足の行き先が水族館なら，魚図鑑や魚が主人公の絵本などを準備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオや物語の挿し絵を見て，物語に興味・関心をもつ。</li> <li>挿し絵に出てくる登場人物を意識して聞く。</li> <li>好きな言葉や文を，教師と一緒に選び，一字一字丁寧に発音して読む。 劇遊びなどを取り入れると意欲が持続する。</li> <li>挿し絵から，登場人物を探し，発表したり，絵にかいたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遠足に持って行く荷物を考え，発表する。</li> <li>荷物の名前を言い，片仮名の文字カードを見ながら丁寧に書く。</li> </ul> <p>持ち物に記名させる学習も取り入れたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>駅の写真と文字（漢字で読み仮名付き）を合わせたカードを見ながら駅の名前を言う。</li> <li>駅名を言い，平仮名の文字カードを見ながら丁寧に書く。</li> <li>平仮名で書かれた文字の少ない絵本を読んだり，その登場人物を発表したりする。 絵を見ながら登場人物の心情や場面の様子などを話し合わせる。</li> <li>今までに見たり聞いたことのある物語の題名を発表する。</li> <li>平仮名で書かれた文章を指差しながら，静かに聞く。</li> <li>言葉の意味を尋ねたり，漢字に読み仮名を付けたりしてから，発音に注意しながら読む。</li> <li>挿し絵を見て場面ごとの様子を話したり，動作化したりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遠足に持って行く荷物を発表したり，弁当のメニューを考えたりする。</li> <li>平仮名で書く荷物と片仮名で書く荷物を区別し，その名前を丁寧にノートに書く。 弁当のメニューやその材料の名前を書く練習もさせたい。</li> <li>駅名カードを見ながら，その名前を言ったり，順番に駅名カードを並べたりする。</li> <li>写真と文字を合わせたカードを見ながら，駅名を平仮名や漢字で書く。</li> <li>簡単な漢字や片仮名の混じった絵本を読んだり，その大まかなあらすじを発表したりする。 絵と文字を参考に，登場人物の心情や場面の様子などを話し合わせる。</li> <li>今までに見たり聞いたことのある物語の題名とあらすじを発表する。</li> <li>文章を目で追いながら静かに聞く。</li> <li>語や文として読めるように繰り返し練習する。 物語を劇化して，内容をより深く読み取れるようにするとよい。</li> <li>全文を通して感じたことを発表したり，感想文にかいたりする。</li> </ul>

教科領域	単元・題材名及び主な学習内容			
算数	<p>「たしざん(1)」</p> <p>1 たし算</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「ぜんぶで」「あわせて」などの意味を知り，計算練習をする。</li> <li>増加の意味を知りそれを意識しながら計算練習をする。</li> </ul> <p>「かいもの」</p> <p>1 買い物練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お金の種類を覚える。</li> <li>値札を読む練習をする。</li> <li>品物を選びお金を支払う練習をする。</li> <li>等価関係を知る。</li> </ul> <p>2 買い物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自動販売機の使い方を知り，実際に使う練習をする。</li> <li>お菓子を買いに行く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な場面で「ぜんぶで」「あわせて」という言葉を感じる。</li> <li>増加の意味を具体物を使った操作を通して知る。具体物はキャラクター人形や消しゴムなどを利用するとよい。</li> <li>いろいろな種類のお金があることを知り，物には値段があることが分かる。</li> <li>100円までの値札を読み，100円玉を出すことを知る。 お金を出すとき，最初は値札より大きな金額を出すように指導するとよい。</li> <li>自分の好きな品物を選んだり，お金を支払ったりすることに慣れる。</li> <li>50円が2個で100円であることを知る。 本物のお金を使い，慣れてきたら模型を使う。  お金は大切であることを十分理解させたい。</li> <li>写真やビデオを見て，いろいろな種類の自動販売機のあることを知り，関心をもつ。 電車などの自動券売機などの使い方にも慣れるさせるとよい。</li> <li>自分の買いたいお菓子をレジに持っていき，教師と一緒にお金を支払う。 買わせるお菓子の数は一つから始め，徐々に金額に制限を付けた買い物をさせるとよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体物や半具体物を使い1位数+1位数で和が10以下の計算をする。</li> <li>1位数+1位数で，繰り上がりのある計算をする。半具体物はおはじきや積み木，数え棒などを用いる。</li> <li>お金の種類と名前を覚え，指示された硬貨を選ぶ。</li> <li>500円までの値札を読み，そのとおりにお金を出す。</li> <li>自分の好きな品物を選んで，100円単位の値札を見て，そのお金を支払う練習をする。</li> <li>100円までの等価関係を知る。 毎時間「買い物ごっこ」をしながら，学習を進めるとよい。 品物は，本物のお菓子や野菜・果物など，子供たちの好きな物を準備したい。</li> <li>ジュースの自動販売機にもいろいろな種類のジュースがあることが分かり，その買い方が分かる。</li> <li>自分の好きなお菓子を選び，レジで代金を支払う。  繰り返し実際に買い物の練習をさせるとよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1位数+1位数で繰り上がりのある計算や，2位数+1位数で繰り上がりのない計算をする。</li> <li>2位数+1位数で，繰り上がりのある計算をする。 ノートに丸をかいたり，絵をかいたりして考えさせる。</li> <li>お金の種類とその名前を覚え，指示された硬貨や紙幣を選ぶ。</li> <li>1000円までの値札を読み，そのとおりにお金を出す。</li> <li>自分の好きな品物を選び，値札どおりにお金を支払う練習をする。</li> <li>500円までの等価関係を知る。 合計金額を出すときには，卓上計算機を利用させるとよい。 品物は，本物の文房具や日用雑貨など，子供の身の回りの物を準備したい。</li> <li>自動販売機のお金の入れ方には，いろいろな場合があることが分かる。</li> <li>おつりのある場合とない場合を練習する。</li> <li>自分で選んだお菓子の代金を卓上計算機で合計し，買えるかどうかを確認してから，レジで代金を支払う。 家庭でも，実際に買い物に行く練習をさせるように，保護者と連携を図る。</li> </ul>

教科領域	単元・主題名及び主な学習内容			
音 楽	<p>「さんぽ」</p> <p>1 身体表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>音楽に合わせて歩く。</li> </ul> <p>2 歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>曲に合わせて楽しく歌う。</li> </ul> <p>3 楽器</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>曲に合わせて楽器を鳴らす。</li> </ul> <p>「もみじ」</p> <p>1 鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情景を思い浮かべながら曲を聴く。</li> </ul> <p>2 歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>正確に歌詞を覚え正しい発音で歌う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>曲に合わせて，教師や友達と一緒に歩く。</li> <li>「あるこうあるこう」の部分で教師と一緒に歌う。</li> <li>自分の好きな楽器を使い自由に音を出す。</li> <li>CDやオルガン伴奏を静かに聴く。</li> <li>平仮名の歌詞をフレーズごとに，教師と一緒にゆっくり読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知っている歌詞を口ずさみながら自由に歩く。</li> <li>簡単な部分を歌ったり，みんなと歌ったりする。</li> <li>タンバリンやトライアングルで，簡単な拍子打ちをする。</li> <li>CDやオルガン伴奏を静かに聴き，歌詞を覚える。</li> <li>ゆっくりとした伴奏に合わせて，B紙に書かれた歌詞を見ながら歌う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手や打楽器をたたいたりしながら元氣よく歩く。</li> <li>歌詞を見ながら，伴奏に合わせて一人で歌う。</li> <li>いろいろな打楽器を使い，曲に合わせて2拍子打ちや3拍子打ちをする。</li> <li>曲を聴き，秋の様子を想像する。</li> <li>ゆっくりした伴奏に合わせて，歌集を見ながら大きな口を開けて歌う。</li> </ul>
図 画 工 作	<p>「ともだちのかお」</p> <p>1 顔の観察</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>じっくり時間をかけて観察する。</li> </ul> <p>2 顔の下絵</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特徴をつかみ下絵をかく。</li> </ul> <p>3 色塗り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>丁寧に色を塗る。</li> </ul> <p>「やきもの」</p> <p>1 陶板の作製</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土粘土を練り，皿状の板を作る。</li> </ul> <p>2 模様付け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土粘土を使い，模様を付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>向かい合った友達の顔を見て目と耳の位置を確かめる。</li> <li>顔の輪郭や目，耳などの部分を教師と一緒に線がきし，下絵を完成する。</li> <li>色鉛筆やクレヨンなどを使い，色を塗る。</li> <li>教師と一緒に板を作る。</li> <li>土粘土をひも状に伸ばして自由に板にはり付け，模様を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達の顔を見て，目，鼻，口，まゆ毛などの位置や大きさを確かめる。</li> <li>顔の輪郭を線がきする。自分で顔の部分の配置や大きさに注意しながら下絵を完成する。</li> <li>教師と一緒に水彩絵の具を混色し，色を塗る。</li> <li>土粘土を練り，直径25cmの皿状の板を作る。</li> <li>ひも状に伸ばした物を使って，簡単な人の顔の模様を付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>向かい合った友達の顔を詳しく観察する。</li> <li>顔の細かい部分に注目しながら下絵を完成する。</li> <li>水彩絵の具で新しい色を作ったり，しわなどの細かい部分を着色したりする。</li> <li>皿にかく絵を考えてから好きな大きさの板を作る。</li> <li>自分で考えた絵を，粘土を使って完成する。乾燥させ，仕上げは業者に任せるとよい。</li> </ul>
体 育	<p>「マットうんどう(1)」</p> <p>1 転がり遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マットの上でいろいろな転がり方をする。</li> </ul> <p>2 種目練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>正しい手のつき方を覚えて，種目練習をする。</li> </ul> <p>「ゲーム」</p> <p>1 鬼ごっこ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ルールを理解してゲームをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな方向へ自由に転がる。</li> <li>教師の補助を受けながら傾斜のあるマットで前転や後転をする。</li> <li>鬼につかまらないように自由に逃げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指示した方向へ転がる。</li> <li>前転や後転，開脚前転をする。</li> <li>一人鬼や二人鬼で鬼ごっこをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>横転，前転，後転など各種の転がる動きをする。</li> <li>連続前転や連続後転，開脚後転など，いろいろな技を組み合わせ運動する。</li> <li>逃げる区域や追い方を決めて，鬼ごっこをする。</li> </ul>
道 徳	<p>「のりもののなか」</p> <p>1 乗り物のマナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>乗車のマナーを理解する。</li> </ul> <p>「おてつだい」</p> <p>1 お手伝いの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お手伝いの大切さを意識する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗り物に乗った経験を発表する。(バス，電車，タクシー，飛行機など)</li> <li>写真や絵カードを使い，家でしているお手伝いを発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗り物のマナーを考え，発表し，大切なマナーを知る。</li> <li>友達や教師の話聞き，いろいろなお手伝いがあることを知り，他にできるお手伝いはないか考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗り物の中でしてはいけないことをまとめ，標語やポスターにする。</li> <li>お手伝いをしたときの気持ちを考え，これから取り組みたいお手伝いを発表する。</li> </ul>

# 単元構想図（11月）



生活単元学習	日常生活の指導
<p>「ともだちのわをひろげよう」</p> <p>目標                      いも掘りや調理実習を通常の学級の友達と一緒に楽しむ。                      学区めぐりをすることで友達のことや家の場所を知る。                      多くの友達と触れ合えるように放課後や休日の過ごし方を考える。</p> <p>指導のポイント                      ・ 交流先の教師とよく話し合っ、交流の相手のペアやグループを決める。                      ・ 放課も教室を開放して、できるだけ子供たちが触れ合える場にしておく。                      ・ 放課後や休日でもできる限り一緒に遊べるように支援する。</p> <p>内容                      1 野菜を収穫しよう                      (1) いも掘り                      ア 通常の学級の友達といも掘りをする。                      通常の学級の友達とペアやグループで活動させる。                      ・ 事前に活動するペアやグループを知らせておき、混乱のないようにしておく。                      イ 教師の指示に従い、道具の正しい使い方を覚える。                      ・ 葉や茎を鎌で取り除く。                      ・ 周りに気を付けて移植ごてやスコップを使うようにする。                      ウ 掘りたいもの始末や数を確かめる。                      ・ ペアやグループで掘りたいものをそれぞれ分けて置いておく。                      ・ 通常の学級の友達と一緒に掘りたいもの数を数える。                      (5や10ずつに並べるなど数えやすいように工夫する。)</p> (2) いも洗い ア 土を残さないようにいも洗いをする。 イ 洗う数や量を決めていもを洗う。 ・ あらかじめいくつ洗うか目標を立てる。 ウ 洗いたいものを大きい(小さい)順に並べてみたり、秤 <small>はかり</small> で計量したりする。 ・ いもを秤 <small>はかり</small> に乗せる仕事や目もりを読む仕事、記録する仕事などを、通常の学級の友達と分担してできるようにする。                     2 とれた野菜で調理実習をしよう (1) 大学いも作り ア いもの外に必要な材料を知り、作り方を覚える。 ・ 本や給食のカレンダーで材料を調べたり、保護者に聞いたり本で調べたりして作り方を覚える。 ・ だれが何をどれだけ持ってきたらいいか決める。 ・ 作り方をだれにでもよく分かるように絵や図にまとめておく。 イ 保護者や通常の学級の友達と大学いもを作る。 作る前に作り方を発表してみんなで確かめておく。 ・ 皮をむいたり、ゆでたり、蜜 <small>みつ</small> をからめたりする作業を分担して行う。 ・ いものゆで加減に注意する。(竹串で刺してみる。) ウ 火や包丁の扱いに気を付ける。 ・ 自信をもってできるように、あらかじめ保護者に協力してもらい練習しておく。 ・ 使用後はガスの元栓を閉め、学校で借りた道具は元の場所に返す。                     (2) 会食 ア 校長先生などお客様を招待して楽しく会食をする。 だれをどのペアやグループが招待するかあらかじめ決めておく。 ・ 招待状を作る。 ・ 教室の飾りを作る。(紙の花や折り紙の輪など) ・ テーブルクロスや花瓶なども用意する。 ・ 司会、進行など簡単なプログラムを用意する。 イ 通常の学級の教師や友達を招いて、会食をする。 ・ 通常の学級の友達と一緒にゲームをしたり、歌を歌ったりする。 どんな会にするかを担任が打ち合わせておき、必要な通常の学級の友達も一緒に時間を取って練習させるようにする。	<p>日常生活の指導</p> <p>ペアやグループの確認                      ・ 自分のグループを覚える。                      ・ お互いに声を掛け合っ、仲良くする。</p> <p>手洗い                      ・ 爪の中に土が残っ                      ていないか確かめる。                      ・ 水場の後始末をする。</p> <p>身だしなみ                      ・ エプロンなどを付ける。</p> <p>配膳の仕方                      ・ 机やいすの配置を工夫する。                      ・ お皿などの準備と片付けをする。                      片付け                      ・ ごみの始末や使っ                      た道具の片付けをする。</p>

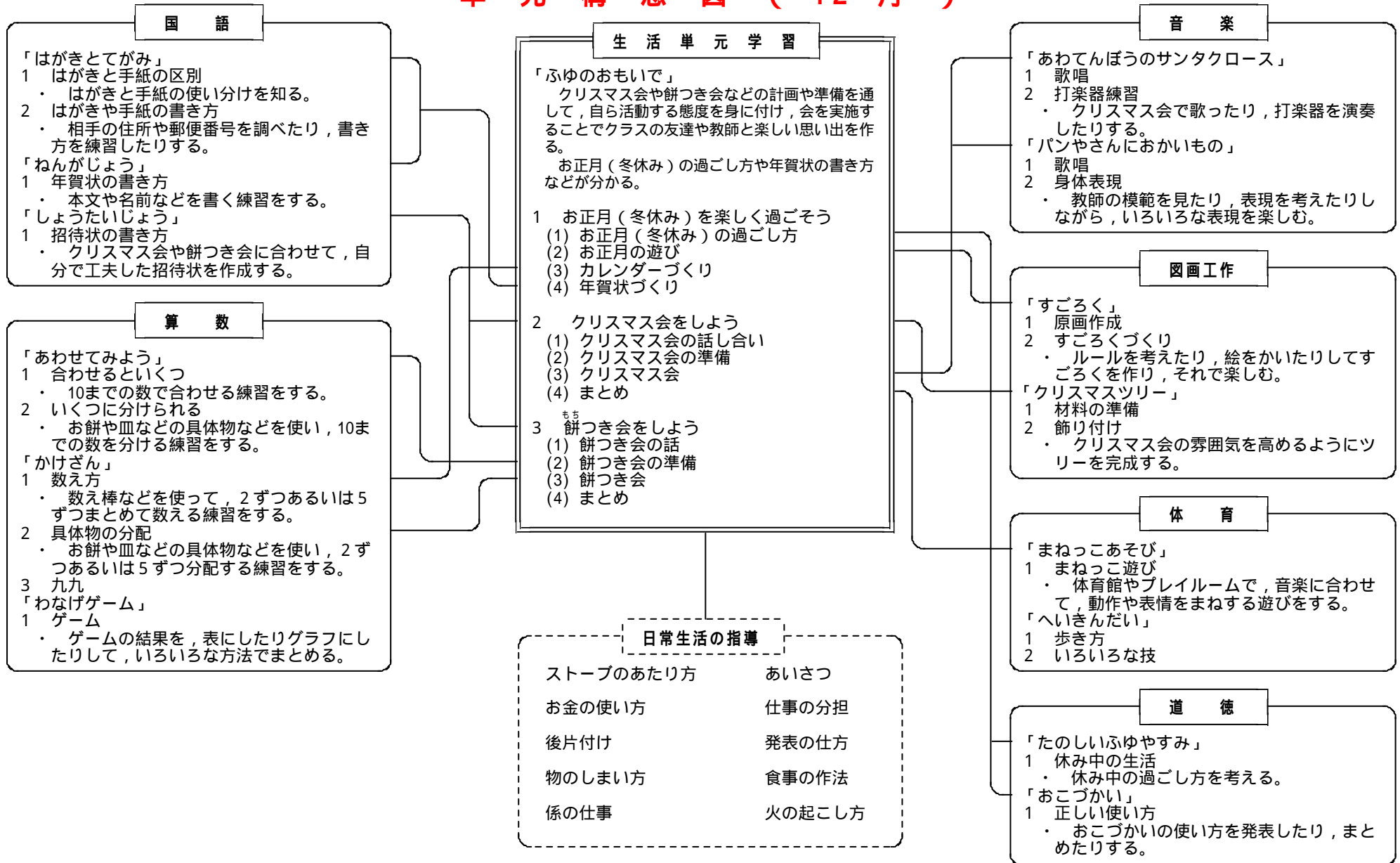
<p>ウ 会食の感想を聞いたり、発表したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加した感想を発表する。</li> <li>・ 通常の学級の友達に参加した感想を聞く。</li> </ul> <p>3 楽しい思い出を絵や文にする</p> <p>(1) いも掘りの思い出</p> <p>ア いもを前において質感や大きさをとらえてかく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どの色で塗ったらよいか考える。</li> <li>・ クレヨン、絵の具、カラーペンなどを用いて、かく紙の大きさを自分で選ぶ。</li> <li>・ 絵に合わせたいも掘りの感想を書く。</li> </ul> <p>イ いも掘りをしているところをかく。(共同作品)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 写真を見て場面を思い出し、グループやペアの友達の絵をかく。</li> <li>・ いも掘りの感想を書く。(絵と一緒にやる。)</li> </ul> <p>ウ B紙大より大きくなっても、はり足して大きな作品になるように配慮する。</p> <p>ウ 通常の学級へできた作品を見せに行く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分がどこにいるか教えたり、グループやペアの友達がどこにいるかを教えたりする。</li> <li>・ 通常の学級の教師や友達に感想を聞く。</li> </ul> <p>(2) お礼の手紙</p> <p>ア 通常の学級の友達や教師に、簡単な言葉でお礼の文を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手本をよく見て、平仮名で、バランスよく書く。</li> </ul> <p>イ 通常の学級の友達や教師に、気持ちを込めて、お礼の手紙を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分なりに文章を考えて書き、渡す前になめらかに読めるように練習する。</li> </ul> <p>ウ 校長先生などの教師や協力していただいた保護者の方々に手紙を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分なりに文章を考えて書き、気持ちを込めて読めるように練習する。</li> </ul> <p>4 友達の家を見付けよう</p> <p>(1) 自分の家探し</p> <p>ア 自分の家の町名・番地を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分からない子は前もって家の人に聞いておく。</li> <li>・ 近くにどんな家や建物(お店)があるのかを発表する。</li> </ul> <p>イ 校区の拡大地図に自分の家をマークする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の家のある場所にシールをはる。</li> <li>・ 近くの家や建物(お店)には色違いのシールをはる。</li> </ul> <p>ウ 家から学校までの道を線でたどる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 赤鉛筆などを使って、目立つように線でたどる。</li> <li>・ 友達の道と比べ合う。(長さ)</li> </ul> <p>(2) 友達の家探検</p> <p>ア ルートを決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どの順に回っていくといいか考える。</li> <li>・ 歩くときに見付ける家や建物(お店)を決める。</li> <li>・ シールによる色分けをする。</li> </ul> <p>イ ルートの計画表づくりをする。(地図付き)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日時や出発時刻を決める。</li> <li>・ 見付ける家や建物(お店、公園など)を決める。</li> <li>・ 必要なシールを用意する。</li> </ul> <p>ウ 地図を見ながらルートに沿って歩く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ポイント(友達の家など)を見付けたらマークを付ける。</li> <li>・ ルートが正しいかときどき確認し、お店や友達の家に立ち寄っていく。</li> </ul> <p>子供の立ち寄り先には、事前に連絡しておき、一緒に楽しい時間が過ごせるように計画しておく。</p>	<p>絵や図をかく</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分で色や紙の大きさを選ぶ。</li> </ul> <p>あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 何をしに来たかをはっきり伝える。</li> </ul> <p>手紙の書き方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読みやすい字で書く。</li> <li>・ お礼の言葉を書く。</li> </ul> <p>地図の見方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ だいたいの方角を知る。</li> <li>・ 通学路を覚える。</li> </ul> <p>安全な歩き方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 右側通行をする。</li> <li>・ 横断歩道や歩道を通る。</li> </ul>
--	--





教科領域	単元及び主題名 主な学習内容			
音 楽	<p>「きらきらぼし」</p> <p>1 歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>曲に合わせて楽しく歌う。</li> </ul> <p>2 楽器遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>曲に合わせて楽器を鳴らす。</li> </ul> <p>「バスごっこ」</p> <p>1 歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>乗り物に乗っている気分を出して楽しく歌う。</li> </ul> <p>2 身体表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運転手やお客になって歌詞に合った動きを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師と一緒に歌う。</li> <li>自分の好きな楽器を選んで音を出す。</li> <li>体を揺らして楽しんで歌う。</li> <li>できる動作を教師や友達を見てまねをする。</li> </ul> <p>バスの座席のようにいすを並びかえる工夫をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音の高低に気を付けて歌う。</li> <li>好きな打楽器で，簡単なリズム打ちをする。</li> <li>体を動かしながら歌詞を覚えて歌う。</li> <li>「お隣へ，はい」のところを実際に動作を付けてテンポよく歌う。</li> <li>いすの配置を自分なりに工夫させて並べさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>曲に合わせて，速さに気を付けて歌う。</li> <li>いろいろな打楽器で，曲に合わせてリズム打ちをする。</li> <li>音程に気を付け，リズムに乗って歌う。</li> <li>歌詞に合った動きを工夫し，リズムカルに楽しく歌う。</li> <li>切符やハンドル，バスの模型などを作らせる工夫をする。</li> </ul>
図 画 工 作	<p>「じぶんのいえやのもの」</p> <p>1 材料集め</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>できるだけたくさんダンボールを集める。</li> </ul> <p>2 下絵と彩色</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下絵を画用紙にかき，彩色する。</li> </ul> <p>3 ダンボール切りとはり付け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下絵を見てダンボールを切ったりはったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校でダンボールがあるところを探す。</li> <li>通常の学級にも協力をお願いする。</li> <li>どんな家や乗り物を作りたいか決める。</li> <li>ダンボールカッターの使い方を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダンボールがありそうな場所を予想し，発表する。</li> <li>通常の学級にも協力をお願いする。</li> <li>作りたい物を大きくかく。</li> <li>線に合わせて切ったり，ガムテープではったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通常の学級の友達へ協力を働き掛ける。</li> <li>校内放送を活用するとよい。</li> <li>配色に気を付けて下絵をかく。</li> <li>下絵を意識しながらダンボールを加工する。</li> </ul>
体 育	<p>「ボ - ルゲ - ム」</p> <p>1 いろいろなボール遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>簡単なルールを作って遊ぶ。</li> </ul> <p>「てつぼう(2)」</p> <p>1 上がり技や回転技</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鉄棒で上がり技や回転技を練習する。</li> </ul> <p>2 発表会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>練習の成果を発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分に合ったボールを転がしたり，取ったり，けったりして遊ぶ。</li> <li>低鉄棒に上がったり下りたりする。</li> <li>できる技を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>どんなルールで遊ぶかを考える。</li> <li>子供の実態に合わせてルールを工夫する。</li> <li>低鉄棒で逆上がりなどを練習する。</li> <li>着地のポーズを工夫して行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ル - ルに沿ってゲ - ムをする。</li> <li>子供の実態に合わせてルールを工夫する。</li> <li>高鉄棒で前回りなどを練習する。</li> <li>できる技をつなげて連続して行う。</li> </ul>
道 徳	<p>「あとかたづけ」</p> <p>1 使った物の片付け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最後まできちんと片付ける。</li> </ul> <p>「はやねはやおき」</p> <p>1 時間を守る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時間を意識して行動することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>元あった場所にきちんと返す。</li> <li>寝る時間や起きる時間を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>使った物をそろえて返す。</li> <li>早寝早起きのよいことに気付く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>数を確かめて整とんする。</li> <li>めあてを決めて，早寝早起きをする。</li> </ul>

# 単元構想図（12月）



生 活 単 元 学 習	日常生活の指導
<p>「ふゆのおもいで」</p> <p>&lt;目 標&gt;                      クリスマス会や餅つき会などの計画や準備を通して、自ら活動する態度を身に付け、会を実施することでクラスの友達や教師と楽しい思い出を作る。                      お正月（冬休み）の過ごし方や年賀状の書き方などが分かる。</p> <p>&lt;指導のポイント&gt;                      ・ 子供たちがゆとりをもって取り組める年賀状づくりやカレンダーづくりになるように心掛けたい。                      ・ 子供たち一人一人が楽しめるクリスマス会や餅つき会にする。</p> <p>&lt;内 容&gt;                      1 お正月（冬休み）を楽しく過ごそう                      (1) お正月（冬休み）の過ごし方                      ア お正月（冬休み）の過ごし方について話を聞き、気を付けるとよい内容を知る。                      イ お正月（冬休み）の過ごし方について話し合い、気を付けるとよい内容を自分なりにまとめる。                      ウ 休み中の計画を立てたり、計画に沿って簡単な日課表を作ったりする。                      保護者と事前に、休み中の生活について話し合いをさせておく。                      字が書けない子供には、絵や写真を利用して日課表を作らせる。</p> (2) お正月の遊び ア お正月の遊びを見たり聞いたりし、遊びに興味・関心をもつ。 イ お正月の遊びを発表し、自分の好きな遊び道具を作る。 ウ 遊び道具の作り方を考え、発表し合い、好きな道具を作って遊ぶ。 すぐろく、かるた、凧など好きな遊び道具を選択させ、自由に遊ばせ、できるだけ各遊び道具を自分たちで作らせるようにする。                     (3) カレンダーづくり ア 曜日や日にちの入ったカレンダー専用紙を利用し、季節に合った絵や好きな絵をかいたり、版画を刷ったりしてカレンダーを作成する。 イ カレンダーの絵の部分を作成させてから、曜日や日にちを書いたり、数字のスタンプを押したりしてカレンダーを作成する。 ウ 自分なりに工夫して、自分なりのカレンダーを作成する。 作成するカレンダーの量や子供の実態に応じて、仕事を分担させたり、一人で最後まで取り組ませたりする。                     (4) 年賀状づくり ア 教師と一緒に年賀状にかく言葉や絵を決めて、年賀状を作成する。 イ 年賀状にかく言葉や絵を自分で決定し、年賀状を作成する。 ウ だれに出すかを決定したり、手紙を出す相手の郵便番号を調べたりして、年賀状を作成する。 年賀状が完成したら、郵便屋さんごっこをさせたり、実際にポストに入れにいかせたりする。 年賀状用ソフトを利用し、パソコンで年賀状を完成させてもよい。                     2 クリスマス会をしよう (1) クリスマス会の話し合い ア クリスマスに関係のある歌を歌ったり、絵本や写真を見たりしてクリスマス会の様子や出し物について知る。 イ クリスマス会に行く出し物などを考え、発表する。 ウ 自分の考えを発表し、話し合いながらクリスマス会の計画を立てる。                     (2) クリスマス会の準備 ア 教室の飾りを作ったり、会場づくりを手伝ったりする。 イ 準備に必要な物を考えて買い物をして、教室の飾りづくりをしたり、簡単な料理を作ったりする。 ウ 決定した出し物の練習をしたり、クリスマス会のプログラムを作成したりする。 また、会場づくりの中心となって活動する。 司会やゲームの練習をする時間を確保する。	<p>ストーブのあたり方                      ・ 暖房器具の安全な使い方を知る。</p> <p>あいさつ                      ・ お正月の簡単なあいさつの仕方を練習する。</p> <p>お金の使い方                      ・ お金の大切さに気付いたり、正しい使い方を考えたりする。                      ・ こづかい帳の付け方を理解する。</p> <p>仕事の分担                      ・ 仕事の内容が分からないときは、すぐに尋ねたり、仕事が終わったら必ず報告したりする習慣を身に付ける。</p> <p>後片付け                      ・ ほうきやちりとり正しい使い方を知る。</p> <p>発表の仕方                      ・ 意見の言い方を練習する。</p> <p>物のしまい方                      ・ ひもの結び方の練習をする。                      ・ 使ったはさみや画用紙などを、元の場所に戻すことを覚える。</p>

(3) クリスマス会

- ア 会食したりゲームを行ったりして、楽しく参加する。
- イ 司会やゲーム係など簡単な役割を行う。
- ウ 会がうまく進行するために、友達のを世話をしたり、ゲームを盛り上げたりする。  
会終了後の後片付けは、役割分担を決め、全員で行わせる。  
クリスマス会を学級単独で実施することも大切だが、交流の場として位置付け、通常の学級と一緒に実施する工夫もしていく。

(4) まとめ

- ア クリスマス会のビデオを見て、会を振り返り、楽しかったことを発表する。
- イ 楽しかったことや友達のよかったことを発表する。また、楽しかったことを絵や短い文にする。
- ウ 印象に残ったことや楽しかったことを作文にまとめたり、会の参加者にお礼の手紙を書いたりする。  
個人用アルバムがある場合は、写真の整理をさせる。

3 餅つき会をしよう

(1) 餅つき会の話

- ア 餅つき会の様子を、写真、スライドやビデオを見て知り、会に関心をもつ。
- イ 餅つき会で使う道具や活動内容を聞き、その様子をつかむ。
- ウ 活動内容や使う道具などを発表する。また、大まかな作業の流れを理解する。  
きねや蒸し器などの道具、餅米やきな粉などの材料を教室に常時展示しておく  
と意欲が高まる。  
教師や通常の学級の友達を招待する場合は、だれを招待するか考える時間を設けたい。

(2) 餅つき会の準備

- ア 友達と一緒に準備する道具を運んだり、材料を買いに行ったりする。
- イ 道具を運んだり、必要な材料を選択して、買い物に行ったりする。また、教師と一緒に招待状を作成する。
- ウ 餅つきの作業手順を表にしたり、招待状を工夫して作成したりする。

<p>&lt;使う道具&gt; 臼、きね、蒸し器（せいろ）、 火ばさみ、蒸し器用布巾、ひしゃく、 バケツ、おぼん、餅を丸める台、薪、 かまど など</p>	<p>&lt;買う物&gt; 餅米、あん、きな粉、砂糖、塩、 炭酸マグネシウム、 丸めるときに使うビニル手袋、 ポウル など</p>
---	--

餅米は、前日にといで約3キロずつバケツに入れ、水に浸しておくといよい。  
子供用の軽いきねを準備するとよい。

(3) 餅つき会

- ア 教師と一緒に餅をついたり、丸めたりして楽しんで会に参加する。
- イ ついた餅を運んだり、丸めた餅の数を10個入りのパックに入れたりする。
- ウ 火を起こしたり、臼のための湯を運んだりする。  
参加者が多い場合は、火の係、パック係や餅を丸める係など、仕事の分担をはっきりさせてから、作業に取り掛かるとよい。  
クラスだけで実施するときは、餅つき機を利用して餅をつくるとよい。

(4) まとめ

- ア ビデオを見て、楽しかったことを思い出し、自由に絵をかく。
- イ 会で楽しかったことを絵日記にする。
- ウ 印象に残ったことを発表し、短い文にまとめたり、作文に書いたりする。  
個人用のアルバムに写真を整理する時間を設けるとよい。  
壁新聞を作成したり、文集にまとめたりして実施した内容を学級掲示や学校掲示する。また、会での一人一人の様子は、できるだけ早く学級のおたよりなどで保護者に連絡する。

食事の作法

- ・ 手洗いとうがい、床に落とした物の処理の仕方などのルールを知る。
- ・ 残さずに食べる習慣を身に付ける。

発表の仕方

- ・ 話をするときの姿勢を考えて、発表する。
- ・ 話を聞くときの姿勢についても考える。

係の仕事

- ・ 仕事の内容を理解し、最後まで粘り強く取り組む習慣を付ける。

火の起こし方

- ・ 薪に火を付ける練習をする。
- ・ 火ばさみの使い方を知る。

あいさつ

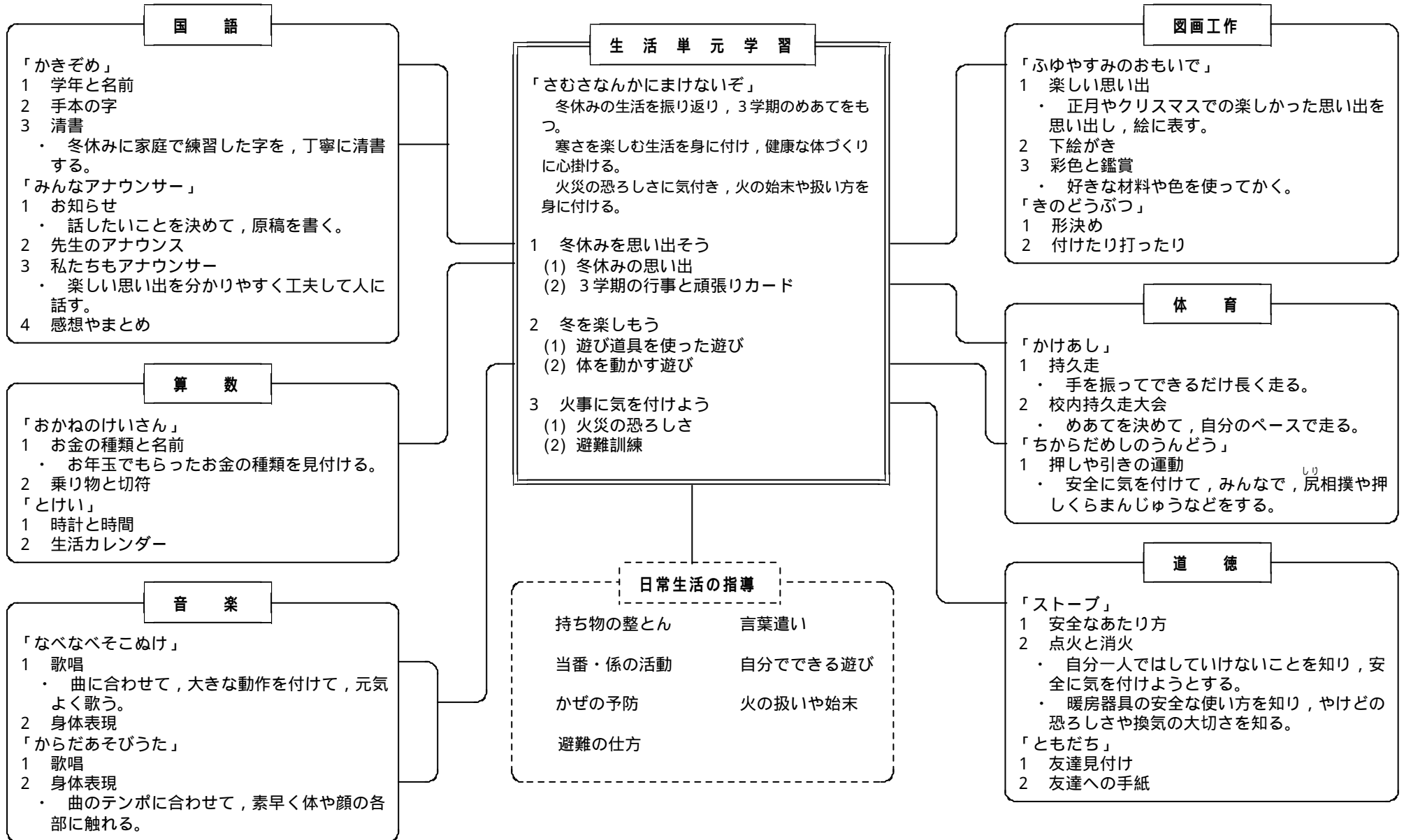
- ・ お礼の文章を考え、その言い方も練習する。





教科領域	単元・主題名及び 主な学習内容			
音 楽	<p>「あわてんぼうのサンタクロース」</p> <p>1 歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リズムカルな曲に合わせて，楽しく歌う。</li> </ul> <p>2 打楽器練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>曲に合わせてリズムよく演奏をする。「パンやさんにおかいもの」</li> </ul> <p>1 歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パンをイメージしながら歌う。</li> </ul> <p>2 身体表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな表現を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「リンリン・・・」「ドン・ドン・・・」の部分を読んだり，音楽に合わせて踊ったりする。</li> <li>教師と一緒にタンバリンやカスタネットをたたいて演奏に参加する。</li> <li>「パンパンパンやさんにおかいもの」の部分で手拍子をしながらかう。パンの模型や写真を用意するとよい。</li> <li>教師の模範を見ながら，パンの特徴を，自由に表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌いやすい部分を一人で歌ったり，みんなと一緒に歌ったりする。</li> <li>リズムの取りやすい部分を打楽器を使って部分演奏をする。</li> <li>教師と一緒にパンの種類を覚えながらかう。パンの絵カードや写真を用意するとよい。</li> <li>模範をよく見て，正確に体を動かす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌詞を見ながら，伴奏に合わせて楽しく歌う。</li> <li>伴奏に合わせて，歌いながら2拍子打ちをする。</li> <li>伴奏に合わせて，歌詞に出てくるパンをイメージしながら楽しく歌う。いろいろなパンをイメージさせながらかわせる。</li> <li>ペアでいろいろな表現を考えて，表現を楽しむ。</li> </ul>
図 画 工 作	<p>「すごろく」</p> <p>1 原画作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>原画を考える。</li> </ul> <p>2 すごろくづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>すごろくのルールを考え，すごろくを完成する。</li> </ul> <p>「クリスマスツリー」</p> <p>1 材料の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ツリーに使えるような材料を探す。</li> </ul> <p>2 飾り付け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>雪や飾りを付けて完成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>すごろくがどんな遊びかを知り，話し合いに参加する。</li> <li>案の中から自分のかきたいものを選び，絵をかく。子供の実態に合ったルールを考えさせるとよい。</li> <li>教師と一緒に松ぼっくりを探しに行く。</li> <li>松ぼっくりに，ビーズを付けたり，できたツリーを木の台や小さな箱に，取り付けたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いに参加し，自分のかきたい絵を発表する。</li> <li>分担した絵を丁寧にかく。また「3回休み」などの文を視写する。</li> <li>ツリーや飾りになりそうな材料を考え，準備する。</li> <li>ツリーに松ぼっくりやスプレーで着色したりビーズを付けたりして完成させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分なりに工夫して，みんなで作るすごろくの原画を作成する。</li> <li>進んでいく道をかいたり，分担してかいた絵を配置よく並べたりする。</li> <li>すごろくのルールを考える。</li> <li>ツリーや飾りになりそうな材料を考え，準備する。</li> <li>松ぼっくりに雪の模様を付けたりして，自分なりに工夫し，ツリーを完成させる。</li> </ul>
体 育	<p>「まねっこあそび」</p> <p>1 まねっこ遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>動作や表情をよく見て，カー杯体を動かす。</li> </ul> <p>「へいきんだい」</p> <p>1 歩き方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バランスを取りながら歩く。</li> </ul> <p>2 いろいろな技</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達や教師の技をよく見て新しい技を覚える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師と向かい合い，教師がする動きをまねする。大きな動作から徐々に小さな動作へと難易度を上げていく。</li> <li>教師と手をつなぎ，平均台の上をゆっくり，かに歩きます。</li> <li>壁をつたいながら，平均台を歩いたり，教師や友達に腰を支えられて平均台を歩いたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師と向かい合って，動きや表情のまねをする。教師ができるだけ大きな動きや表情を示し，それをまねさせる。</li> <li>平均台に一人で乗ったり降りたり，かに歩きをしたりする。</li> <li>平均台の上で方向を換えたり，いろいろな歩き方したりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽に合わせて，動作や表情で表現する。「まねっこあそび」の発展として，フォークダンスや民謡を踊ることも取り入れるとよい。</li> <li>一人で平地と同じように歩く。</li> <li>平均台の上でバランスをとり，跳んだり回転したりする。</li> </ul>
道 徳	<p>「たのしいふゆやすみ」</p> <p>1 休み中の生活</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>休み中の過ごし方を考え，生活目標を立てる。</li> </ul> <p>「おこづかい」</p> <p>1 正しい使い方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>おこづかいの正しい使い方を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵や写真カードを見て冬休みの行事や，生活の仕方を知り，家族の人と楽しく過ごす劇をする。</li> <li>おこづかいをもらう劇をして，お礼を言う練習をして，もらったお金を大切に使う気持ちをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>休みにする楽しい行事や生活の仕方を発表し，生活目標を立てる。</li> <li>おこづかいをどのように使っているのが発表したり，正しい使い方について話を聞いたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>休み中の一日の生活の流れを表にしたり，表に手伝いや生活目標を，書き込んだりする。</li> <li>おこづかいの正しい使い方を発表し，自分なりに考えをまとめる。</li> </ul>

# 単元構想図（1月）



生 活 単 元 学 習	日常生活の指導
<p>「さむसानんかにまけないぞ」</p> <p>目 標 冬休みの生活を振り返り，3学期のめあてをもつ。 寒さを楽しむ生活を身に付け，健康な体づくりに心掛ける。 火災の恐ろしさに気付き，火の始末や扱い方を身に付ける。</p> <p>指導のポイント ・ 楽しい思い出を絵や文などで発表できるようにする。 ・ 冬の遊びをより多く体験することで，健康な体を作る。 ・ 火を使うときの約束を決め，守れるように家庭と連携して指導を進める。</p> <p>内 容 1 冬休みを思い出そう (1) 冬休みの思い出 ア クリスマス・お正月にしたことを絵でかく。 ・ 写真や年賀状，書き初めなどを持ち寄って話し合う。 ・ 見たり話したりしたことを基にかきたいことを決める。 イ 絵がよく分かるように絵に合った文を書く。 ・ だれがいるのかをはっきりさせ，いつ，何をしているところかが分かるように文を書く。 ウ 絵を見せ合って思い出を発表する。 ・ 友達同士で絵を見せ合って思い出を話す。 ・ 家の人やいろいろな教師に絵を見せて，思い出を話す。 感想を聞いたり，他の人に書いてもらったりするのもよい。</p> <p>(2) 3学期の行事と頑張りカード ア 3学期の行事 ・ 行事カレンダーを作る。 ・ 一番楽しみな行事に を付けて，頑張ることを発表する。 ・ 頑張りカードに書いて掲示する。 イ 3学期の生活 ・ 係活動や当番の仕事を決める。 ・ 係や当番の表を作って掲示する。 ウ 頑張りカード ・ カードを見て，頑張ることを確かめ，発表する。</p> <p>2 冬を楽しもう (1) 遊び道具を使った遊び ア お正月の遊びをする。 ・ かるた取りや<sup>たて</sup>麻上げなど，昔からある遊びをする。 福笑いやこま回しなどを，自分で作らせて，遊ばせるのもよい。 イ 寒さを生かした遊びをする。 ・ 窓に息を吹きかけて好きな絵をかいたり，氷を作って遊ぶ。 ・ 特に寒い日には，雪だるまづくりや雪合戦，アイスキャンデーづくり，霜踏みなどもやってみる。 寒い日ほど楽しいことを，暖かい日と比べさせてみるとよい。 ウ 短縄や長縄を使った遊びをする。 ・ ルールを知り，いろいろな短縄跳びや長縄跳びをする。 固定遊具（タイヤ跳びなど）も組み合わせると，楽しく取り組ませる。</p>	<p>持ち物の整とん ・ 持ってきた自分の物を整とんする。 ・ 自分の物を忘れずに持ち帰る。</p> <p>言葉遣い ・ 敬語を使って感想を聞く。</p> <p>当番・係の活動 ・ 確実にできるように手順を覚える。 ・ 任せっきりにならないように確認する。</p> <p>自分でできる遊び ・ 家庭でも楽しめるように，作り方や気を付けることを覚える。</p>

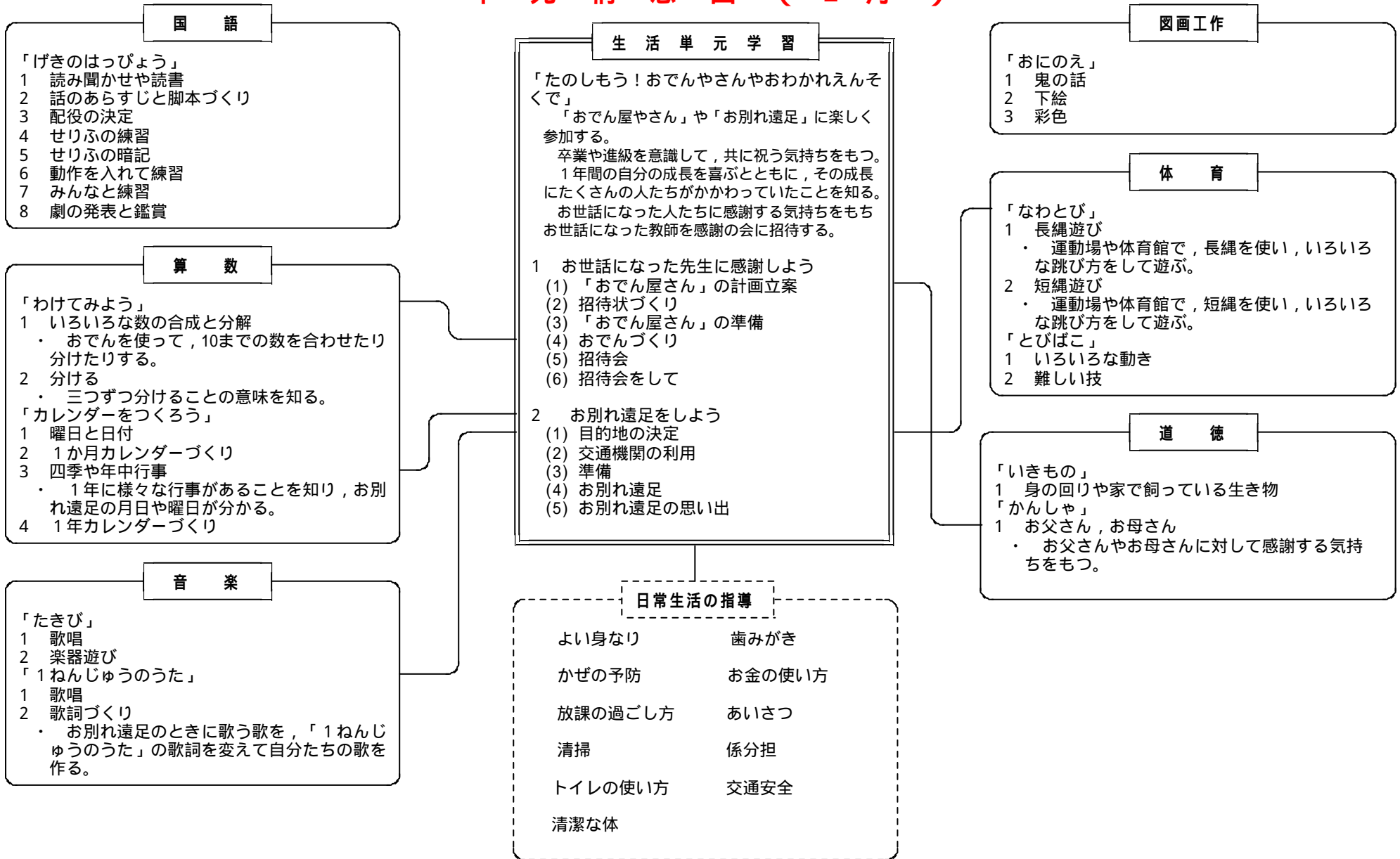
<p>(2) 体を動かす遊び</p> <p>ア 野外で道具を使わずに遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手押し相撲やけんけんぱ（ちいちいぱ）などで遊ぶ。</li> <li>・ 尻相撲や尻突き相撲，押しくらまんじゅうなどで遊ぶ。</li> </ul> <p>イ 野外で簡単な道具を使って遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴム跳びや缶けりなどで遊ぶ。</li> <li>・ 自分たちで楽しめるように，自由にルールを工夫して，次のような遊びをする。</li> </ul> <p>ビー玉遊び（目玉落とし・島出し・線ぎめなど）</p> <p>綱遊び（腰綱引き・8の字引きなど）      新聞運びレース</p> <p>陣地取り      めんこ      ボール遊び（ドッジボール・サッカーなど）</p> <p>アとイを組み合わせて変化を付ける。</p> <p>ウ かぜの予防をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外から帰ったら，うがい・手洗いをすることの大切さを知る。</li> <li>・ 十分な睡眠や清潔な体（入浴や洗髪）が，かぜの予防になることを知る。</li> <li>・ 規則正しく，好き嫌いのない食事をするように心掛ける。</li> </ul> <p>3 火事に気を付けよう</p> <p>(1) 火災の恐ろしさ</p> <p>ア 火事を見たときのことを発表したりビデオを見たりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難訓練のときのことを思い出し，火事を発見したときどうするかを考える。</li> <li>・ 消火栓や消防通報（119番）の確認をする。</li> <li>・ 火の燃え広がりの速さに気付く。</li> </ul> <p>イ 火の安全な扱い方を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ マッチやライターの正しい使い方を知る。</li> <li>・ どんな火器を使ったことがあるかを発表し，火を使うときの約束を決める。</li> </ul> <p>ウ 家庭にある暖房器具について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どんな暖房器具があるか，主にだれが扱っているのかを知る。</li> <li>・ やけどや怖い思いをしたことについて話し合い，どんなことに気を付けたらよいかを考える。</li> <li>・ 暖房器具を扱うときの約束を決める。</li> <li>・ 子供だけで火を使わないことの確認をする。</li> </ul> <p>(2) 避難訓練</p> <p>ア 避難経路の確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みんなで一緒に歩いて確かめる。</li> <li>・ 集合や整列の練習をする。</li> </ul> <p>イ 消火器のある場所を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教室から一番近い消火器や消火栓を実際に見て確認する。</li> <li>・ 学校の消火器や消火栓を探しに行く。</li> <li>・ 必要のないときは触らないことを確認しておくといよい。</li> </ul> <p>ウ 避難訓練をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放送を静かに聞き，落ち着いて行動する。</li> <li>・ 机の下に避難した後，素早く並んで安全な場所に避難できるように訓練をする。</li> </ul>	<p>かぜの予防</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ うがいや手洗いを忘れずにする。</li> <li>・ 規則正しい生活に心掛ける。</li> </ul> <p>火の扱いや始末</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正しい扱い方を覚える。</li> <li>・ 子供だけでしないことを約束する。</li> </ul> <p>避難の仕方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難経路を知る。</li> <li>・ 消火器や消火栓のある場所を覚える。</li> <li>・ 放送を静かに聞き，指示に従って避難する。</li> </ul>
---	---



教科 領域	単元及び題材名 主な学習内容			
算 数	<p>「おかねのけいさん」</p> <p>1 お金の種類と名前</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お金の種類を知り名前を覚える。</li> <li>等価関係を知り，お金の出し方を練習する。</li> </ul> <p>2 乗り物と切符</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>行き先を決めて，切符を買う練習をする。</li> <li>券売機を使って切符を買うことに慣れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お金に触れながら種類を覚え，名前を言う。 本物のお金を使って，大きさや重さを体感させる。</li> <li>10 円が 5 個で 50 円，10 円が 10 個で 100 円になることを知る。 お金の大きさや色，穴の有無で区別させるとよい。</li> <li>教師のかいた図や絵を見て，行き先を決める。</li> <li>切符代がいくらかかるか覚える。</li> <li>切符を買う様子をビデオで見る。</li> <li>券売機にお金を先に入れることを覚える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お金の種類と名前を覚えて，指示された硬貨を選び出す。 硬貨の大きさや絵柄，裏表などの違いに気付かせる。</li> <li>5 円，10 円，50 円，100 円，500 円までの等価関係を練習する。 身近なお金から始めるとよい。</li> <li>行き先を決め，料金を確かめて，切符代を出す練習をする。 できるだけ実物の硬貨を使って練習させる。</li> <li>お金を入れてから，行き先のボタンを押すことを練習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お金の種類や名前を言って，指示された硬貨や紙幣を選び出す。 紙幣には透かしや複雑な模様があることに気付かせる。</li> <li>紙幣と硬貨の等価関係を知り，お金の交換を練習する。 両替の練習を繰り返し行って，紙幣と硬貨の関係を覚えさせる。</li> <li>行き先を決め，切符代をいろいろなお金を使って出す練習をする。 おつりがあるときは卓上計算機を使わせるとよい。</li> <li>おつりがないようにお金を出したり，おつりがあるように出したりして買い方を練習する。</li> </ul>
	<p>「とけい」</p> <p>1 時計と時間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時間や時刻に関係のある言葉を知り，時計に興味をもつ。</li> </ul> <p>2 生活カレンダー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一日の生活を振り返り，時間で動いていることを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな時刻の時計を見て生活時間を知る。</li> <li>好きな時計の絵をかいて長針，短針を知る。</li> <li>保護者に協力してもらって，一日の生活カレンダーを作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時計の針を見て，何時何分かが分かる。</li> <li>何時何分前，何時何分過ぎなどの意味が分かる。</li> <li>生活カレンダーに一日の生活時間をかき，午前か午後かを区別する。 言葉が難しければ，朝・昼・夜という言い方でもよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間 分 - 時間 分，時間 分 + 時間 分などの計算をする。</li> <li>60 進法，12 進法などの意味が分かる。</li> <li>生活カレンダーをかき，食事や勉強の時間，在校時間などを，計算して求めることができる。</li> </ul>

教科領域	単元及び主題名 主な学習内容			
音 楽	「なべなべそこぬけ」 1 歌唱 ・ 曲に合わせて楽しく歌う。 2 身体表現 ・ 曲に合わせて楽しく踊る。 「からだあそびうた」 1 歌唱 ・ リズムの変わり方に気を付けて歌う。 2 身体表現 ・ 歌詞の意味を理解しながら踊る。	・ 繰り返しの部分の歌詞を覚える。 ・ 教師と一緒に大きな動作で踊る。 ・ 頭，肩など体や顔の各部の名前を覚える。 ・ 教師の動きを見て体の各部に触れる。	・ 振り付けに合わせて大きな声で歌う。 ・ 体を回すときに素早く動かす。 ・ 歌詞を覚えて，楽しく歌う。 ・ 曲に合わせて正しく体や顔の各部に触れる。	・ リズムをとりながら速さに気を付けて歌う。 ・ 相手に合わせて動きの大きさや速さを考えて踊る。 ・ 曲の速さに遅れないように歌う。 ・ 歌の速さに付いていけるようにする。
図 画 工 作	「ふゆやすみのおもいで」 1 楽しい思い出 ・ お正月やクリスマスの思い出を話し合う。 2 下絵かき ・ 下絵をかく。 3 彩色と鑑賞 ・ 友達の絵を見てよい点に気付く。 「きのどうぶつ」 1 形決め ・ 作りたい動物を決めて材料を考える。 2 付けたり打ったり ・ 接着剤で付けたり釘を打ったりして形を作る。	・ お正月やクリスマスのことを思い出す。 ・ 教師と下絵をかく。 ・ クレヨンなどの好きな材料で色を塗る。 ・ 好きな作品を見付ける。 ・ どんな動物を作るか決める。 ・ 教師と一緒に接着剤で木切れをはる。	・ 冬休みの楽しかったことを発表する。 ・ かきたい人や物を大きくかく。 ・ 細かいところまで丁寧に塗る。 ・ よい点をできるだけ多く見付けて発表する。 ・ 木切れを置いてどんな動物にするか決める。 ・ どの向きにするか考えて接着剤ではる。	・ クリスマスカードや年賀状，写真を見せて思い出を発表する。 ・ 彩色や構図などを考えてかく。 ・ 配色に気を付けて塗る。 ・ 苦労した点を話す。 ・ 作りたい動物に合った木切れを集める。 ・ でき上がりを予想して接着剤ではったり，釘を打って付けたりする。
体 育	「かけあし」 1 持久走 ・ 自分なりの目標をもち，最後まで走り切る。 2 校内持久走大会 ・ 練習の成果を発揮する。 「ちからだめしのうんどう」 1 押しや引きの運動 ・ 安全に気を付けて楽しく体を動かす。	・ 教師と一緒にゆっくり自分の速さで走る。 健康のチェックをする。 ・ 教師と最後まで粘り強く走る。 ・ 教師と手押し相撲や尻相撲をする。 後や横にもマットを敷く。	・ 手を振ってバランスをとり，できるだけ長く走る。 入念に準備運動をさせる。 ・ めあてのカードを意識して，最後まであきらめずに走り切る。 ・ 片足相撲やけんけんばをする。 安全な倒れ方を教える。	・ 同じ速さで走る距離のめあてを決めて走る。 できるだけ自分のペースで走らせる。 ・ めあてが守れるように，最後まであきらめずに走り切る。 ・ 友達同士でルールを決めて，押しくらまんじゅうや片足相撲をする。
道 徳	「ストーブ」 1 安全なあたり方 ・ やけどや火事に気を付ける。 2 点火と消火 ・ 暖房機の安全な使い方を知る。 「ともだち」 1 友達見付け ・ 友達を見付ける。 2 友達への手紙 ・ 手紙を書く。	・ 絵を見て，安全なあたり方を知る。 ・ 自分一人ではしていけないことを知る。 ・ 友達の名前を言う。 ・ 簡単な手紙を書く。	・ ストーブの安全なあたり方を考える。 ・ 勝手にやろうとする友達を注意する。 ・ 友達と遊んだことを話す。 ・ 絵を入れて手紙を書く。	・ やけどについて知り，安全なあたり方を身に付ける。 ・ 換気の大切さを知り窓を開ける。 ・ 友達にしてもらったことを話す。 ・ 友達に対する言葉を考えて手紙を書く。

# 単元構想図（2月）



生 活 単 元 学 習	日常生活の指導
<p>「たのしもう！おでん屋さんやおわかれえんそくで」</p> <p>目 標</p> <p>「おでん屋さん」や「お別れ遠足」に楽しく参加する。 卒業や進級を意識して、共に祝う気持ちをもつ。 1年間の自分の成長を喜ぶとともに、その成長にたくさんの人たちが関わっていたことを知る。 お世話になった人たちに感謝する気持ちをもち、お世話になった教師を感謝する会に招待する。</p> <p>指導のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域や子供の実態に合わせて、招待する会の名前、内容を変えてもよい。</li> </ul> <p>内 容</p> <p>1 お世話になった先生に感謝しよう（例：おでん屋さん）</p> <p>(1) 「おでん屋さん」の計画立案</p> <p>ア 昨年の「おでん屋さん」の様子を写真やビデオなどで見て、関心をもつ。 イ 「おでん屋さん」で使う道具や活動内容を知り、その様子をつかむ。 ウ 活動内容や使う道具などを考えて発表する。また、大まかな作業の流れを理解し、係分担を決める。 「おでん屋さん」当日の係分担を決めておく。（例：盛り付け係、注文係、お茶係、ウェイター係、デザート係、はし係など） 招待する人を考える時間も設けたい。</p> <p>(2) 招待状づくり</p> <p>ア お世話になった教師に、担任と一緒に招待状を書き、読む練習をして渡す。 イ お世話になった教師に招待状を書いて、担任と一緒に読む練習をし、職員室に行って渡す。 ウ 「おでん屋さん」の作業手順を表にしたり、工夫して招待状を作ったりして渡す。</p> <p>(3) 「おでん屋さん」の準備</p> <p>ア 友達と一緒に準備する道具を用意したり、材料を買いに行ったりする。 イ 道具を用意したり、買いたい材料を選択し、買い物に行ったりする。 ウ 室内の飾り付けを作ったり、お品書きを書いたりする。 時間があれば、屋台を作って、雰囲気盛り上げる。 「朝市」のような市があれば利用し、時間があれば下見しておく。 買う物は、こんにゃく、卵、大根、ちくわ、里芋、半ぺん、厚揚げ、みかんなど。</p> <p>(4) おでんづくり</p> <p>ア 材料を教師と一緒に切る。 イ 材料を教師の言われたとおりに切る。 ウ 材料を切って、おでんを作る。 おでんは、招待する前日に作っておくとよい。</p> <p>(5) 招待会</p> <p>ア 「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」を大きな声で言う。</p>	<p>よい身なり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下着、上着を正しく着る。</li> <li>シャツのすそをきちんとズボンの中に入れる。</li> <li>ボタン、ファスナーを掛ける。</li> <li>清潔な衣服を身に着ける。</li> <li>気候によって衣服を調節することを知る。</li> </ul> <p>歯みがき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>虫歯の話聞く。</li> <li>歯みがきの練習をする。</li> </ul> <p>かぜの予防</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>かぜの予防の話聞く。</li> <li>うがい薬、コップの扱い方を知る。</li> <li>うがいの練習をする。</li> </ul> <p>お金の使い方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お金の大切さに気付いたり正しい使い方を考えたりする。</li> </ul> <p>放課の過ごし方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>休み時間はできるだけ外へ出て、友達と仲良く遊ぶ。</li> </ul>

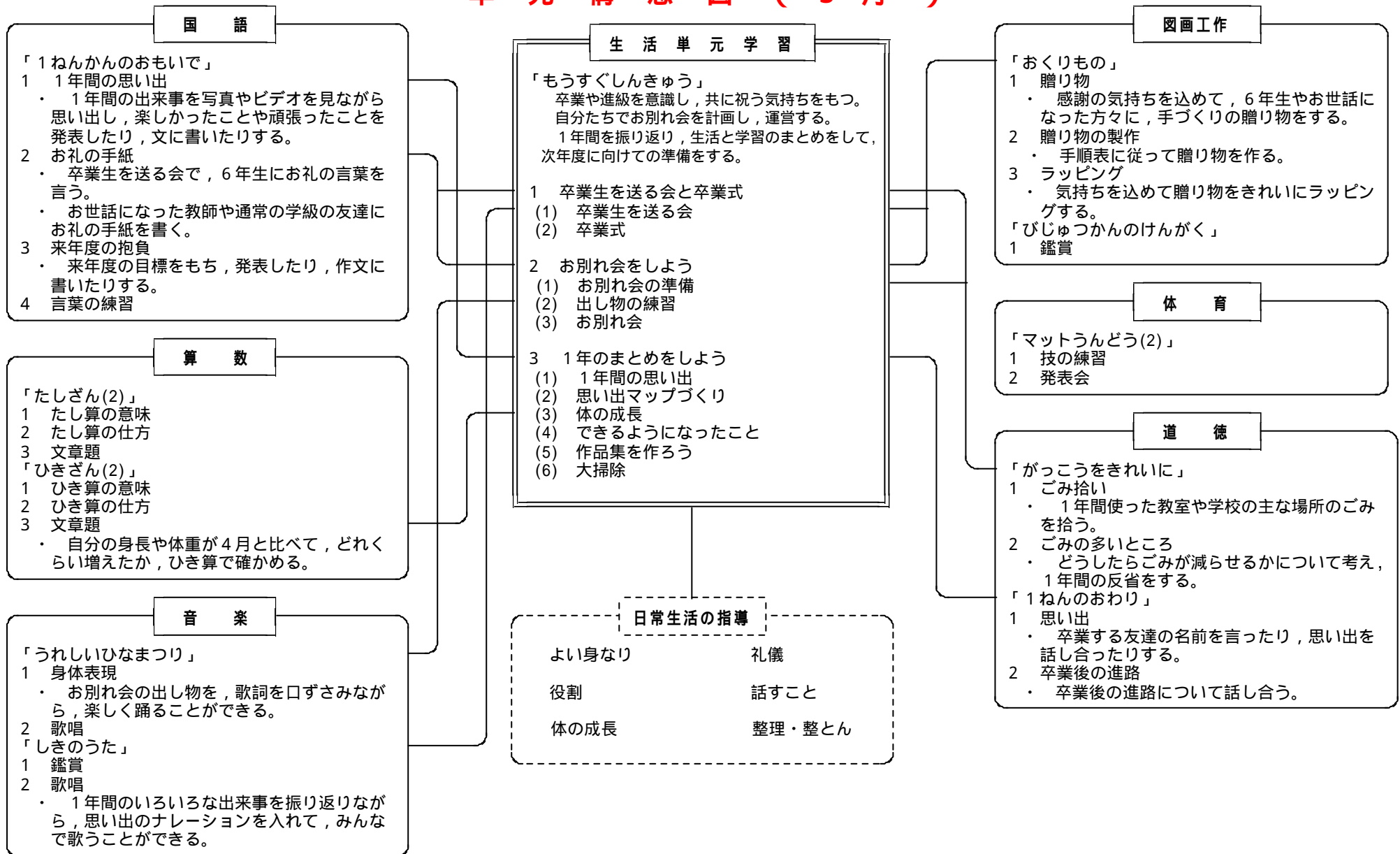
<p>イ お客さんが来たら、お茶を持って行ったり、はしを持って行ったりするなど、簡単な役割を果たす。</p> <p>ウ 「おでん屋さん」がうまくいくように、その場に応じた接待をする。</p> <p>流れは、お客さんが来る。お茶係がお茶を持って行く。注文係が注文を取り、盛り付け係へ注文票を持って行く。盛り付け係は注文票のとおり盛り付ける。ウエイター係、ウエイトレス係が盛り付けたおでんを運び、はし係は、はしを持って行く。ウエイター係、ウエイトレス係が片付け、デザート係がみかんを持って行く。</p> <p>(6) 招待会をして</p> <p>ア ビデオや写真などを見て、楽しかったことを発表したり絵をかいいたりする。</p> <p>イ 楽しかったことや友達のよかったことを発表する。また、楽しかったことを絵や短い文にする。</p> <p>ウ 印象に残ったことや楽しかったことを作文にまとめたり、会の参加者にお礼の手紙を書いたりする。</p> <p>個人用のアルバムがある場合には、写真の整理をさせるとよい。</p> <p>2 お別れ遠足をしよう</p> <p>(1) 目的地の決定</p> <p>ア 今までの遠足の写真などを見て、目的地に興味・関心をもつ。</p> <p>イ 目的地を話し合って決める。</p> <p>ウ 「お別れ遠足」を意識して、行き先を話し合う。</p> <p>(2) 交通機関の利用</p> <p>ア バスや電車に乗るときは、切符やお金があることを思い出す。</p> <p>イ 切符の買い方やその使い方、バスの代金の払い方を思い出し、練習する。</p> <p>ウ 実際に電車やバスに乗る練習をする。</p> <p>「秋の遠足」の写真やビデオなどを見て、思い出す程度でもよいし、時間があれば、実際に電車やバスに乗る練習を、ぜひさせておきたい。</p> <p>(3) 準備</p> <p>ア 目的地での過ごし方を知り、教師と一緒に遠足のしおりに作る。</p> <p>イ 目的地での過ごし方を考え、しおりの原稿を教師と一緒に考える。</p> <p>ウ 目的地での過ごし方を考え、しおりの原稿を考える。</p> <p>「秋の遠足」のしおりを参考にして作るとよい。</p> <p>寒い時期なので、目的地で縄跳びやボールで、仲良く遊ばせてもよい。</p> <p>(4) お別れ遠足</p> <p>ア 楽しく参加し、楽しい思い出を作る。</p> <p>イ 施設等を見学したり、公園で仲良く遊んだりする。</p> <p>ウ 公衆ルールを守り、安全に交通機関を利用する。</p> <p>学習した内容がどこまでできるようになったかを見守る。</p> <p>(5) お別れ遠足の思い出</p> <p>ア 遠足の写真を見て、遠足を思い出し、感想を発表する。</p> <p>イ 楽しかったことなどを、絵や短い文で表す。</p> <p>ウ 遠足の思い出文集を作る。</p> <p>個人用のアルバムがあれば、遠足の写真を整理させるとよい。</p>	<p>あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お客さんを迎えるのに必要なあいさつの練習をする。</li> </ul> <p>清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 掃除道具の正しい使い方を知る。</li> <li>・ 雑巾<small>きん</small>のしぼり方を知る。</li> </ul> <p>係分担</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日直や係の仕事、当番などの仕事の内容を理解し、最後まで取り組む習慣を付ける。</li> </ul> <p>トイレの使い方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正しいトイレの使い方を覚え、正しく使えるようにする。</li> <li>・ トイレの後で、きれいに手を洗ったりハンカチで手をふいたりする。</li> </ul> <p>交通安全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 信号の見方や横断歩道の渡り方について知る。</li> <li>・ 右側歩行、歩道と車道の区別を知る。</li> <li>・ 電車やバスの待ち方、電車やバスの中での過ごし方について知る。</li> <li>・ 電車やバスの乗り降りの練習をする。</li> </ul> <p>清潔な体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手や顔の洗い方を知る。</li> <li>・ しもやけやあかぎれの予防法を知る。</li> <li>・ 清潔な衣服を身に着けることの大切さを知る。</li> </ul>
---	---

教科 領域	単元・題材名及び 主な学習内容			
国 語	<p>「げきのはっぴょう」 1 読み聞かせや読書</p>	<p>学習発表会や学芸会が実施される場合は，その実施月に生活単元学習と関連させて行くとよい。</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読み聞かせを聞いたり，読書をしたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教師が読み聞かせをする。</li> <li>・ 絵本などに出てくる身近な動物や事物などに興味をもって見る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 絵本ややさしい読み物を楽しんで読む。</li> <li>・ 絵本ややさしい読み物に出てくる登場人物に興味をもって読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ やさしい読み物を進んで読む。</li> <li>・ 絵本ややさしい読み物の登場人物や情景などに興味をもって読む。</li> </ul>
	<p>2 話のあらすじと脚本づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 場面ごとの絵を見ながらあらすじを考え，脚本を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 場面ごとの絵を見ながら，登場人物や言葉の確認を教師と一緒にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 場面ごとの絵を見ながら，登場人物や言葉，あらすじについて話し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 場面ごとの絵を見ながらあらすじや登場人物の心情，情景などを話し合い，教師と一緒に脚本を作る。</li> </ul>
	<p>3 配役の決定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 登場人物を確認しながら，配役を決める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配役を教師と一緒に決める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配役について話し合っ，自分のやりたい役を言う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配役について話し合っ，自分のやりたい役を言う。</li> </ul>
	<p>4 せりふの練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ せりふを何度も読んで，練習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教師と一緒に振り付けを考えたり，口伝えてせりふを教えてもらったりしながら練習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の配役を知って，せりふの練習をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の配役を知って，せりふを練習し，暗記する。</li> </ul>
	<p>5 せりふの暗記</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ せりふの練習をして，暗記する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ せりふの暗記を教師と一緒にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適切な大きさの声でせりふを言う練習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ せりふを暗記しながら教師と一緒に動作も考える。</li> </ul>
	<p>6 動作を入れて練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ せりふに合った動作を考えながら，練習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 動作を入れて，大きな声でせりふを練習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ せりふに合った動作を教師と一緒に考えながら練習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 声の調子に気を付け，動作を考えながらせりふを練習する。</li> </ul>
	<p>7 みんなと練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 劇の流れを見ながら，みんなと練習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相手のせりふに気を付けながら，みんなと練習する。</li> </ul> <p style="text-align: center;">劇の流れを理解し，自分の出番が分かるようになるまで練習させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大きな動作をしながら劇の練習をする。</li> <li>・ 相手の動きを見ながらみんなと練習する。</li> </ul> <p style="text-align: center;">劇の流れを理解し，自分の出番が分かるようになるまで練習させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大きな動作をしながら劇の練習をする。</li> <li>・ 相手のせりふや動きに合わせて練習する。</li> </ul> <p style="text-align: center;">自分や友達の役割を理解させる。</p>
<p>8 劇の発表と鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 劇の発表をする。</li> </ul> <p>・ 鑑賞のときのマナーが分かる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大勢の人の前で，大きな声を出して発表する。</li> </ul> <p>・ 鑑賞をするとき，初めと終わりに拍手を知ることを知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大勢の人の前で，堂々と劇の発表をする。</li> <li>・ 鑑賞する劇の名前が言える。</li> <li>・ 鑑賞する劇の初めと終わりに拍手することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大勢の人の前で，堂々と劇の発表をする。</li> <li>・ 鑑賞する劇の名前が言える。</li> <li>・ 鑑賞する劇の初めと終わりに自分から拍手することができる。</li> </ul>	

教科 領域	単元・題材名及び 主な学習内容			
算          数	<p>「わけてみよう」</p> <p>1 いろいろな数の合成と分解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな数を合わせたり，分けたりする。</li> </ul> <p>2 分ける</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>二つずつ分けることの意味を知る。</li> <li>三つずつ分けることの意味を知る。</li> <li>いくつかに分けることの意味を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1に2(1, 3)を合わせるといくつになるか考える。</li> <li>2に2(1, 3)を合わせるといくつになるか考える。</li> <li>3は1と(2)といくつに分けられか考える。 できるだけ身近で，興味のわく具体物を使って取り組ませる。</li> <li>一つの入れ物に，いろいろな具体物一つずつ入れる。</li> <li>一つの入れ物に，いろいろな具体物を二つ又は三つずつ入れる。</li> <li>同じ数ずつ具体物が入った入れ物がいくつあるか数える。 具体物は，子供の興味や関心のある身近な物を選ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4は1(2, 3)といくつに分けられるか考える。</li> <li>5は1(2, 3, 4)といくつに分けられるか考える。</li> <li>10までの数を合わせたり分けたりする。 半具体物として，おはじき，タイル，数図カード，積木等を利用させるとよい。</li> <li>10までの数を2ずつに分ける練習をする。</li> <li>10までの数を3ずつに分ける練習をする。</li> <li>10～20までの数を，同じ数ずつ分ける練習をする。 初めは，具体物や半具体物を使い，次第にノートに絵や図をかかせて考えさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>20までの数を合わせたり分けたりする。</li> <li>3ずつ，4ずつ，5ずつ分けたときの余りの数を考える。  半具体物を操作させたり，ノートに絵や図をかかせたりしながら考えさせる。</li> <li>分けることの意味を知る。</li> <li>簡単なわり算の仕方を知る。</li> <li>わり算の式の立て方を知る。</li> <li>わり算を使って計算してみる。 割り切れる場合と余りが出る場合があることに気付かせる。</li> </ul>
	<p>「カレンダーをつくろう」</p> <p>1 曜日と日付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>曜日と日付があることを知る。</li> </ul> <p>2 1か月カレンダーづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1か月のカレンダーを作る。</li> </ul> <p>3 四季や年中行事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1年に四季やいろいろな行事があることを知る。</li> </ul> <p>4 1年カレンダーづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1年カレンダーを作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校に行く日と行かない日(休みの日)があることに気付く。</li> <li>教師と一緒に曜日，日付をカレンダーに記入する。</li> <li>自分の誕生日を知る。</li> <li>季節の移り変わりがあることを知る。</li> <li>教師と一緒に1年間のカレンダーを作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>曜日の名称や順序を覚えて正しく言う。</li> <li>曜日，日付をカレンダーに記入する。</li> <li>自分の誕生日や友達の誕生日をカレンダーに記入する。</li> <li>四季の名称を知る。</li> <li>自分で1年間のカレンダーを作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大の月，小の月，28日の月があることを知る。</li> <li>自分で1か月のカレンダーを作る。</li> <li>学校行事や年中行事を調べて，カレンダーに記入する。</li> <li>四季の名称を覚える。</li> <li>友達と協力して，1年間のカレンダーを作る。</li> </ul>

教科領域	単元・主題名及び 主な学習内容			
音	「たきび」 1 歌唱 ・ 曲に合わせて身体表現したり，歌を歌ったりする。 2 楽器遊び ・ 楽器に触れる。	・ たきびをしている友達や教師の様子を見て模倣する。 ・ 打楽器を使って曲に合わせて自由にたたく。	・ 簡単な部分を歌ったり友達と一緒に歌ったりする。 ・ 打楽器を使って二拍子のリズムをとる。	・ 歌に合った身体表現をしながら歌う。 ・ 打楽器などで二拍子のリズム打ちをしながら歌う。
楽	「1ねんじゅうのうた」 1 歌唱 ・ 正確に歌詞を覚えて，正しい発音で歌う。 2 歌詞づくり ・ 「いちがつ」の部分を考えて歌う。	・ 平仮名の歌詞をフレーズごとに教師と一緒にゆっくり読む。 ・ 暦や行事を見ながら教師と一緒に歌詞を考え，ゆっくり歌う。	・ ゆっくりとした伴奏に合わせて歌詞を見ながら歌う。 ・ 考えやすい月を選んで歌詞を考え，ゆっくり歌う。	・ ゆっくりとした伴奏に合わせて，歌詞を見ながらはっきりした発音で歌う。 ・ みんなで話し合っ歌詞を考え，大きな声で歌う。
図画 工 作	「おにのえ」 1 鬼の話 ・ 鬼の出してくる話を聞く。 2 下絵 ・ 鬼の絵をかく。 3 彩色 ・ 鬼の絵の下絵に彩色する。	・ 話を聞いて，鬼がどんな物かを知る。 ・ 鬼の絵を教師と一緒にかく。 ・ 教師と一緒に，水彩絵の具で色を塗る。	・ どんな鬼だったか，鬼がどんなことをしたか発表する。 ・ 鬼の特徴が分かるようにかく。 ・ 鬼にふさわしい色を選んで水彩絵の具で塗る。	・ 一番心に残った場面を発表する。 ・ 鬼の表情が分かるようにかく。 ・ 細かい部分まで丁寧に水彩絵の具で塗る。
体 育	「なわとび」 1 長縄遊び ・ 長縄でいろいろな跳び方をする。 2 短縄遊び ・ 短縄でいろいろな跳び方をする。 「とびばこ」 1 いろいろな動き ・ 跳び箱を使って，いろいろな動きをする。 2 難しい技 ・ 跳び箱を使って難しい技に挑戦する。	・ 教師と一緒に大波小波や長縄くぐりをする。 ・ 縄を片手で持って回しながら跳躍する。 できた児童にはより高度な技にも挑戦させる。 ・ 低い跳び箱に乗ったり降りたり，またがったりする。 ・ 教師の補助を受けながら，跳び上がり・跳び降りをする。	・ 大波小波や長縄くぐりをする。 ・ 1回旋2跳躍の前跳びや後跳びをする。 できた児童にはより高度な技にも挑戦させる。 ・ 跳び箱を使って，またぎ乗りやまたぎ降りをする。 ・ 教師の補助を受けながら，開脚跳び，台上前転をする。	・ 大波小波や連続回旋跳びをする。 ・ 1回旋1跳躍の前跳びや後跳びをする。 できた児童にはより高度な技にも挑戦させる。 ・ 跳び箱を使って跳び上がったたり，跳び降りたりする。 ・ 開脚跳びや台上前転をする。
道 徳	「いきもの」 1 身の回りや家で飼っている生き物 ・ 生き物を大切にすることを知る。 「かんしゃ」 1 お父さん，お母さん ・ 父母に対して感謝する気持ちをもつ。	・ 生き物をいじめている絵や大切にしている絵を見て感想をもつ。 ・ 父母の写真を見て名前を言う。 ・ 教師と一緒に，父母がしてくれることを確認する。	・ 生き物への接し方を考える。 ・ 自分の父母の名前を言う。 ・ 父母が自分にしてくれることを発表する。	・ 生き物の世話の仕方を考える。 ・ 父母が自分にしてくれることを発表する。 ・ 父母に対する感謝の気持ちを手紙に書く。

# 単元構想図（3月）



生 活 単 元 学 習	日常生活の指導
<p>「もうすぐしんきゅう」</p> <p>目 標 卒業や進級を意識し、共に祝う気持ちをもつ。 自分たちでお別れ会を計画し、運営する。 1年間を振り返り、生活と学習のまとめをして、次年度に向けての準備をする。</p> <p>指導のポイント ・ 式については全体の練習に参加しながら、少しずつ別れの雰囲気を高めていくようにする。 ・ 学級独自のお別れ会はできるだけ子供の手で計画・運営できるようにし、1年間の学習の成果が発表できる場になるようにする。</p> <p>内 容 1 卒業生を送る会と卒業式 (1) 卒業生を送る会 ア 歌や出し物の練習に参加し、落ち着いて参加する。 イ 会に参加して歌や出し物を鑑賞したり、自分も歌や出し物をしたりする。 ウ 在校生の歌や出し物を鑑賞したり、6年間の出来事を思い出したりして、感謝の気持ちをもつ。 歌や出し物などは、朝の会等の時間を有効に活用し、計画的に練習する。 当日は児童に無理のない形で参加させ、通常の学級の友達との交流の場としていく。</p> <p>(2) 卒業式 ア 教師と一緒に式の練習に参加する。 イ 起立・礼・着席などの号令に従って、立ったり、座ったりできるようにする。 ウ 式に参加して歌を歌ったり、送辞や答辞を言ったりする。 子供の実態によっては、長時間の参加は困難な場合もあるので、一部のみ参加させたり、教師が付き添ったりして参加のさせ方を工夫する。</p> <p>2 お別れ会をしよう (1) お別れ会の準備 ア 6年生へのお礼の言葉を教師と一緒に考えて、なぞり書きをして用紙に書く。 イ 6年生へのお礼の言葉を考えて、用紙に書く。 ウ 自分で工夫し、6年生への手紙を書いたり、贈り物を作ったりする。 6年生には、お返しの言葉や出し物を考えさせるとよい。</p> <p>(2) 出し物の練習 ア 歌や楽器の演奏などの練習を教師と一緒にする。 イ 歌や楽器の演奏などの練習をグループで行う。 ウ 出し物の練習の外、司会や初めの言葉などの役割の練習をする。 6年生には、お礼の言葉や出し物の練習をさせる。</p> <p>(3) お別れ会 ア プログラムに従ってお別れ会に参加する。 イ 分担された仕事をしながら楽しくお別れ会に参加する。 ウ お別れ会の進行をしたり、協力して後片付けをしたりする。 保護者に参加してもらったり、お世話になった教師を招待したりして、学級独自のお別れ会を開く。</p>	<p>よい身なり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 式にふさわしい服装を考えて発表する。</li> </ul> <p>礼儀</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 号令に従って行動し、私語をしないようにする。</li> </ul> <p>役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 司会や初めの言葉などの自分の役割を果たす。</li> </ul>

<p>3 1年のまとめをしよう</p> <p>(1) 1年間の思い出</p> <p>ア 一番楽しかった今年度の思い出を発表し合う。</p> <p>イ 入学式、始業式、春の遠足などの各行事を思い出し、その折々の活動を話し合う。</p> <p>ウ 絵、作文、絵日記、各種のノート、プリント類などを家から持ち寄ったり、教室に保管してある物を整理したりして、鑑賞し合う。</p> <p>1年間の各行事の様子を撮影したビデオや写真、事後にかいた絵や作文などを手掛かりにして思い出させる。</p> <p>(2) 思い出マップづくり</p> <p>ア 自分の分担の所に色を塗ったり、絵をかいたりする。</p> <p>イ 写真やパンフレットなどを切り抜いた物をはるなどの工夫をし、楽しい思い出の地図になるようにする。</p> <p>ウ 1年間で行なったいろいろな行事の時期や場所を思い出し、模造紙の白地図に全体のレイアウトをかく。</p> <p>できた地図を掲示して、1年間を振り返ることができるようにする。</p> <p>他に、「思い出すごろく」、「思い出ノート」なども考えられる。</p> <p>(3) 体の成長</p> <p>ア 4月当初の身長を測った紙テープと現在の身長を比較する。</p> <p>イ 健康手帳などを見て、記録を振り返る。</p> <p>ウ 健康手帳の記録やその他の保健関係の記録を基にグラフを作り、成長を確かめ合う。</p> <p>(4) できるようになったこと</p> <p>ア この1年間でできるようになったことを考え、カードに書いて黒板に掲示する。</p> <p>イ 学校だけでなく家庭でできるようになったことも書く。</p> <p>ウ 学習面についても、細かく具体的な内容を書き出す。</p> <p>(5) 作品集を作る</p> <p>ア 教師に手伝ってもらって作品を整理する。</p> <p>イ 表紙を作り、製本する。</p> <p>ウ できあがった作品をお互いに見合っ、工夫した点やよさについて話し合う。</p> <p>(6) 大掃除</p> <p>ア 自分の机の中やロッカーを掃除したり、整とんしたりする。</p> <p>イ 分担した場所を掃除したり、整とんしたりする。</p> <p>ウ 友達と協力して、教室全体を掃除したり、整とんしたりする。</p> <p>新入生がいる場合は、教室の飾り付けも行わせる。</p>	<p>話すこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経験を思い出して話す。</li> </ul> <p>役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕事を分担して、自分の役割を果たす。</li> </ul> <p>体の成長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身体測定の結果が分かり、自分の体の成長に関心をもつ。</li> </ul> <p>整理・整とん</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 掃除道具、運動用具、図書などの整理・整とんをする。</li> </ul>
--	---





教科領域	単元・主題名及び主な学習内容			
音楽	<p>「うれしいひなまつり」</p> <p>1 身体表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歌に合わせて身体表現する。</li> </ul> <p>2 歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歌を丁寧にゆったり歌う。</li> </ul> <p>「しきのうた」</p> <p>1 鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歌詞を見ながら聴く。</li> </ul> <p>2 歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>正確に歌詞を覚え正しい発音で歌う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>曲に合わせて身体表現したり声を出したりする。</li> <li>平仮名の歌詞を教師と一緒にゆっくり読んで歌う。</li> <li>CDやピアノ伴奏を静かに聴く。</li> <li>教師と一緒に，平仮名をフレーズごとにゆっくり読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知っている歌詞を口ずさみながら，身体表現する。</li> <li>歌えるところを一人で歌う。</li> <li>CDやピアノ伴奏を静かに聴き，興味のある部分の歌詞を覚える。</li> <li>ゆっくりとした伴奏に合わせて，歌詞を見ながら歌う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知っている歌詞を口ずさみながら，歌詞に合った身体表現をする。</li> <li>曲に合わせてゆったりとした雰囲気を感じて歌う。</li> <li>CDやピアノ伴奏を静かに聴き，歌詞を覚える。</li> <li>伴奏に合わせて，できるだけ正しい発音で歌う。</li> </ul>
図画工作	<p>「おくりもの」</p> <p>1 贈り物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>感謝の気持ちを表す贈り物を考える。</li> </ul> <p>2 贈り物の製作</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>手順表に従って贈り物を作る。</li> </ul> <p>3 ラッピング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>贈り物をきれいにラッピングする。</li> </ul> <p>「びじゅつかんのけんかく」</p> <p>1 鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>美術作品などを鑑賞する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お世話になった6年生の名前を言う。</li> <li>輪飾りを作る。</li> <li>輪飾りでレイを作ったり，教室に飾ったりする。</li> <li>美しい自然の風景や造形品に関心をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6年生にお世話になったことを発表する。自分の作れそうな贈り物を考えさせる。</li> <li>贈り物を作る。カード，しおり，ペーパーウェイト など</li> <li>贈り物に付けるカードを作る。</li> <li>優れた作品などの美しさやよさを味わう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>だれにどんなことでお世話になったか話し合う。お世話になった人が喜ぶ贈り物を考えさせる。</li> <li>贈り物を作る。エプロン，クッション，写真立て など</li> <li>贈り物を袋に入れたり，包装紙で包んだりして，リボンを付ける。</li> <li>美術作品のよさや美しさに関心をもって鑑賞する。</li> </ul>
体育	<p>「マットうんどう(2)」</p> <p>1 技の練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マットの上でいろいろな技の練習をする。</li> </ul> <p>2 発表会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>練習した技を組み合わせ発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マットの上で右や左に横回りをする。</li> <li>マットの上で前回りをする。</li> <li>連続で前回りをする。</li> <li>仰向けで背中を丸めてゆりかごをする。</li> <li>後ろ回りの練習もさせる。</li> <li>指定された技を丁寧に演技する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手の着き方に気を付けて前転をする。</li> <li>連続で前転する。</li> <li>後転の練習をする。</li> <li>手のひらを耳の横に着けて後転し，手が床に着いたら肘を伸ばす練習をする。リズムよく回転できるように繰り返し練習させる。</li> <li>自分の得意な技を教師と一緒に組み合わせ発表会に参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>きれいなフォームで前転をする。</li> <li>開脚前転の練習をする。</li> <li>前転 開脚前転の連続技の練習をする。</li> <li>開脚後転の練習をする。</li> <li>後転 開脚後転の連続技の練習をする。</li> <li>発展学習として，側転にも挑戦させてみる。</li> <li>自分でいろいろな技を組み合わせ発表会に参加する。</li> </ul>
道徳	<p>「がっこうをきれいに」</p> <p>1 ごみ拾い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りをきれいにする。</li> </ul> <p>2 ごみの多いところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの減量について考える。</li> </ul> <p>「1ねんのおわり」</p> <p>1 思い出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>写真を見て，思い出を話し合う。</li> </ul> <p>2 卒業後の進路</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業後の進路について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教室の指示された場所のごみ拾いをする。</li> <li>自分の机やロッカーの中を掃除したり，整頓したりする。</li> <li>卒業する友達の名前を言う。</li> <li>卒業後の進路を教師と一緒に言う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校庭の分担された場所のごみ拾いをする。</li> <li>どんなところにごみがたくさん落ちていたかを発表する。</li> <li>写真などを見ながら思い出を話し合う。</li> <li>卒業後の進路を話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分で拾う場所を考えて，校舎内・外のごみ拾いを進んでする。</li> <li>どうしたらごみが減らせるか考える。</li> <li>写真などを見ながら思い出を話し合う。</li> <li>卒業後の進路を話したり，作文に書いたりする。</li> </ul>

# 特殊学級（知的障害）教育課程案

聴

目次

次

愛知県教育センター

